

参考資料 ～各種調査結果～

＜基礎調査結果＞

1. 観光統計等基礎データの収集結果 1

＜観光動向調査結果＞

2. GPS ビッグデータ調査結果 13
3. 観光マーケット調査結果 57
4. 来訪者アンケート調査結果 XX
5. SNS 分析結果 75

＜市民や関連団体等の意向調査結果＞

6. 市民アンケート調査結果 79
- 7 観光関連団体等への意向調査結果 XX
8. 大学生ワークショップ実施結果 98

観光統計等基礎データの収集結果

【まとめ】

<国の観光動向>

- ・日本人の国内延べ旅行者数は、令和元年までは6億人前後で推移していた。コロナ後は徐々に回復し、令和5年には4億9700万人となっている。
- ・訪日外国人旅行者数は、平成23年から増加を続け、令和元年には3188万人にのぼった。コロナの影響で大幅に減少したが、令和5年には、2500万人まで回復している。
- ・日本人の国内宿泊旅行者の消費単価は、平成29年までは概ね5万円弱で推移しているが、平成30年以降は、コロナの影響を受けた令和2年、3年を除いて増加傾向にあり、令和5年には6万3000円まで増加している。

<埼玉県の観光動向>

- ・埼玉県を訪れる日本人旅行者の総数は、平成30年には1億833万人であった。コロナ後は、一時的な減少がみられたが徐々に増加し、R5年には9900万人まで回復している。
- ・埼玉県を訪れる日本人旅行者の98%以上が日帰り旅行者であり、そのうち6割が県内からの旅行者である。
- ・埼玉県を訪れる外国人旅行者の総数は、平成30年までは10万人から20万人前後で推移している。コロナ後は急増し、令和5年は93万人まで増加しているが、そのほとんどが日帰り客となっている。
- ・令和5年の宿泊旅行者の消費単価は、県内宿泊客で1万6000円、県外宿泊客で2万円となっている。
- ・令和5年の日帰り旅行者の消費単価は、県内旅行者で4500円程度、県外旅行者で6600円程度となっている。

<東松山市の観光動向>

- ・東松山市の観光入込客数は、平成28年に第1次計画時（平成27年度）の目標値である250万人を達成している。令和2年には、コロナの影響により大幅な減少がみられるが、令和3年以降は徐々に増加し、令和5年には235万人まで回復している。

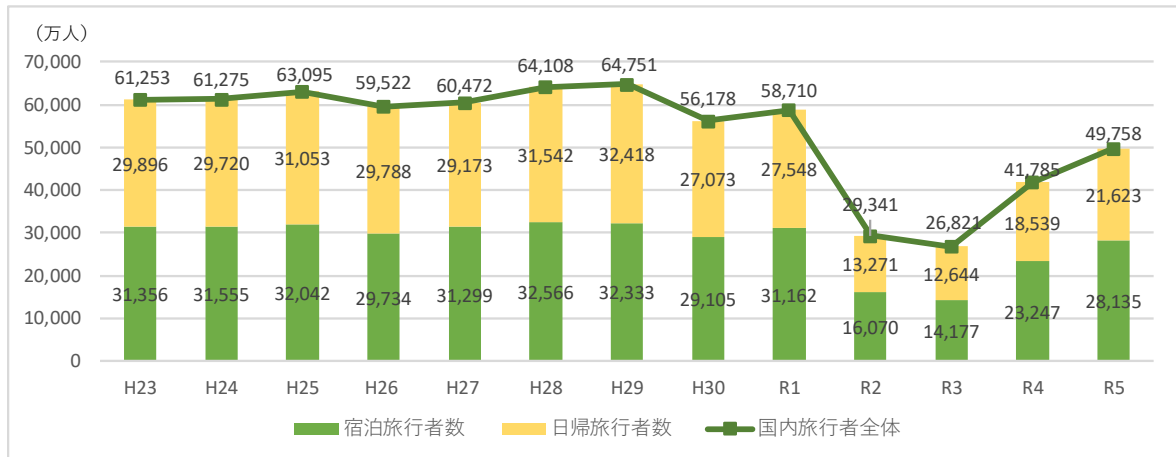
<その他>

- ・東松山駅の乗降客数は、令和3年度時点では、総数420万人程度、1日平均1万1000人程度である。
- ・高坂駅の乗降客数は、令和3年度時点では、総数320万人程度、1日平均8800人程度である。
- ・関越自動車道東松山料金所の通過車数は、流入が流出を上回る傾向にあり、令和4年度の流入の1日平均は1万2000台、流出の1日平均は1万1500台である。

1 国の観光動向

◆ 日本人の国内延べ旅行者数の推移

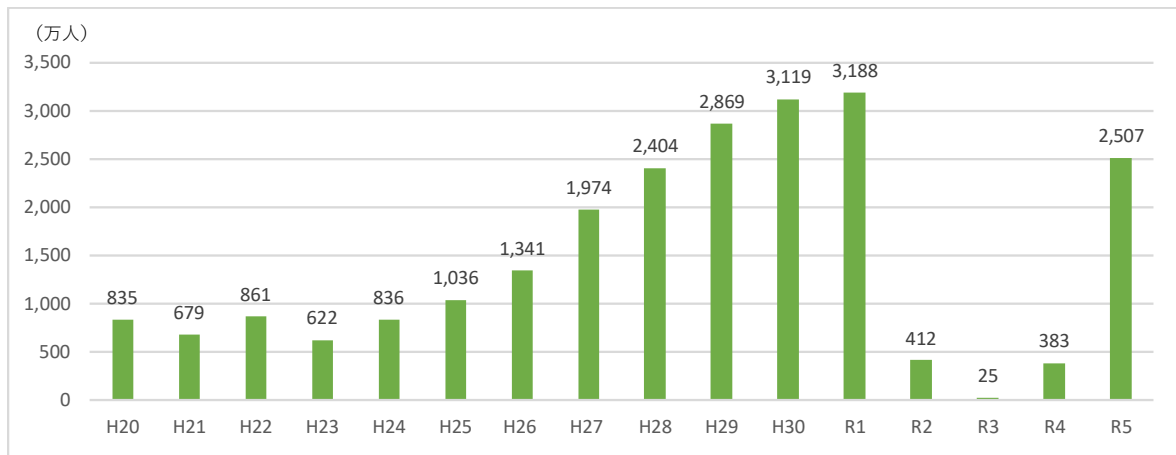
- 令和元年までの日本人の国内延べ旅行者数は6億人前後で推移している
- 令和2年から令和3年にかけては、コロナの影響により旅行者数の大幅な減少がみられる
- 令和4年以降に旅行者数は徐々に増加し、令和5年には4億9700万人まで回復している



▲日本人の国内延べ旅行者数の推移 出典：「旅行・観光消費動向調査 2023 年年間値」(観光庁)

◆ 訪日外国人数の推移

- 訪日外国人旅行者数は、平成23年から増加を続け、令和元年には3188万人にのぼった
- 令和2年から令和3年にかけては、コロナの影響により、大幅な減少がみられる
- 令和5年には、2500万人まで回復している

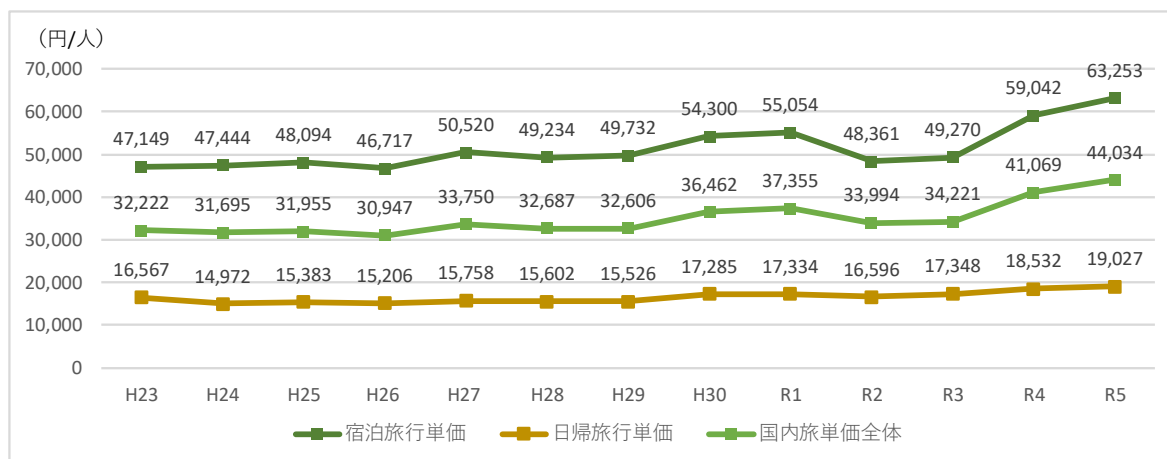


▲訪日外国人数の推移

出典：「訪日外客統計」(日本政府観光局(JNTO))

◆ 日本人国内旅行の1人1回当たりの消費単価の推移

- 日本人の国内宿泊旅行者の消費単価は、平成29年までは概ね5万円弱で推移しているが、平成30年以降は、コロナの影響を受けた令和2年、3年を除いて増加傾向にあり、令和5年には6万3000円まで増加している
- 日本人の国内日帰り旅行者の消費単価は、平成29年までは1万5000円程度で推移しているが、平成30年以降は、令和2年、3年を除いて増加傾向にあり、令和5年には1万9000円となっている



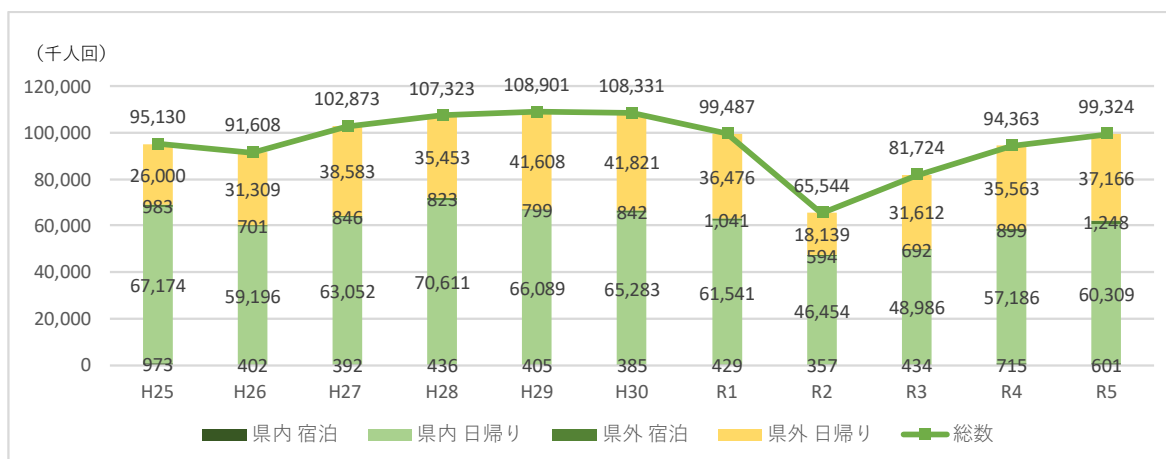
▲ 日本人国内旅行の1人1回当たりの消費単価の推移

出典：「旅行・観光消費動向調査2023年年間値」(観光庁)

2 埼玉県の観光動向

◆ 県内を訪れる日本人旅行者数の推移

- 埼玉県を訪れる日本人旅行者の総数は、平成 30 年までは増加傾向にあり、平成 30 年には 1 億 833 万人まで増加する
- 令和 2 年においてコロナの影響により一時的な減少がみられるが、令和 3 年以降は徐々に増加し、R5 年には 9900 万人まで回復している
- 埼玉県を訪れる日本人旅行者の 98%以上が日帰り旅行者であり、そのうち 6 割が県内からの旅行者である

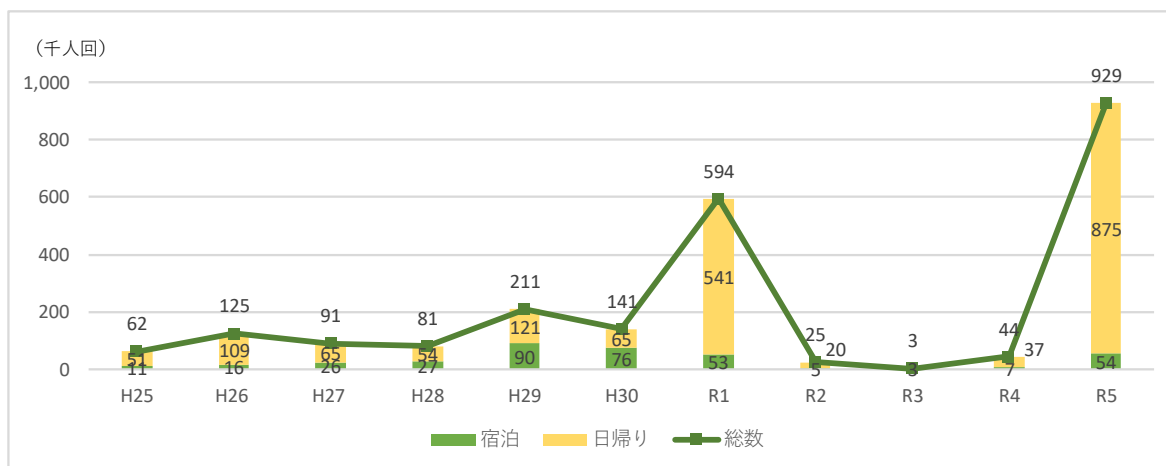


▲県内を訪れる日本人旅行者の推移

出典：「埼玉県観光入込客統計調査（埼玉県）」

◆ 県内を訪れる外国人旅行者数の推移

- 埼玉県を訪れる外国人旅行者の総数は、平成 30 年までは 10 万人から 20 万人前後で推移している
- 令和元年は 59 万人まで急増しているが、令和 2 年以降はコロナの影響により急減している
- 令和 5 年は 93 万人まで再び急増し、そのほとんどが県内日帰り客で、県外で宿泊している状況となっている

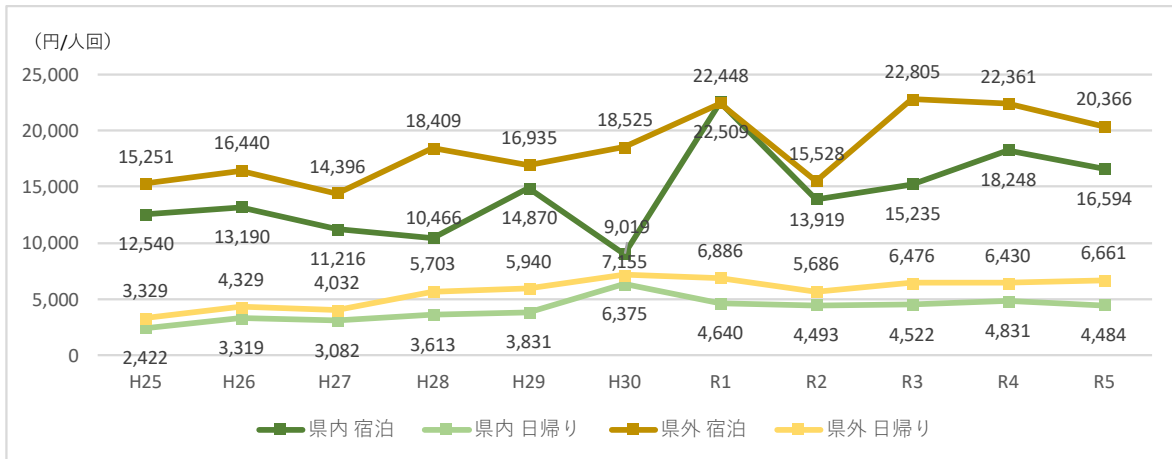


▲県内を訪れる外国人旅行者数の推移

出典：「埼玉県観光入込客統計調査（埼玉県）」

◆ 1人1回当たりの消費単価（日本人観光客）の推移

- 県内の宿泊客の消費単価は、増減はあるものの平成25年以降、全体的に増加傾向にあり、令和5年では1万6000円程度となっている
- 県外の宿泊客の消費単価は、県内宿泊客の消費単価に比べ、4千円ほど高く、令和5年では2万円となっている
- 日帰り旅行者の消費単価は、県内旅行者、県外旅行者ともに緩やかな増加傾向にあり、令和5年には、県内旅行者で4500円程度、県外旅行者で6600円程度となっている

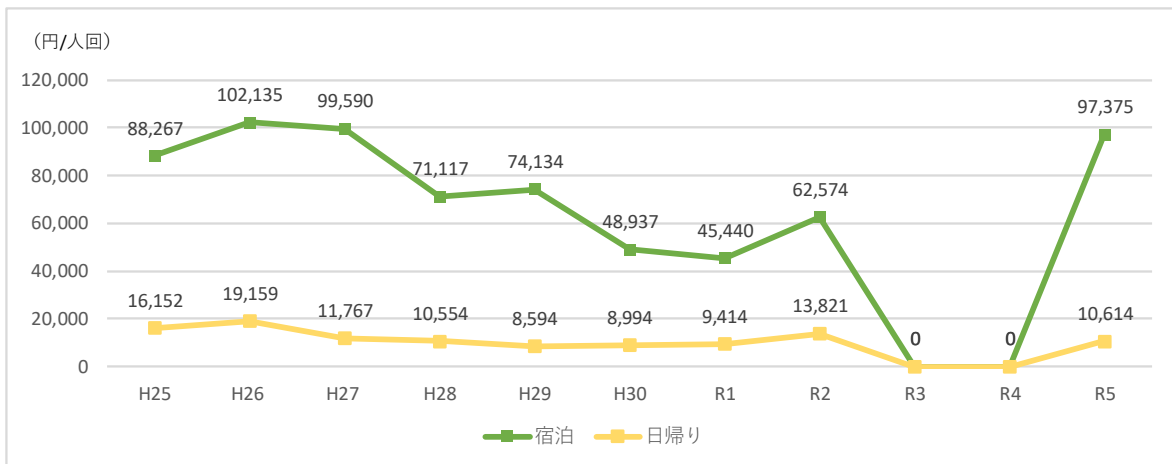


▲ 1人1回当たりの消費単価（日本人観光客）の推移

出典：「埼玉県観光入込客統計調査（埼玉県）」

◆ 1人1回当たりの消費単価（外国人観光客）の推移

- 外国人宿泊客の消費単価は、平成26年は10万円程度であったが、以降減少し、R5年には9万7000円まで回復している
- 外国人日帰り客の消費単価は、平成26年には2万円程度であったが、27年以降は半分程度に減少し、R5年は1万円程度となっている



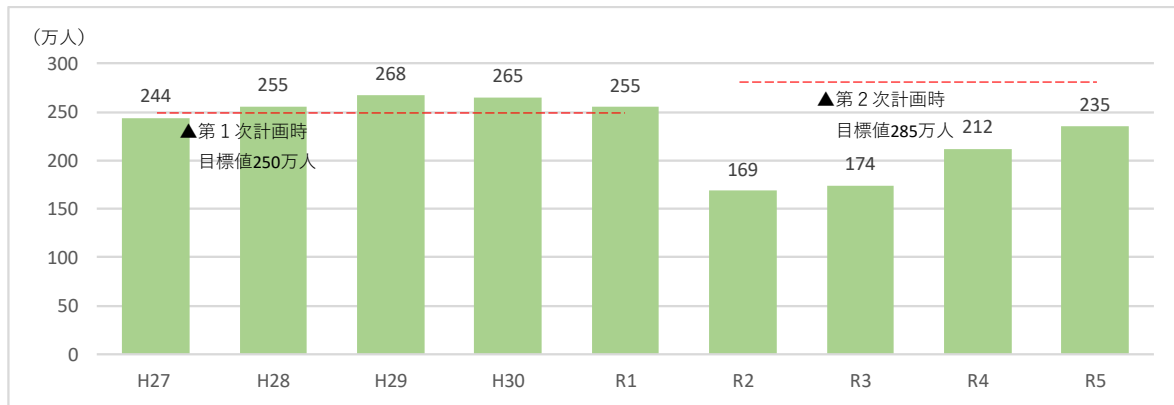
▲ 1人1回当たりの消費単価（外国人観光客）の推移

出典：「埼玉県観光入込客統計調査（埼玉県）」

3 東松山市の観光動向

◆ 東松山市の観光入込客数

- 東松山市の観光入込客数は、平成 27 年から平成 29 年にかけて増加しており、平成 28 年に第 1 次計画時（平成 27 年度）の目標値である 250 万人を達成している
- 令和 2 年には、コロナの影響により大幅な減少がみられるが、令和 3 年以降は徐々に増加し、令和 5 年には 235 万人まで回復している

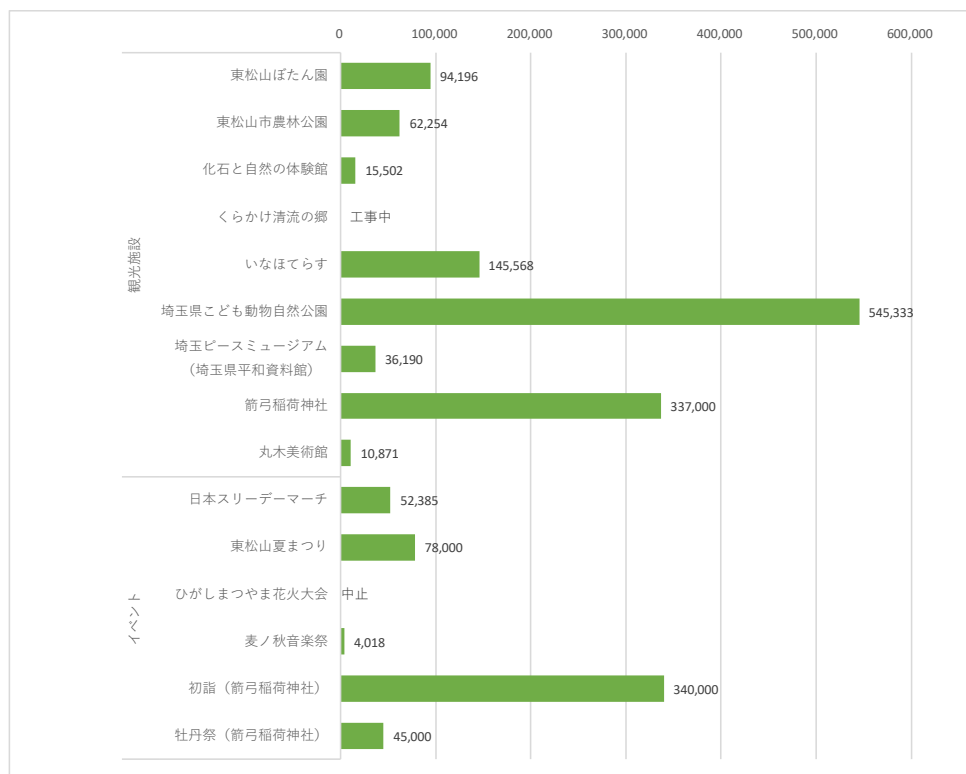


▲東松山市の観光入込客数

出典：「観光入込客統計調査結果（埼玉県）」

◆ 東松山市の主な観光施設・イベントの観光入込客数

- 令和 5 年度の市内の主な観光施設・イベントの入込客数は、以下に示すとおり。
- 市内の観光施設では、埼玉県こども動物自然公園の入込観光客数が年間 50 万人を超えて最多であり、次いで、箭弓稲荷神社、いなほてらす、東松山ぼたん園の順となる。

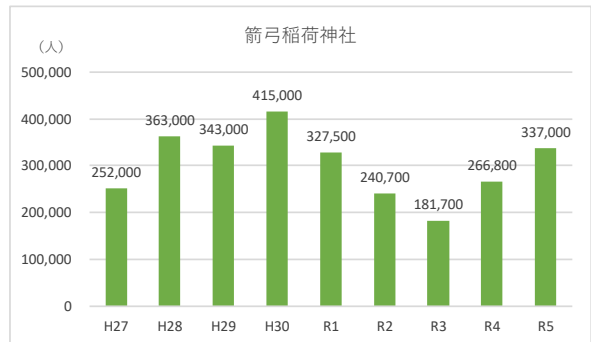
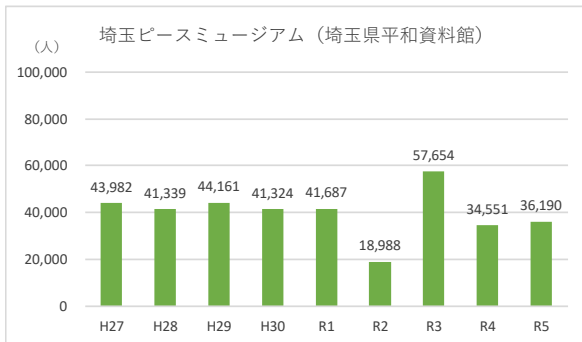
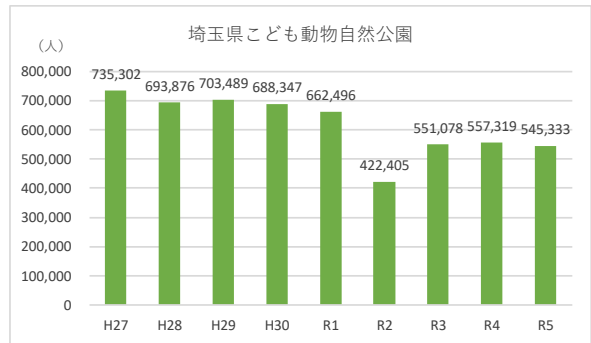
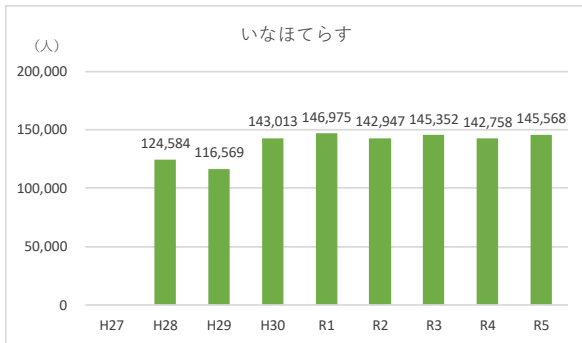
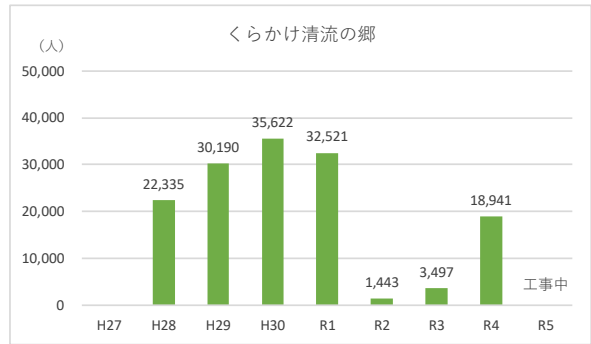
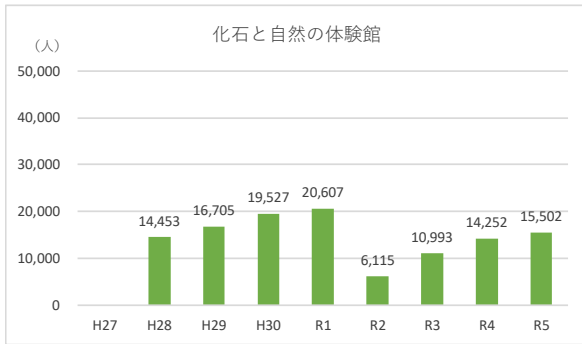
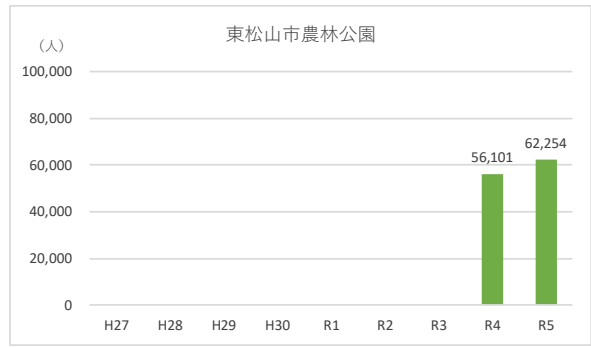
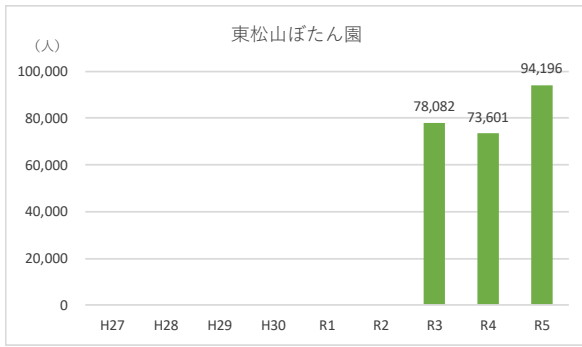


▲市内の主な観光資源・イベントの観光入込客数（R5 年度）

◆ 参考：東松山市の観光施設・イベントの入込客数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
観光施設	東松山ぼたん園	-	-	-	-	-	-	78,082	73,601	94,196
	東松山市農林公園	-	-	-	-	-	-	-	56,101	62,254
	化石と自然の体験館	-	14,453	16,705	19,527	20,607	6,115	10,993	14,252	15,502
	くらかげ清流の郷	-	22,335	30,190	35,622	32,521	1,443	3,497	18,941	工事中
	いなほてらす	-	124,584	116,569	143,013	146,975	142,947	145,352	142,758	145,568
	埼玉県子ども動物自然公園	735,302	693,876	703,489	688,347	662,496	422,405	551,078	557,319	545,333
	埼玉ピースミュージアム (埼玉県平和資料館)	43,982	41,339	44,161	41,324	41,687	18,988	57,654	34,551	36,190
	箭弓稲荷神社	252,000	363,000	343,000	415,000	327,500	240,700	181,700	266,800	337,000
	高坂カントリークラブ	62,720	61,010	61,903	62,531	64,947	49,001	63,289	69,242	68,716
	東松山カントリークラブ	52,215	52,158	53,357	51,908	52,443	43,400	50,917	51,435	49,818
	川越カントリークラブ	60,100	62,500	65,300	63,400	67,100	60,800	68,100	65,300	62,800
	武蔵松山カントリークラブ	44,754	44,662	43,470	41,542	41,234	37,721	43,413	44,159	42,299
	清澄ゴルフ倶楽部	42,622	40,493	42,251	39,545	41,110	28,713	36,580	39,125	38,210
	観光梨園(東平)	14,000	14,000	12,600	3,000	2,800	1,800	1,800	1,500	-
	蔵の湯 東松山店	311,520	297,671	350,000	349,000	380,845	281,907	298,750	308,000	305,500
	丸木美術館	11,548	14,912	13,587	11,589	9,099	8,440	7,284	10,122	10,871
鞍掛橋周辺	13798	678	-	-	-	-	-	-	-	
イベント	日本スリーデーマーチ	76,201	87,150	100,998	82,259	中止	中止	10,089	51,738	52,385
	東松山ぼたんまつり	18,291	16,596	28,564	20,744	23,874	中止	12,566	22,753	-
	東松山夏まつり	72,000	80,000	71,000	38,000	73,000	中止	中止	中止	78,000
	ひがしまつやま花火大会	92,000	50,000	60,000	71,000	74,000	中止	中止	中止	中止
	麦ノ秋音楽祭	-	-	-	-	-	-	-	-	4,018
	初詣(箭弓稲荷神社)	280,000	310,000	340,000	340,000	340,000	340,000	101,000	240,000	340,000
	牡丹祭(箭弓稲荷神社)	100,000	73,000	110,000	72,000	70,000	800	6,800	38,000	45,000
	お酉さま	22,000	22,000	20,000	20,000	20,000	中止	10,000	11,000	15,000
	東武健康ハイキング	-	-	-	-	-	-	-	1,512	1,246
	東松山夢灯路	45,000	60,000	40,000	35,000	60,000	-	-	-	-
	比企地域ご当地グルメ&特産品フェスタ	9,500	8,000	8,100	5,200	-	-	-	-	-
	産業・環境フェスタ	-	-	-	-	中止	中止	中止	中止	1,957
	その他	81500								
	合計	2,441,053	2,554,417	2,675,244	2,649,551	2,552,238	1,685,180	1,738,944	2,118,209	2,351,863

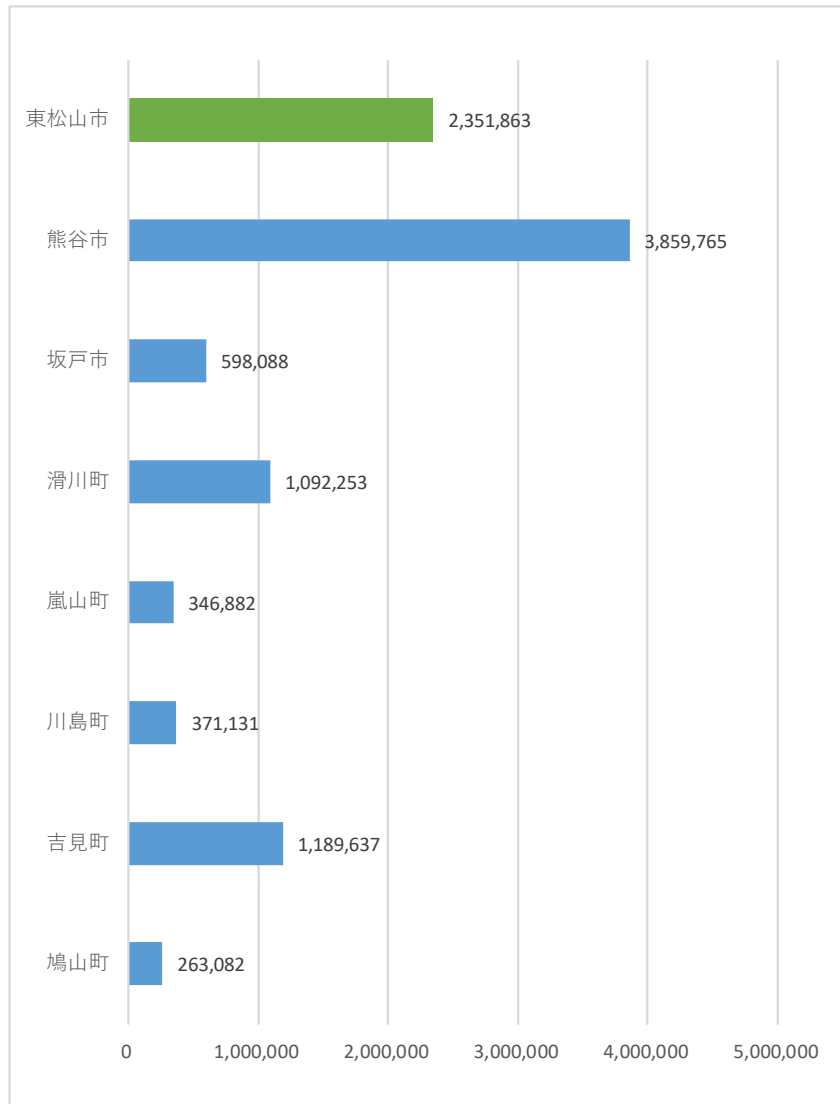
◆ 参考：主な観光施設・イベントの観光入込客数の経年変化



4 その他

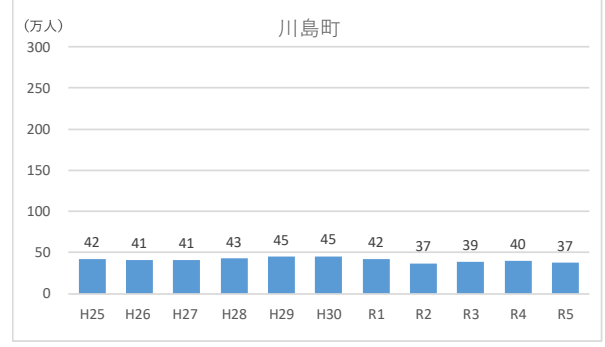
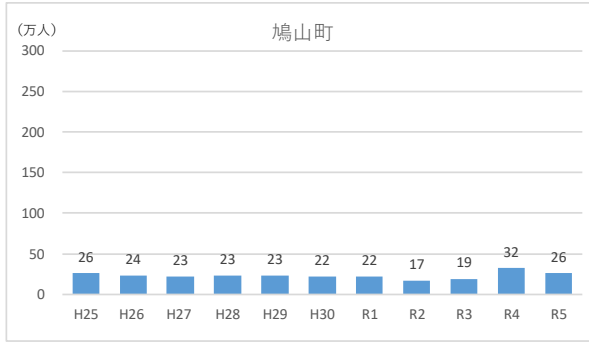
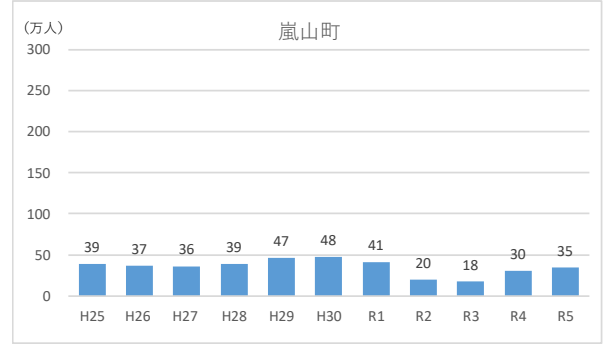
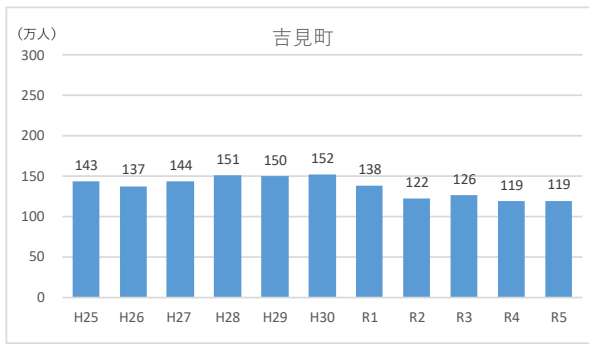
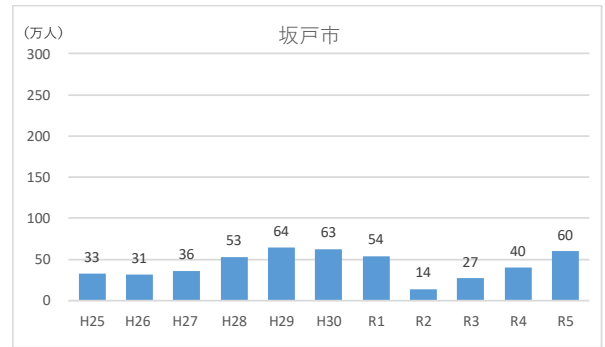
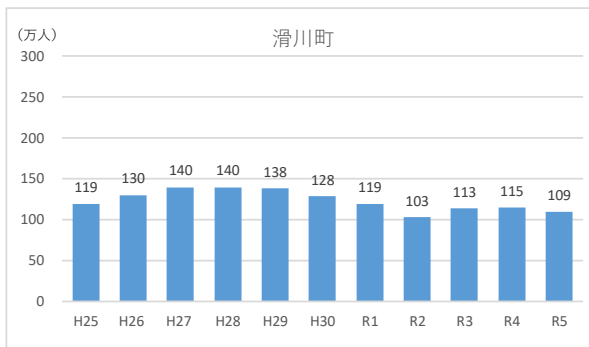
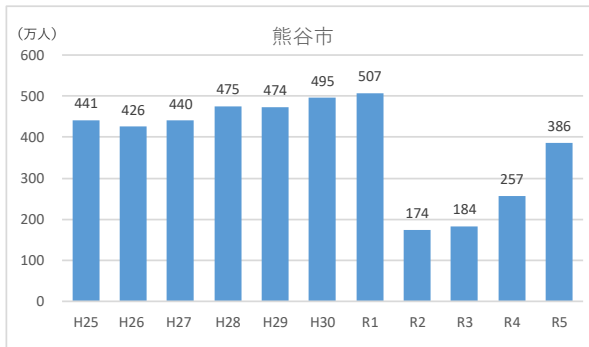
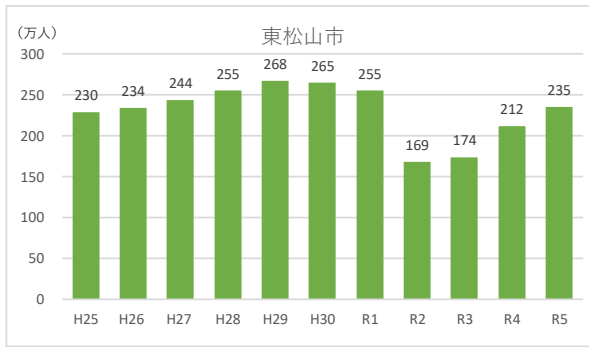
◆ 東松山市の周辺自治体の観光入込客数（R5 年度）

- 令和 5 年度の東松山市の周辺自治体の観光入込客数は以下のとおり。
- 熊谷市が約 386 万人と最も多く、次いで、東松山市（235 万人）、吉見町（119 万人）、滑川町（109 万人）、坂戸市（60 万人）の順であった。



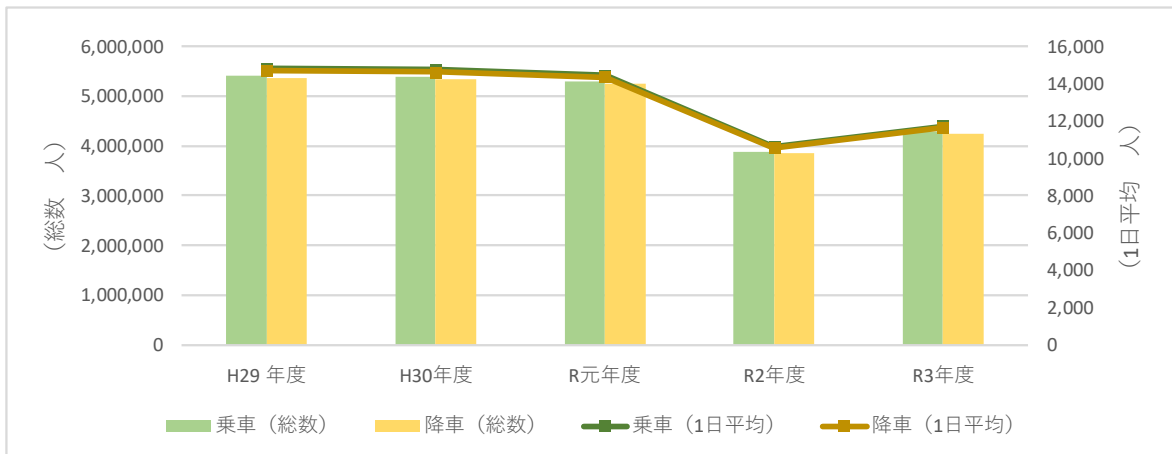
▲東松山市の周辺自治体の観光入込客数（R5 年度） 出典：観光入込客統計調査結果（埼玉県）

◆ 参考：東松山市の周辺自治体の観光入込客数（経年）



◆ 東松山駅乗降客数

- 平成 29 年度から令和元年度までの東松山駅の乗降客数は総数 500 万人程度、1 日平均 1 万 5000 人程度である
- 令和 2 年度にはコロナの影響により乗降客数は総数では 400 万人、1 日平均では 1 万人程度に減少しているが、翌年には、総数では 420 万人、1 日平均では 1 万 1000 人程度まで増加している

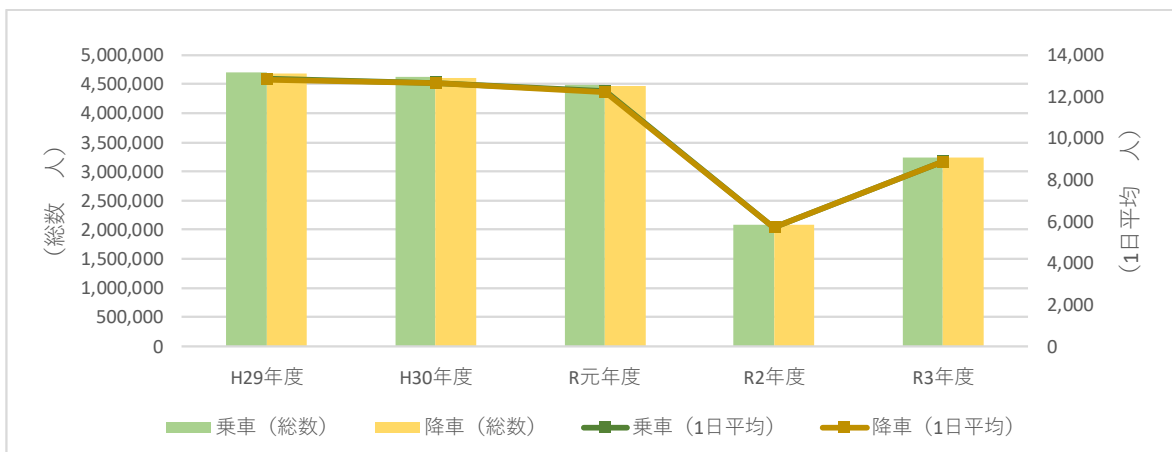


▲東松山駅乗降客数の推移

出典：「令和 4 年度版「統計ひがしまつやま」」

◆ 高坂駅乗降客数

- 平成 29 年度から令和元年度までの高坂駅の乗降客数は総数 450 万人程度、1 日平均 1 万 2000 人程度である
- 令和 2 年にはコロナの影響により乗降客数は総数では 200 万人、1 日平均では 6000 人程度に減少するが、翌年には、総数では 320 万人、1 日平均では 8800 人程度まで回復している

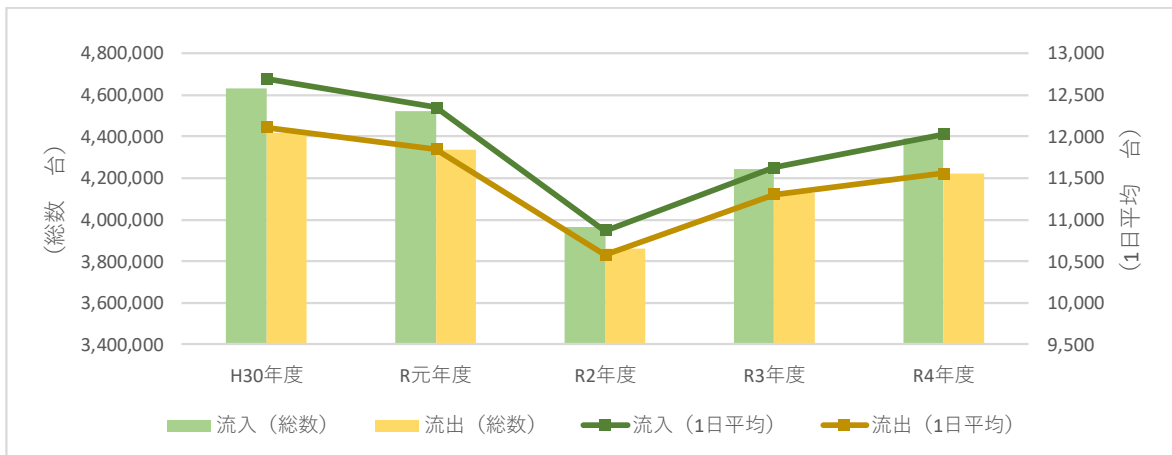


▲高坂駅乗降客数の推移

出典：「令和 4 年度版「統計ひがしまつやま」」

◆ 関越自動車道東松山料金所通過車

- 総数、平均ともに流入が流出を上回る傾向にあり、令和 4 年度の流入の 1 日平均は 1 万 2000 台であり、流出の 1 日平均は 1 万 1500 台である
- 平成 30 年から令和元年にかけて僅かに減少し、翌年の令和 2 年にはコロナの影響により大幅に減少する
- 令和 2 年から増加の傾向があるが、コロナ前ほどの台数には至らない



▲関越自動車道東松山料金所通過者車の推移

出典:「令和 4 年度版「統計ひがしまつやま」」

GPS ビッグデータ調査結果

(1) 調査概要

◆ 調査目的

- ・東松山市内に、どのような人が・いつ・どこに・どれくらい滞在しているか、という来訪者のマクロな観光動態を定量的に把握するため、GPS ビッグデータ分析を活用した分析を行う。

◆ 分析内容

① 滞在者の属性分析

- ・対象施設等における滞在者の属性（性別、年齢、滞在タイプ（居住者、勤務者、来街者））を分析。

② 滞在者の居住地分析

- ・対象施設等における滞在者の居住地（市町村）を分析。

③ 訪日外国人の滞在分析

- ・対象施設等における訪日外国人の国籍を分析。

◆ 調査で使用するシステムとその特徴

- ・本調査では、KDDI が提供する GPS 位置情報ビッグデータを用いた人流分析サービス KDDI Location Analyzer を用いて実施した。



■本調査で利用した KDDI Location Analyzer の操作画面

<“KDDI Location Analyzer”の仕組みと特徴>

①システムの概要

- ・ au (KDDI) スマートフォンの位置情報ビッグデータ (GPS 情報) を活用して、国内の任意の範囲 (エリア) ・ 時間の滞在者数と滞在者の属性 (性別、年齢、滞在タイプ (周辺居住者、周辺勤務者、来街者))、滞在者の居住地 (市区町村名) を推計値として集計可能なシステム。
- ・ 滞在者タイプは、商圈を設定し、推定居住地が商圈内の場合は居住者、推定勤務地が商圈内の場合は勤務者、推定居住地も推定勤務地も商圈外の場合は来街者と集計される。

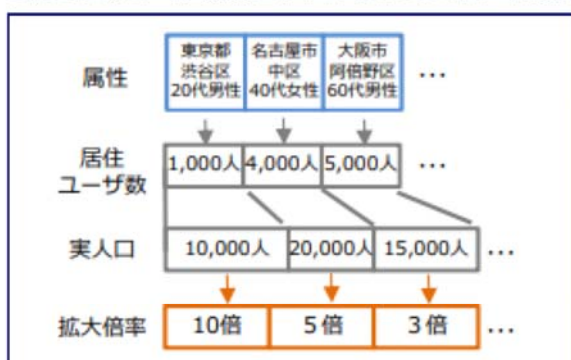
②留意事項

- ・ 得られたデータは、全て推計値である。
- ・ プライバシー保護の観点から、集計結果から個人を特定できないようにするため、10 人未満の場合は 0 人として集計される。
- ・ 未成年 (20 歳未満) 及びインバウンド観光利用者のデータは集計されない。

③推計方法

- ・ 国内居住者データ：全ての人々が au スマートフォンを利用している訳ではない事、また au スマートフォンユーザのうち個別同意を得たユーザのデータのみを対象としている事から、下記の方法により滞在者数を拡大推計して集計している。
- ・ 訪日外国人データ：株式会社ナビタイムジャパンが提供する訪日外国人向け経路検索・多言語観光案内アプリ「Japan Travel by NAVITIME」から利用者の同意を得て取得したインバウンド GPS データと属性アンケートのデータを活用、拡大推計して集計している。

ユーザーの属性として、位置情報データから推計した居住地と契約情報に基づく性別・年代情報があります。これと平成 27 年国勢調査の市区町村ごとの性・世代別人口データを比較し、拡大倍率を求めます。



拡大倍率は、許諾者の増加などに合わせて最適な数字となるよう、各月ごとに計算した値を持っています。

全人口推計値は、ユーザ数に集計期間内の各月(注*)の拡大倍率を掛け合わせて、のべ人数を集計しています。

これにより、より実際の通行人口、滞在人口、施設への来訪者に近い推計値を確認できます。

なお、「来訪者居住地分析」の町丁目別の集計値には、平成 27 年国勢調査の町丁目ごとの 20 代以上人口データを比較データとして、拡大倍率を求めています。

※KDDI Location Analyzer ユーザーズマニュアルから抜粋

◆ 分析対象

・分析対象は、以下に示す、市内観光施設 7 施設、市内イベント 3 イベント、市外観光施設 6 施設とした。

区分	NO	施設名	範囲	データ取得期間 ※
市内 観光施設	1	東松山市農林公園	敷地内	・ 2023 年度（年間取得）
	2	東松山ぼたん園	敷地内	・ 2023 年度 ・ 2023 年 4 月 15 日～5 月 7 日 （ぼたん祭り期間）
	3	埼玉県子ども動物 自然公園	敷地内	・ 2023 年度
	4	埼玉ピースミュージアム （埼玉県平和資料館）	物見山公園を含む 敷地内	・ 2023 年度
	5	いなほてらす	敷地内	・ 2023 年度
	6	箭弓稲荷神社	敷地内	・ 2023 年度 ・ 2023 年 4 月 15 日～5 月 7 日 （ぼたん祭り期間） ・ 2023 年 12 月 31 日～2024 年 1 月 8 日（初詣期間）
	7	ピオニウォーク東松山	敷地内	・ 2023 年度
市内 イベント	8	第 46 回 日本スリーデー マーチ	東松山市立 松山第一小学校校庭	・ 2023 年 11 月 3 日、4 日、5 日
	9	東松山夏まつり	駅前通り～まるひろ 通り～本町通り	・ 2023 年 7 月 22 日、23 日
	10	麦ノ秋音楽祭	COEDO クラフト ビール醸造所敷地内	・ 2023 年 5 月 27 日、28 日 ・ 2023 年 11 月 11 日、12 日
市外 観光施設	11	川越一番街商店街 （蔵造りの町並み）	一番街商店街を 中心に 100m の範囲	・ 2023 年度
	12	国営武蔵丘陵森林公園	敷地内	・ 2023 年度
	13	吉見百穴	敷地内	・ 2023 年度
	14	道の駅 和紙の里 ひがしちちぶ	敷地内	・ 2023 年度
	15	嵐山渓谷バーベキュー場	敷地内	・ 2023 年度
	16	ふかや花園プレミアム・ アウトレット	敷地内	・ 2023 年度

※2023 年度（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）のデータ他、イベント期間のデータを取得

※商圈は、全ての施設・イベントで範囲の中心点から「半径 5km 以内」（車移動で概ね 10 分圏内の範囲）と設定

(2) 対象施設・イベントの滞在者の属性分析結果

<市内観光施設について>

- ・滞在者数は、ピオニウォーク東松山が最も多く、次いで、埼玉県こども動物自然公園、いなほてらす、箭弓稲荷神社の順になっている。
- ・滞在者の男女比は、基本的に男性より女性の割合が高いが、歴史・文化資源である埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）、箭弓稲荷神社の2施設では、男性の割合が高くなっている。
- ・滞在者の年齢構成比は、基本的に70歳以上の割合が高いが、埼玉県こども動物自然公園は30・40代が多く、ピオニウォーク東松山はどの年代も同程度の割合である。
- ・滞在者の滞在タイプは、基本的に来街者が5割程度であるが、いなほてらすは、居住者割合が高く、日常利用されていることが分かる。

<市内イベントについて>

- ・日本スリーデーマーチの参加者は、70歳以上の割合が半数である。
- ・東松山夏まつりの参加者は、20～40代の割合が6割以上である。
- ・麦ノ秋音楽祭の参加者は、30～40代が中心であり、8割が来街者である。

<市外観光施設について>

- ・滞在者数は、川越一番街商店街が最も多く、次いで、ふかや花園プレミアム・アウトレット、国営武蔵丘陵森林公園の順になっている。
- ・滞在者の年齢構成比は、基本的に70歳以上の割合が高いが、川越一番街商店街はどの世代の滞在も同程度、ふかや花園プレミアム・アウトレットは40代・50代の割合が高い。

■対象施設・イベントの滞在者の属性分析結果 一覧

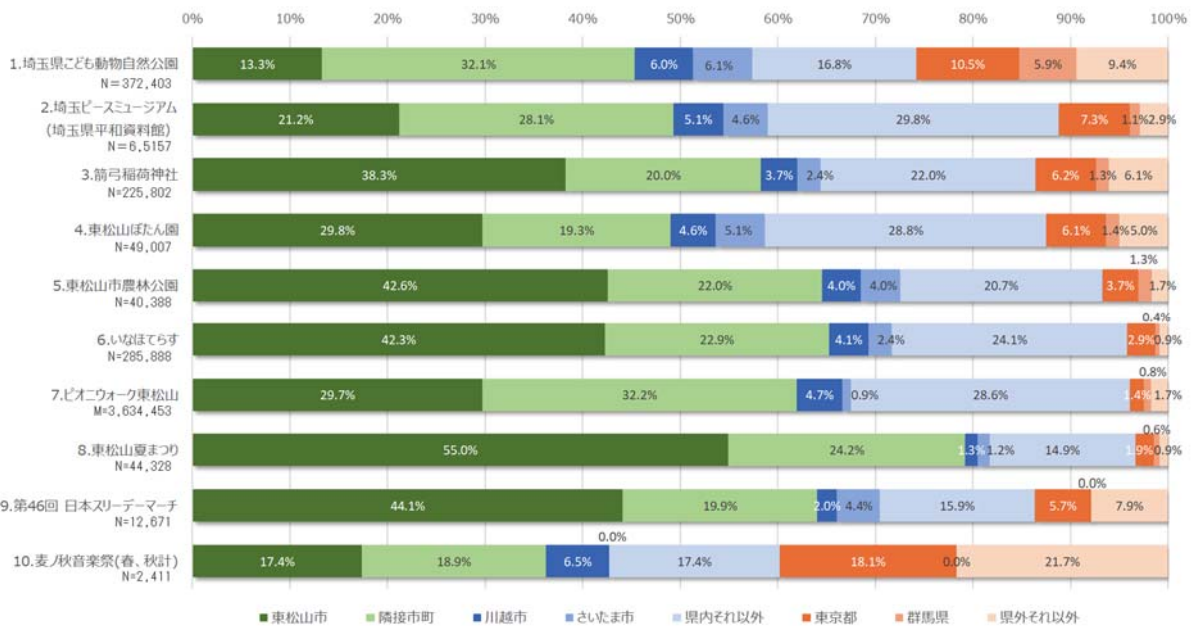
NO	対象施設・イベント	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
		年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
市内観光施設	1 東松山市農林公園	40,433	110	42.9%	57.1%	8.6%	12.4%	17.3%	17.0%	17.4%	27.4%	23.3%	7.4%	69.3%
	2 東松山ぼたん園	49,077	134	44.9%	55.1%	3.0%	15.0%	15.9%	10.1%	16.4%	39.6%	30.6%	4.7%	64.8%
	3 埼玉県こども動物自然公園	372,567	1,017	49.0%	51.0%	10.6%	28.2%	22.3%	12.8%	15.1%	11.1%	16.1%	14.4%	69.5%
	4 埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）	66,140	181	62.1%	37.9%	6.6%	8.7%	17.2%	12.2%	24.0%	31.3%	32.7%	6.0%	61.3%
	5 いなほてらす	286,243	782	42.3%	57.7%	3.8%	5.9%	9.8%	12.8%	24.7%	43.0%	44.6%	7.0%	48.4%
	6 箭弓稲荷神社	225,921	617	50.2%	49.8%	6.4%	13.9%	15.7%	16.1%	19.4%	28.5%	37.9%	14.0%	48.1%
	7 ピオニウォーク東松山	3,634,681	9,931	38.3%	61.7%	13.4%	16.3%	19.9%	15.6%	15.9%	18.8%	35.8%	11.7%	52.5%
市内イベント	8 第46回 日本スリーデーマーチ	12,695	4,232	45.8%	54.2%	0.0%	10.0%	16.3%	9.7%	15.9%	48.0%	39.7%	8.5%	51.8%
	9 東松山夏まつり	44,547	22,273	49.7%	50.3%	21.9%	18.5%	22.0%	15.3%	10.0%	12.2%	51.6%	18.3%	30.1%
	10 麦ノ秋音楽祭（春）	1,383	691	49.2%	50.8%	0.0%	31.6%	34.6%	10.9%	10.8%	12.1%	16.9%	2.3%	80.8%
	麦ノ秋音楽祭（秋）	1,036	518	33.8%	66.2%	0.0%	0.0%	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	20.1%	6.5%	73.4%
市外観光施設	11 川越一番街商店街（蔵造りの町並み）	5,138,576	14,040	50.6%	49.4%	14.6%	16.0%	19.3%	17.2%	14.5%	18.5%	35.3%	15.2%	49.4%
	12 国営武蔵丘陵森林公園	882,058	2,410	51.2%	48.8%	7.0%	14.5%	18.9%	12.8%	19.7%	27.0%	19.7%	9.0%	71.3%
	13 吉見百穴	85,712	234	53.0%	47.0%	6.5%	13.5%	19.9%	18.1%	14.6%	27.4%	27.8%	5.9%	66.3%
	14 道の駅 和紙の里 ひがしちぢぶ	308,505	843	47.7%	52.3%	4.3%	8.4%	10.8%	13.9%	26.7%	36.0%	25.6%	8.4%	66.0%
	15 嵐山溪谷パーベキュー場	114,000	311	53.7%	46.3%	8.1%	8.7%	15.0%	14.3%	22.1%	31.9%	29.5%	9.8%	60.8%
	16 ふかや花園プレミアム・アウトレット	1,617,184	4,418	44.7%	55.3%	14.1%	17.2%	22.2%	19.6%	14.9%	12.0%	7.5%	6.2%	86.2%

※滞在タイプは、商圈を施設範囲の中心点から「半径5km」と設定して集計

(3) 対象施設・イベントの滞在者の居住地分析結果

<市内観光施設・イベントの居住地別来訪者の傾向について>

- ・市内観光施設・イベントにおける滞在者の居住地の割合は、「麦の秋音楽祭」を除き、東松山市と近隣市町からの来訪が4割を超える状況である。
- ・東松山市と近隣市町からの来訪が最も多いのは、「東松山夏祭り」(79.2%)であり、次いで、「いなほてらす」(65.2%)、「東松山市農林公園」(64.6%)、「日本スリーデーマーチ」(64.0%)、「ピオニウォーク東松山」(61.9%)の順であった。
- ・東松山市と近隣市町以外からの来訪が最も多いのは、「麦の秋音楽祭」(63.7%)であり、次いで、「埼玉県こども動物自然公園」(54.6%)、「東松山ぼたん園」(50.9%)、「埼玉ピースミュージアム(埼玉県平和資料館)」(50.7%)の順であった。
- ・「埼玉県こども動物自然公園」は、東京都、群馬県、それ以外の県外からの来訪割合も25.8%と高かった。



※隣接市町：熊谷市、滑川町、嵐山町、鳩山町、坂戸市、川島町、吉見町

■市内観光施設・イベントの居住地別来訪者

＜市内観光施設について＞

- ・市内観光 7 施設における滞在者の居住地の割合は、どの施設も東松山市の居住者の割合が最も高くなっている。
- ・ただし、人口に対する獲得比率は、必ずしも高くなく、東松山市農林公園、東松山ぼたん園、埼玉県こども動物自然公園、埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）で 1～2% 程度である。
- ・滞在者の人口に対する獲得比率は、ピオニウォーク東松山が最も高く、東松山市で 47.7%、吉見町で 36.6%、坂戸市で 26.3%となっている。また、いなほてらすも東松山市の獲得比率が 9.3%となっており、市民に日常利用されていることが分かる。

＜市内イベントについて＞

- ・日本スリーデーマーチの参加者は、東松山市の居住者が 44%と最も多く、次いで、坂戸市、熊谷市、川越市と近隣自治体の居住者の参加が多い。
- ・東松山夏まつりの参加者は、東松山市の居住者が 55%と最も多く、次いで、吉見町、滑川町、坂戸市と近隣自治体の居住者の参加が多い。また、人口に対する獲得比率も高く、東松山市で 25.6%、吉見町で 16.7%、滑川町で 12.6%となっている。
- ・麦ノ秋音楽祭（春）の参加者は、熊谷市の居住者が 18%と最も多く、次いで、東松山市、富士見市の順になっている。麦ノ秋音楽祭（秋）の参加者は、調布市の居住者が 23%と最も多く、次いで、東松山市、川越市の順になっている。

＜市外観光施設について＞

- ・川越一番街商店街の滞在者は、川越市の居住者が 40%と最も多く、次いで、坂戸市、ふじみ野市、鶴ヶ島市、東松山市等の近隣自治体の居住者が多い。また、川越市については人口に対する獲得比率も高く、22.5%となっている。
- ・国営武蔵丘陵森林公園の滞在者は、北エリア、南エリアとも熊谷市の居住者が最も多く、他は、東松山市、滑川氏、深谷氏、川越市等の近隣自治体の居住者が多くなっている。
- ・吉見百穴の滞在者は、吉見町の居住者が 17%と最も多く、次いで、東松山市、鴻巣市、川越市の順になっている。
- ・道の駅 和紙の里 ひがしちぢぶの滞在者は、東秩父村の居住者が 23.3%、獲得比率 44.2%と最も高く、日常利用されていることがうかがえる。
- ・嵐山溪谷バーベキュー場の滞在者は、嵐山町の居住者が 16%と最も多く、次いで、ときがわ町、坂戸市、東松山市の順になっている。
- ・ふかや花園プレミアム・アウトレットの滞在者は、深谷市の居住者が 15%と最も多く、次いで、熊谷市、寄居町、本庄市等、近隣自治体の居住者が多くなっている。

■対象施設・イベントの滞在者の居住地分析結果 一覧 (1/2)

NO	対象施設・イベント	順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
市内 観光 施設	1 東松山市農林公園	1位	埼玉県 東松山市	17,187	43%	1.6%	5.4
		2位	埼玉県 熊谷市	4,201	10%	0.2%	8.3
		3位	埼玉県 坂戸市	2,610	6%	0.2%	14.7
		4位	埼玉県 鴻巣市	2,034	5%	0.1%	10.3
		5位	埼玉県 川越市	1,599	4%	0.0%	22.7
	2 東松山ぼたん園	1位	埼玉県 東松山市	14,587	30%	1.7%	2.8
		2位	埼玉県 比企郡滑川町	2,829	6%	1.8%	3.0
		3位	埼玉県 川越市	2,271	5%	0.1%	20.3
		4位	埼玉県 熊谷市	2,227	5%	0.2%	11.0
		5位	埼玉県 坂戸市	2,157	4%	0.3%	11.8
	3 埼玉県こども動物自然公園	1位	埼玉県 東松山市	49,542	13%	2.8%	5.8
		2位	埼玉県 比企郡嵐山町	25,451	7%	1.2%	8.0
		3位	埼玉県 川越市	22,293	6%	0.5%	15.1
		4位	埼玉県 坂戸市	21,197	6%	1.2%	5.0
		5位	埼玉県 上尾市	13,094	4%	0.2%	20.1
	4 埼玉ピースミュージアム (埼玉県平和資料館)	1位	埼玉県 東松山市	13,813	21%	1.2%	6.0
		2位	埼玉県 坂戸市	7,962	12%	0.6%	5.0
		3位	埼玉県 比企郡鳩山町	6,872	10%	4.3%	3.0
		4位	埼玉県 川越市	3,330	5%	0.1%	15.1
		5位	埼玉県 鶴ヶ島市	3,255	5%	0.3%	7.3
	5 いなほてらす	1位	埼玉県 東松山市	120,990	42%	9.3%	2.9
		2位	埼玉県 坂戸市	28,449	10%	2.4%	6.6
		3位	埼玉県 鶴ヶ島市	12,015	4%	1.4%	9.1
		4位	埼玉県 川越市	11,684	4%	0.3%	14.9
		5位	埼玉県 鴻巣市	8,672	3%	0.6%	11.4
6 箭弓稲荷神社	1位	埼玉県 東松山市	86,449	38%	6.7%	1.0	
	2位	埼玉県 坂戸市	17,875	8%	1.0%	8.5	
	3位	埼玉県 川越市	8,411	4%	0.2%	16.8	
	4位	埼玉県 比企郡滑川町	6,518	3%	2.8%	5.8	
	5位	埼玉県 比企郡川島町	5,423	2%	2.0%	9.0	
7 ビオニウォーク東松山	1位	埼玉県 東松山市	1,080,547	30%	47.7%	4.2	
	2位	埼玉県 坂戸市	460,416	13%	26.3%	5.5	
	3位	埼玉県 鶴ヶ島市	253,024	7%	16.3%	7.9	
	4位	埼玉県 川越市	169,363	5%	4.3%	13.6	
	5位	埼玉県 比企郡吉見町	161,572	4%	36.6%	6.2	
市内 イ ベン ト	8 第46回 日本スリーデーマーチ	1位	埼玉県 東松山市	5,590	44%	6.4%	0.3
		2位	埼玉県 坂戸市	1,471	12%	1.3%	9.2
		3位	埼玉県 熊谷市	424	3%	0.2%	13.7
		4位	埼玉県 川越市	255	2%	0.1%	17.5
		5位	埼玉県 鴻巣市	239	2%	0.2%	10.4
	9 東松山夏まつり	1位	埼玉県 東松山市	24,361	55%	25.6%	0.3
		2位	埼玉県 比企郡吉見町	3,054	7%	16.7%	4.5
		3位	埼玉県 比企郡滑川町	2,134	5%	12.6%	5.6
		4位	埼玉県 坂戸市	1,715	4%	2.0%	9.6
		5位	埼玉県 比企郡嵐山町	1,386	3%	7.4%	8.0

※割合：全滞在者数に対する割合

※獲得比率：市区町村別の20歳以上の人口に対する統計来訪者数の割合。居住地ごとの推計来訪者数の比率

※距離：分析地点（マーカー）から各市町村の中心点までの距離。単位は Km

■対象施設・イベントの滞在者の居住地分析結果 一覧 (2/2)

NO	対象施設・イベント	順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離	
市内イベント	麦ノ秋音楽祭 (春)	1位	埼玉県 熊谷市	245	18%	0.2%	11.2	
		2位	埼玉県 東松山市	234	17%	0.3%	2.4	
		3位	埼玉県 富士見市	188	14%	0.2%	27.1	
		4位	埼玉県 上尾市	88	6%	0.0%	20.3	
		5位	埼玉県 桶川市	81	6%	0.1%	14.9	
	麦ノ秋音楽祭 (秋)	1位	東京都 調布市	233	23%	0.1%	46.9	
		2位	埼玉県 東松山市	185	18%	0.2%	2.4	
		3位	埼玉県 川越市	129	12%	0.0%	19.9	
		4位	埼玉県 比企郡滑川町	111	11%	0.7%	4.1	
		5位	新潟県 新潟市東区	100	10%	0.1%	208.5	
市外観光施設	川越一番街商店街 (蔵造りの町並み)	1位	埼玉県 川越市	2,055,374	40%	22.5%	2.4	
		2位	埼玉県 坂戸市	153,007	3%	8.8%	9.2	
		3位	埼玉県 ふじみ野市	100,065	2%	5.8%	6.6	
		4位	埼玉県 鶴ヶ島市	99,630	2%	9.4%	8.4	
		5位	埼玉県 東松山市	91,036	2%	4.4%	15.4	
	国営武蔵丘陵森林公園 (北エリア)	1位	埼玉県 熊谷市	55,084	11%	2.0%	12.1	
		2位	埼玉県 東松山市	36,380	7%	2.7%	2.5	
		3位	埼玉県 比企郡滑川町	28,644	6%	6.5%	3.0	
		4位	埼玉県 深谷市	27,747	5%	1.1%	17.8	
		5位	埼玉県 川越市	20,727	4%	0.6%	19.5	
		国営武蔵丘陵森林公園 (南エリア)	1位	埼玉県 熊谷市	26,295	5%	15.8%	2.4
			2位	埼玉県 比企郡滑川町	24,014	5%	1.7%	8.6
			3位	埼玉県 東松山市	15,053	3%	4.1%	5.4
			4位	埼玉県 深谷市	13,919	3%	5.9%	5.6
			5位	埼玉県 川越市	10,101	2%	0.7%	14.9
	吉見百穴	1位	埼玉県 比企郡吉見町	14,320	17%	4.9%	3.3	
		2位	埼玉県 東松山市	10,627	12%	0.9%	1.6	
		3位	埼玉県 鴻巣市	2,513	3%	0.2%	8.8	
		4位	埼玉県 川越市	2,398	3%	0.1%	16.5	
		5位	埼玉県 北本市	1,864	2%	0.2%	10.1	
	道の駅 和紙の里 ひかしちぶ	1位	埼玉県 秩父郡東秩父村	69,611	23%	44.2%	1.6	
		2位	埼玉県 比企郡小川町	23,727	8%	6.1%	5.8	
		3位	埼玉県 川越市	12,883	4%	0.4%	30.4	
		4位	埼玉県 熊谷市	12,489	4%	0.6%	19.0	
		5位	埼玉県 大里郡寄居町	10,401	3%	2.6%	8.0	
嵐山渓谷パーベキュー場	1位	埼玉県 比企郡嵐山町	18,186	16%	5.4%	2.9		
	2位	埼玉県 比企郡ときがわ町	13,493	12%	10.2%	8.1		
	3位	埼玉県 坂戸市	5,644	5%	0.4%	11.0		
	4位	埼玉県 東松山市	5,362	5%	0.5%	8.2		
	5位	埼玉県 比企郡小川町	4,104	4%	1.3%	4.5		
ふかや花園プレミアム・アウトレット	1位	埼玉県 深谷市	241,625	15%	10.9%	4.7		
	2位	埼玉県 熊谷市	139,528	9%	6.1%	10.8		
	3位	埼玉県 大里郡寄居町	61,993	4%	12.8%	6.3		
	4位	埼玉県 本庄市	52,258	3%	5.5%	13.0		
	5位	群馬県 高崎市	50,022	3%	1.3%	31.7		

※割合：全滞在者数に対する割合

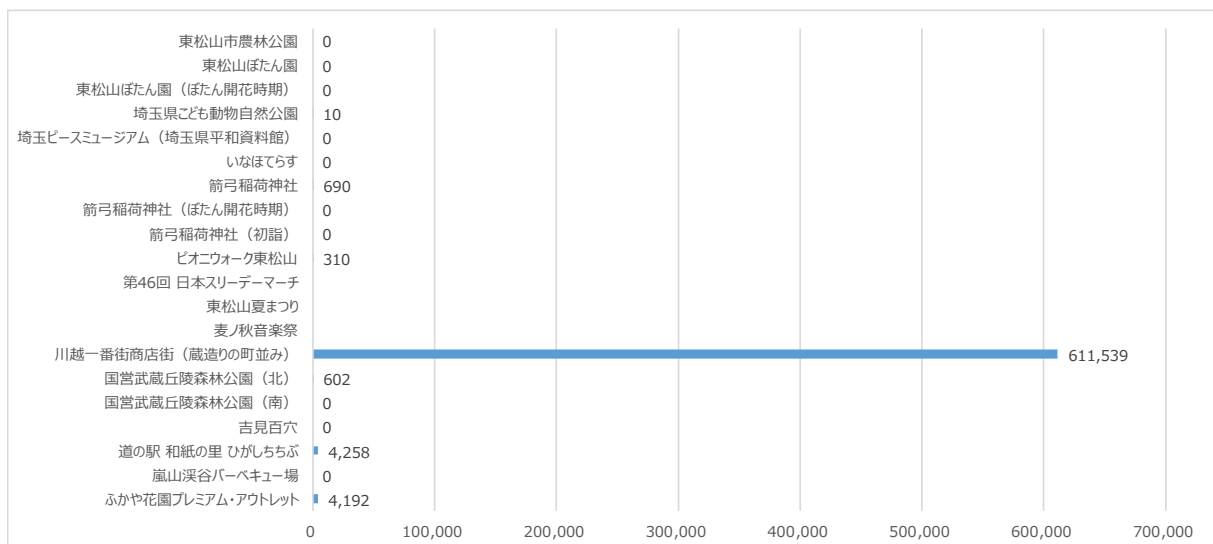
※獲得比率：市区町村別の20歳以上の人口に対する統計来訪者数の割合。居住地ごとの推計来訪者数の比率

※距離：分析地点（マーカー）から各市町村の中心点までの距離。単位は Km

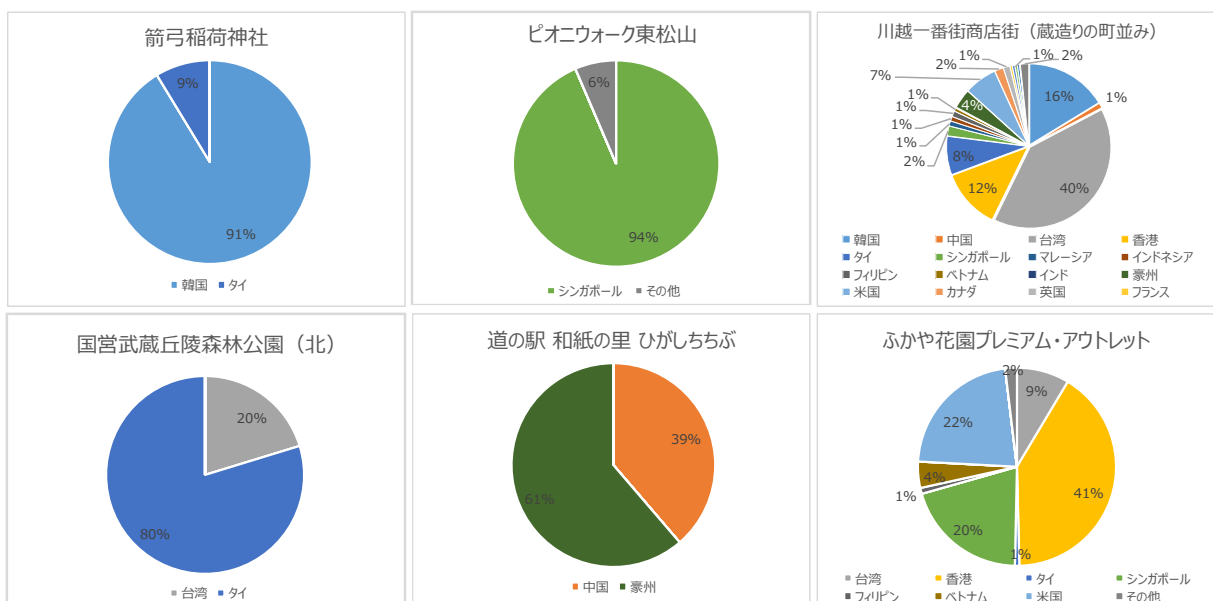
(4) 訪日外国人 滞在分析結果

- ・市内施設で訪日外国人の来訪がある施設は、「箭弓稲荷神社」(推計 690 人)、「ピオニウォーク東松山」(推計 310 人)、「埼玉県こども動物自然公園」(推計 10 人) の3施設のみであった。
- ・市外施設への訪日外国人への来訪は、「川越一番街商店街」周辺が 611,539 人と最も多く、次いで、「道の駅 和紙の里ひがしちちぶ」(4,258 人)、「ふかや花園プレミアム・アウトレット」(4,192 人)、「森林公園」(602 人) であった(全て推計値)。
- ・訪日外国人の国籍は、「箭弓稲荷神社」で韓国、「ピオニウォーク東松山」はシンガポールがほとんどであった。「川越一番街商店街」と「ふかや花園プレミアム・アウトレット」では、比較的、様々な国籍の来訪があった。

※訪日外国人データ：株式会社ナビタイムジャパンが提供する訪日外国人向け経路検索・多言語観光案内アプリ「Japan Travel by NAVITIME」から利用者の同意を得て取得したインバウンド GPS データと属性アンケートのデータを活用、拡大推計して集計している。



■外国人来訪者数 (2023 年度 推計値)



■外国人来訪者数 (2023 年度 推計値)

(5) 個別対象施設・イベントの滞在者分析結果

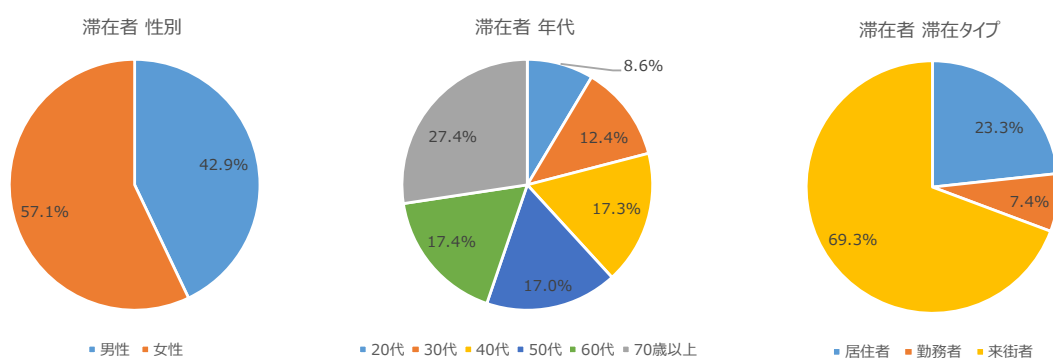
1 東松山市農林公園

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が42.9%、女性が57.1%で、女性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70歳以上が27.4%と最も多く、40～60代は17%程度で同程度となっている。
- ・ 滞在タイプは、来街者が69.3%、居住者が23.3%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	40,433	110	42.9%	57.1%	8.6%	12.4%	17.3%	17.0%	17.4%	27.4%	23.3%	7.4%	69.3%



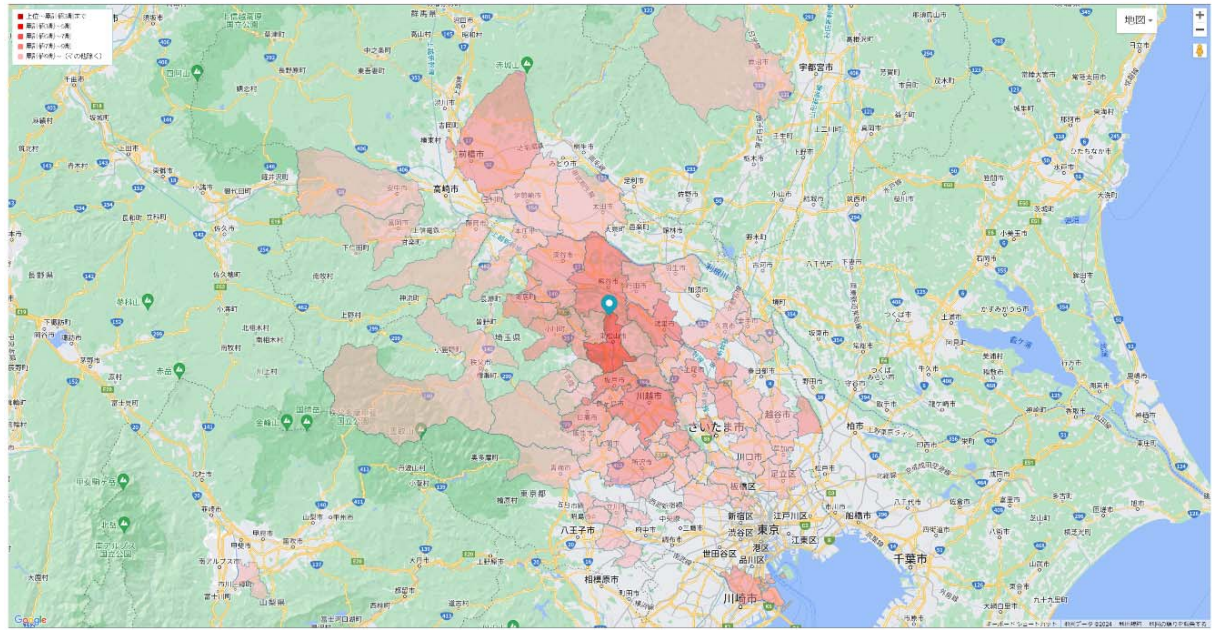
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の42.6%と最も多く、次いで、熊谷市10.4%、坂戸市6.5%、鴻巣市5.0%、川越市4.0%の順になっている。
- ・ ただし、必ずしも人口に対する獲得比率が高いわけではなく、滞在者数が最も多い東松山市においても獲得比率は1.6%である。
- ・ 市外の滞在者数は、近隣の熊谷市や坂戸市等が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ 上位20位までで最も遠方からの来訪は、東京都大田区（距離65.0km、19位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	17,187	42.6%	1.6%	5.4
2位	埼玉県 熊谷市	4,201	10.4%	0.2%	8.3
3位	埼玉県 坂戸市	2,610	6.5%	0.2%	14.7
4位	埼玉県 鴻巣市	2,034	5.0%	0.1%	10.3
5位	埼玉県 川越市	1,599	4.0%	0.0%	22.7
6位	埼玉県 さいたま市中央区	1,000	2.5%	0.1%	31.3
7位	埼玉県 比企郡嵐山町	923	2.3%	0.5%	7.6
8位	埼玉県 上尾市	717	1.8%	0.0%	22.3
9位	埼玉県 大里郡寄居町	616	1.5%	0.1%	19.2
10位	埼玉県 比企郡小川町	487	1.2%	0.2%	12.0
11位	埼玉県 さいたま市見沼区	403	1.0%	0.0%	30.6
12位	埼玉県 比企郡吉見町	402	1.0%	0.2%	7.4
13位	埼玉県 富士見市	365	0.9%	0.0%	29.9
14位	埼玉県 鶴ヶ島市	359	0.9%	0.0%	17.2
15位	埼玉県 行田市	355	0.9%	0.0%	9.0
16位	埼玉県 志木市	351	0.9%	0.0%	33.3
17位	埼玉県 比企郡滑川町	319	0.8%	0.2%	4.3
18位	埼玉県 比企郡川島町	311	0.8%	0.2%	14.1
19位	東京都 大田区	284	0.7%	0.0%	65.0
20位	埼玉県 日高市	282	0.7%	0.1%	22.0



■滞在者の居住地

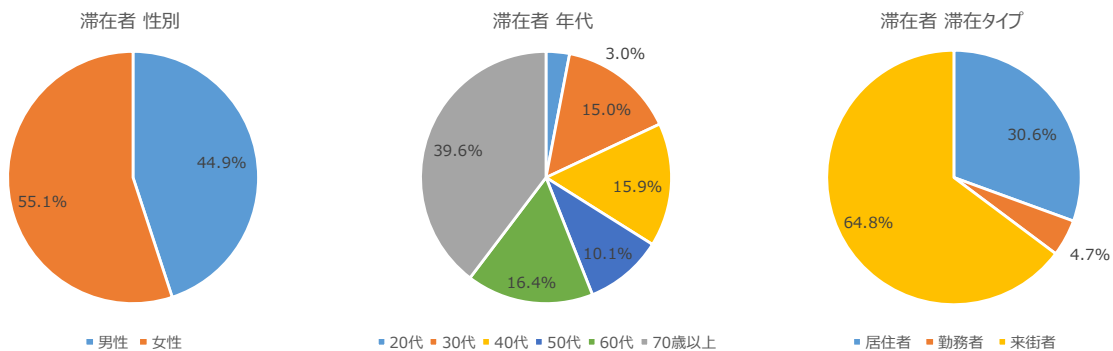
2 東松山ぼたん園

◆ 滞在者の属性

- ・滞在者の性別は、2023 年度は、男性が 44.9%、女性が 55.1%、ぼたん祭り期間は、男性が 44.5%、女性が 55.5%で、いずれも女性が若干多くなっており、イベント期間でも傾向は変わらない。
- ・年齢は、2023 年度は、70 歳以上が 39.6%と最も多く、次いで、60 代 16.4%、40 代 15.9%、30 代 15.0%の順になっている。ぼたん祭り期間は、70 歳以上が 51.1%と半数以上を占めている。
- ・滞在タイプは、2023 年度は、来街者が 64.8%、居住者が 30.6%であり、多くが来街者である。ぼたん祭り期間は、来街者が 79.0%と来街者が 8 割近くになっている。

■ 滞在者の属性（2023 年度）（※値は全て推計値）

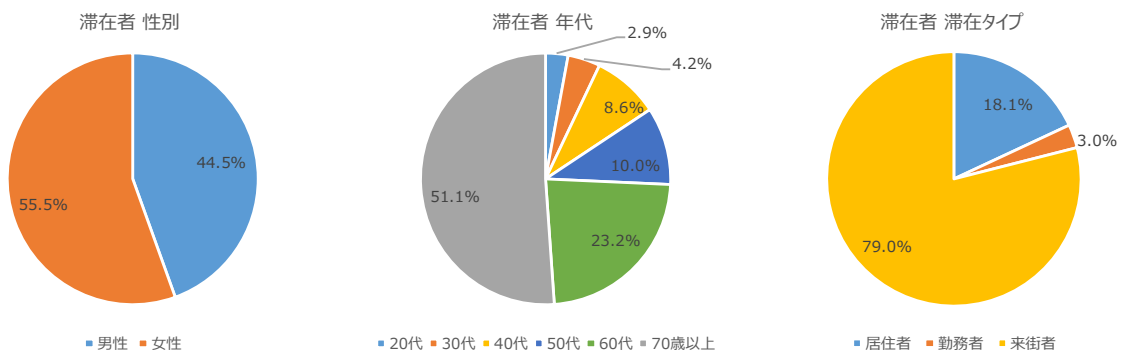
	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	49,077	134	44.9%	55.1%	3.0%	15.0%	15.9%	10.1%	16.4%	39.6%	30.6%	4.7%	64.8%



■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ（2023 年度）

■ 滞在者の属性（ぼたん祭り：2023 年 4 月 15 日～5 月 7 日）（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
ぼたん祭り	22,657	985	44.5%	55.5%	2.9%	4.2%	8.6%	10.0%	23.2%	51.1%	18.1%	3.0%	79.0%



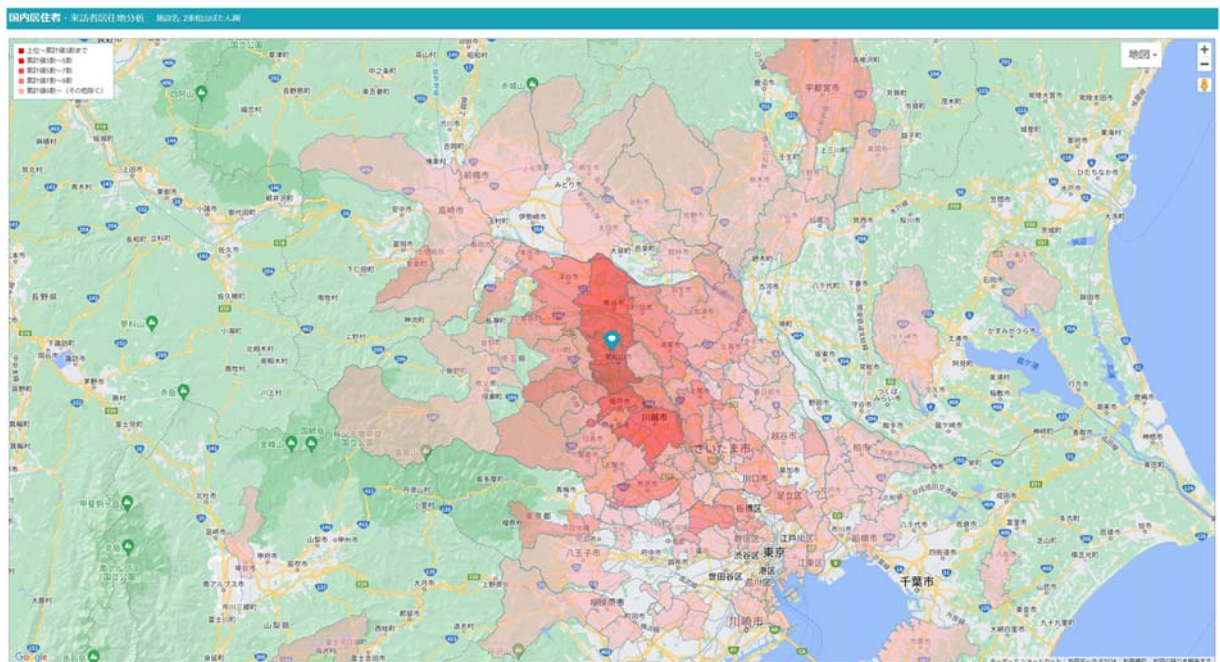
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ（ぼたん祭り）

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の29.8%と最も多く、次いで、滑川町 5.8%、川越市 4.6%、熊谷市 4.5%、坂戸市 4.4%、鴻巣市 4.0%の順になっている。
- ・ ただし、必ずしも人口に対する獲得比率が高いわけではなく、滞在者数が最も多い東松山市においても獲得比率は1.7%である。
- ・ 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の川越市や坂戸市その他、滑川町、熊谷市等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ 上位 20 位までで最も遠方からの来訪は、東京都練馬区（距離 41.3km、10 位）であった。

■ 滞在者の居住地（2023 年度） （上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	14,587	29.8%	1.7%	2.8
2位	埼玉県 比企郡滑川町	2,829	5.8%	1.8%	3.0
3位	埼玉県 川越市	2,271	4.6%	0.1%	20.3
4位	埼玉県 熊谷市	2,227	4.5%	0.2%	11.0
5位	埼玉県 坂戸市	2,157	4.4%	0.3%	11.8
6位	埼玉県 鴻巣市	1,976	4.0%	0.2%	11.0
7位	埼玉県 行田市	1,097	2.2%	0.1%	11.6
8位	埼玉県 鶴ヶ島市	876	1.8%	0.2%	14.2
9位	埼玉県 所沢市	860	1.8%	0.0%	29.8
10位	東京都 練馬区	789	1.6%	0.0%	41.3
11位	埼玉県 上尾市	763	1.6%	0.0%	21.2
12位	埼玉県 深谷市	701	1.4%	0.1%	17.3
13位	埼玉県 北本市	664	1.4%	0.1%	13.8
14位	埼玉県 比企郡川島町	600	1.2%	0.4%	12.2
15位	埼玉県 比企郡ときがわ町	577	1.2%	0.4%	15.5
16位	埼玉県 比企郡鳩山町	555	1.1%	0.5%	9.7
17位	埼玉県 さいたま市西区	545	1.1%	0.1%	24.3
18位	埼玉県 比企郡吉見町	543	1.1%	0.4%	6.6
19位	埼玉県 比企郡嵐山町	523	1.1%	0.4%	6.1
20位	埼玉県 比企郡小川町	468	1.0%	0.2%	10.6



■ 滞在者の居住地

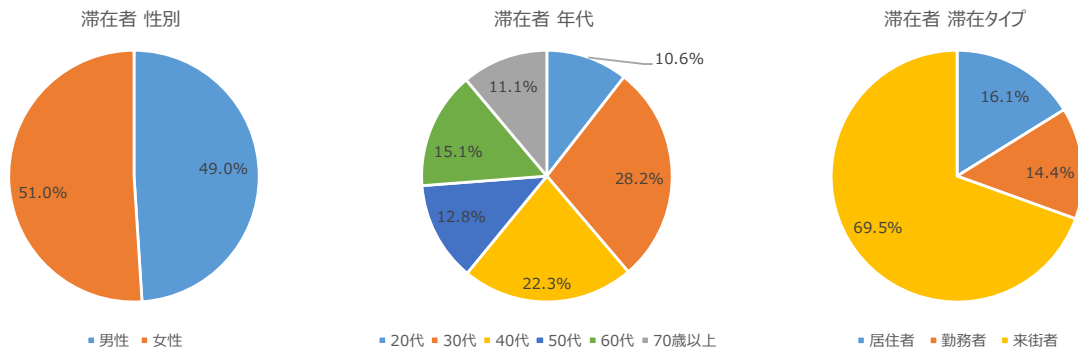
3 埼玉県こども動物自然公園

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が 49.0%、女性が 51.0%とほぼ同程度である。
- ・ 年齢は、30代が 28.2%と最も多く、次いで、40代 22.3%、60代は 15.1%の順になっており、30～40代が半数以上を占める。
- ・ 滞在タイプは、来街者が 69.5%、居住者が 16.1%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	372,567	1,017	49.0%	51.0%	10.6%	28.2%	22.3%	12.8%	15.1%	11.1%	16.1%	14.4%	69.5%



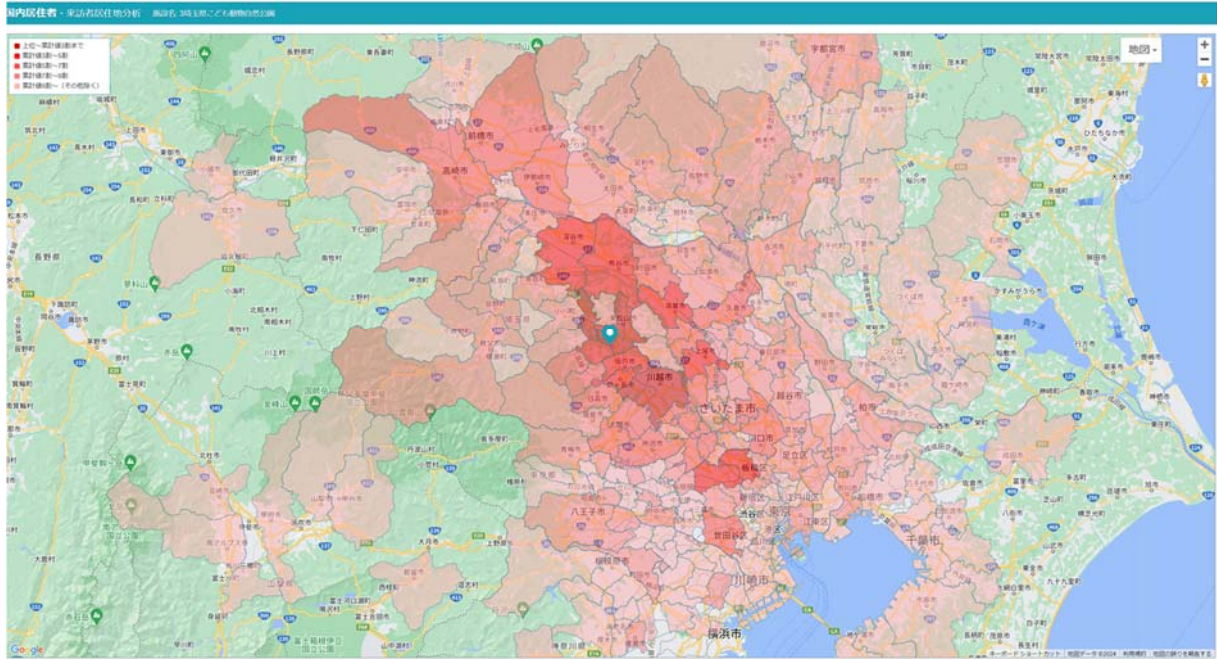
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の 13.3%と最も多く、次いで、嵐山町 6.8%、川越市 6.0%、坂戸市 5.7%、上尾市 3.5%の順になっている。
- ・ ただし、必ずしも人口に対する獲得比率が高いわけではなく、滞在者数が最も多い東松山市においても獲得比率は 2.8%である。
- ・ 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の川越市や坂戸市の他、嵐山町等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ 上位 20 位までで遠方からの来訪は、群馬県前橋市（距離 53.5km、14 位）、群馬県高崎市（距離 50.0km、19 位）等であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	49,542	13.3%	2.8%	5.8
2位	埼玉県 比企郡嵐山町	25,451	6.8%	1.2%	8.0
3位	埼玉県 川越市	22,293	6.0%	0.5%	15.1
4位	埼玉県 坂戸市	21,197	5.7%	1.2%	5.0
5位	埼玉県 上尾市	13,094	3.5%	0.2%	20.1
6位	埼玉県 比企郡鳩山町	10,601	2.8%	4.8%	3.1
7位	埼玉県 熊谷市	8,303	2.2%	0.4%	18.1
8位	埼玉県 深谷市	7,925	2.1%	0.5%	22.4
9位	東京都 練馬区	6,608	1.8%	0.1%	36.2
10位	埼玉県 鶴ヶ島市	5,581	1.5%	0.7%	7.3
11位	埼玉県 鴻巣市	5,485	1.5%	0.5%	15.2
12位	東京都 板橋区	5,295	1.4%	0.1%	38.4
13位	埼玉県 さいたま市北区	5,197	1.4%	0.4%	23.6
14位	群馬県 前橋市	4,362	1.2%	0.1%	53.5
15位	埼玉県 所沢市	4,191	1.1%	0.1%	23.3
16位	埼玉県 川口市	4,080	1.1%	0.1%	37.2
17位	埼玉県 ふじみ野市	3,985	1.1%	0.4%	19.7
18位	埼玉県 富士見市	3,973	1.1%	0.4%	23.2
19位	群馬県 高崎市	3,665	1.0%	0.1%	50.0
20位	埼玉県 さいたま市南区	3,640	1.0%	0.2%	30.1



■滞在者の居住地

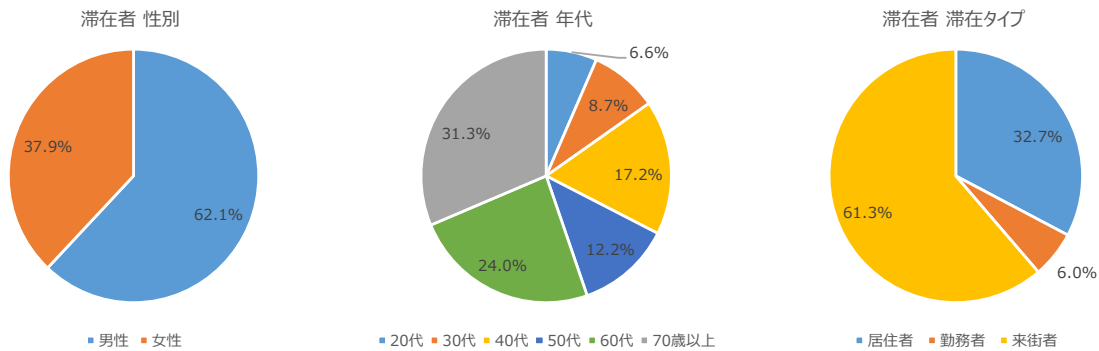
4 埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）

◆ 滞在者の属性

- ・滞在者の性別は、男性が62.1%、女性が37.9%で、他の施設と比較して、男性の割合が高い。
- ・年齢は、70歳以上が31.3%と最も多く、次いで、60代24.0%、40代17.2%の順になっており、60代～70歳以上が半数以上を占める。
- ・滞在タイプは、来街者が61.3%、居住者が32.7%であり、6割が来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	66,140	181	62.1%	37.9%	6.6%	8.7%	17.2%	12.2%	24.0%	31.3%	32.7%	6.0%	61.3%



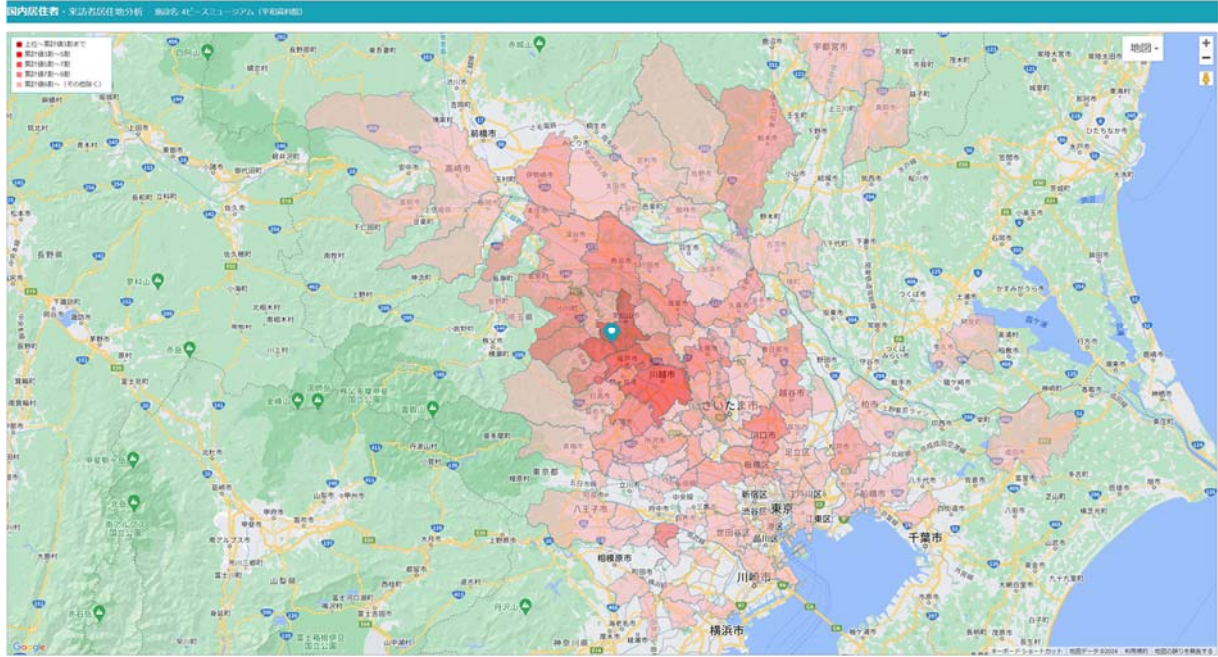
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・滞在者の居住地は、東松山市が全体の20.9%と最も多く、次いで、坂戸市12.1%、鳩山町10.4%、川越市5.0%、鶴ヶ島市4.9%の順になっている。
- ・ただし、必ずしも人口に対する獲得比率が高いわけではなく、滞在者数が最も多い東松山市においても獲得比率は1.2%である。
- ・市外の滞在者数は、東武東上線沿線の坂戸市や川越市、鶴ヶ島市の他、鳩山町等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・上位20位までで最も遠方からの来訪は、東京都稲城市（距離42.6km、11位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	13,813	20.9%	1.2%	6.0
2位	埼玉県 坂戸市	7,962	12.1%	0.6%	5.0
3位	埼玉県 比企郡鳩山町	6,872	10.4%	4.3%	3.0
4位	埼玉県 川越市	3,330	5.0%	0.1%	15.1
5位	埼玉県 鶴ヶ島市	3,255	4.9%	0.3%	7.3
6位	埼玉県 入間郡毛呂山町	2,000	3.0%	0.4%	9.6
7位	埼玉県 上尾市	1,416	2.1%	0.1%	20.2
8位	埼玉県 熊谷市	1,379	2.1%	0.1%	18.2
9位	埼玉県 鴻巣市	1,260	1.9%	0.1%	15.3
10位	埼玉県 狭山市	1,129	1.7%	0.1%	16.0
11位	東京都 稲城市	830	1.3%	0.1%	42.6
12位	埼玉県 比企郡川島町	783	1.2%	0.3%	10.0
13位	埼玉県 川口市	761	1.2%	0.0%	37.3
14位	埼玉県 比企郡ときがわ町	689	1.0%	0.6%	12.0
15位	埼玉県 比企郡小川町	687	1.0%	0.2%	10.8
16位	埼玉県 入間郡越生町	680	1.0%	0.6%	10.1
17位	埼玉県 行田市	628	1.0%	0.1%	18.6
18位	埼玉県 越谷市	585	0.9%	0.0%	39.9
19位	埼玉県 さいたま市中央区	578	0.9%	0.0%	26.5
20位	東京都 板橋区	576	0.9%	0.0%	38.4



■滞在者の居住地

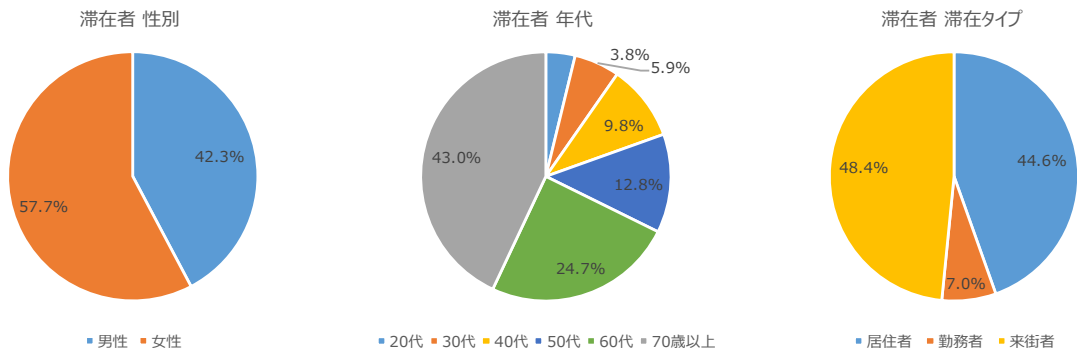
5 いなほてらす

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が42.3%、女性が57.7%で、女性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70歳以上が43.0%と最も多く、次いで、60代24.7%、50代12.8%、40代9.8%の順になっており、60代～70歳以上が7割近くを占める。
- ・ 滞在タイプは、来街者が48.4%、居住者が44.6%と同程度である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	286,243	782	42.3%	57.7%	3.8%	5.9%	9.8%	12.8%	24.7%	43.0%	44.6%	7.0%	48.4%



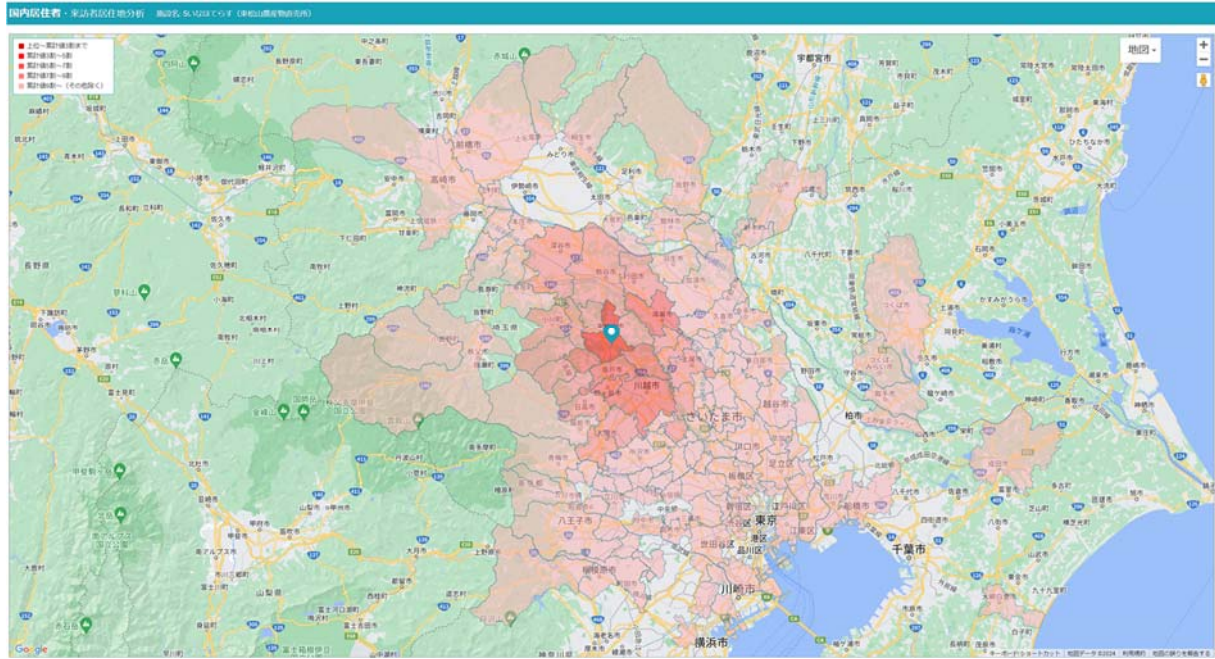
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の42.3%と最も多く、次いで、坂戸市9.9%、鶴ヶ島市4.2%、川越市4.1%、鴻巣市3.0%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、滞在者数が最も多い東松山市において、他の施設と比較してやや高い9.3%であり、日常的に利用されている施設であることが分かる。
- ・ 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の坂戸市や鶴ヶ島市、川越市の他、鴻巣市等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ それほど遠方の滞在はなく、上位20位までで最も遠方は、埼玉県入間市（距離22.4km、10位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	120,990	42.3%	9.3%	2.9
2位	埼玉県 坂戸市	28,449	9.9%	2.4%	6.6
3位	埼玉県 鶴ヶ島市	12,015	4.2%	1.4%	9.1
4位	埼玉県 川越市	11,684	4.1%	0.3%	14.9
5位	埼玉県 鴻巣市	8,672	3.0%	0.6%	11.4
6位	埼玉県 比企郡川島町	7,535	2.6%	2.9%	7.6
7位	埼玉県 比企郡鳩山町	7,471	2.6%	4.1%	6.9
8位	埼玉県 比企郡吉見町	7,275	2.5%	3.3%	5.8
9位	埼玉県 熊谷市	5,966	2.1%	0.3%	16.4
10位	埼玉県 入間市	4,679	1.6%	0.3%	22.4
11位	埼玉県 比企郡嵐山町	4,571	1.6%	1.6%	8.9
12位	埼玉県 比企郡滑川町	4,235	1.5%	1.9%	7.5
13位	埼玉県 行田市	3,886	1.4%	0.4%	15.3
14位	埼玉県 日高市	3,679	1.3%	0.6%	14.5
15位	埼玉県 上尾市	3,644	1.3%	0.2%	17.6
16位	埼玉県 北本市	3,584	1.3%	0.5%	11.6
17位	埼玉県 比企郡小川町	2,451	0.9%	0.8%	12.8
18位	埼玉県 入間郡毛呂山町	2,413	0.8%	0.7%	13.4
19位	埼玉県 狭山市	2,396	0.8%	0.1%	17.6
20位	埼玉県 桶川市	2,075	0.7%	0.2%	12.7



■滞在者の居住地

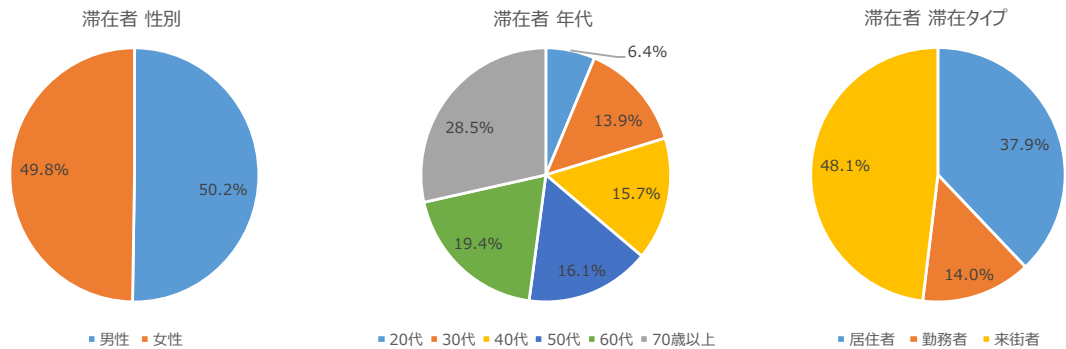
6 箭弓稲荷神社

◆ 滞在者の属性

- ・滞在者の性別は、2023年度では、男性が50.2%、女性が49.8%で、ほぼ同程度であるが、ぼたん祭り期間は男性が45.4%、女性が54.6%、初詣期間は男性が46.3%、女性が53.7%で、女性の割合が若干多くなっている。
- ・年齢は、2023年度は、70歳以上が28.5%と最も多く、次いで、60代19.4%、50代16.1%、40代15.7%、30代13.9%の順になっている。ぼたん祭り期間は、70歳以上が42.4%、60代が22.5%となっており、60代～70歳以上の割合が6割以上を占める。一方、初詣期間は、70歳以上が20.2%、40代が20.1%、50代が16.7%、30代が16.6%とどの年代もほぼ同程度滞在している。
- ・滞在タイプは、2023年度は、来街者が48.1%、居住者が37.9%であり、やや来街者が多くなっている。ぼたん祭り期間は、来街者が65.4%と来街者の割合が高くなっており、初詣期間は、居住者が38.3%と居住者の割合が比較的高くなっている。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

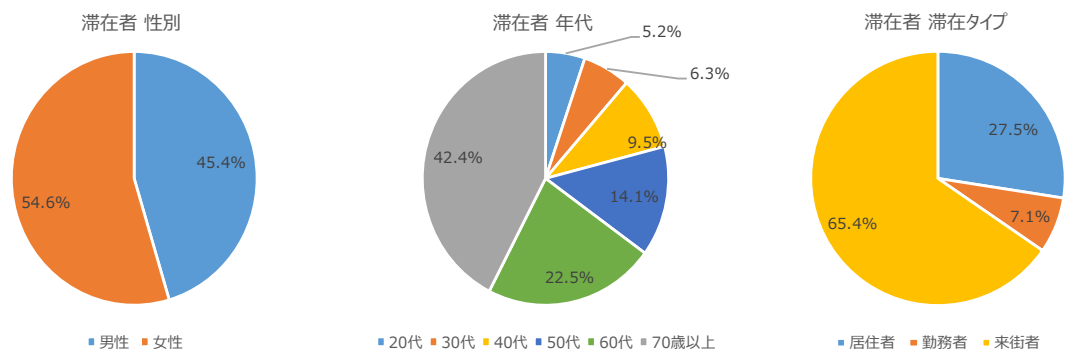
	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	225,921	617	50.2%	49.8%	6.4%	13.9%	15.7%	16.1%	19.4%	28.5%	37.9%	14.0%	48.1%



■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

■ 滞在者の属性（ぼたん祭り：2023年4月15日～5月7日）（※値は全て推計値）

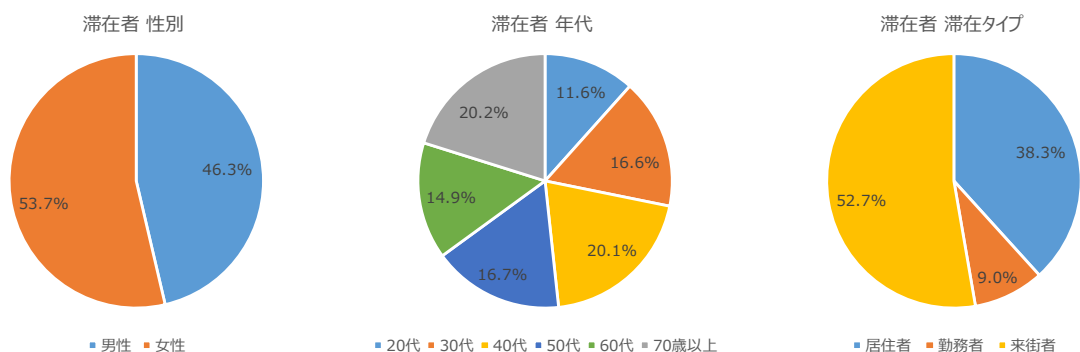
	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
ぼたん祭り	28,506	1,240	45.4%	54.6%	5.2%	6.3%	9.5%	14.1%	22.5%	42.4%	27.5%	7.1%	65.4%



■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ（ぼたん祭り）

■滞在者の属性（初詣）（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
初詣	41,004	4,556	46.3%	53.7%	11.6%	16.6%	20.1%	16.7%	14.9%	20.2%	38.3%	9.0%	52.7%



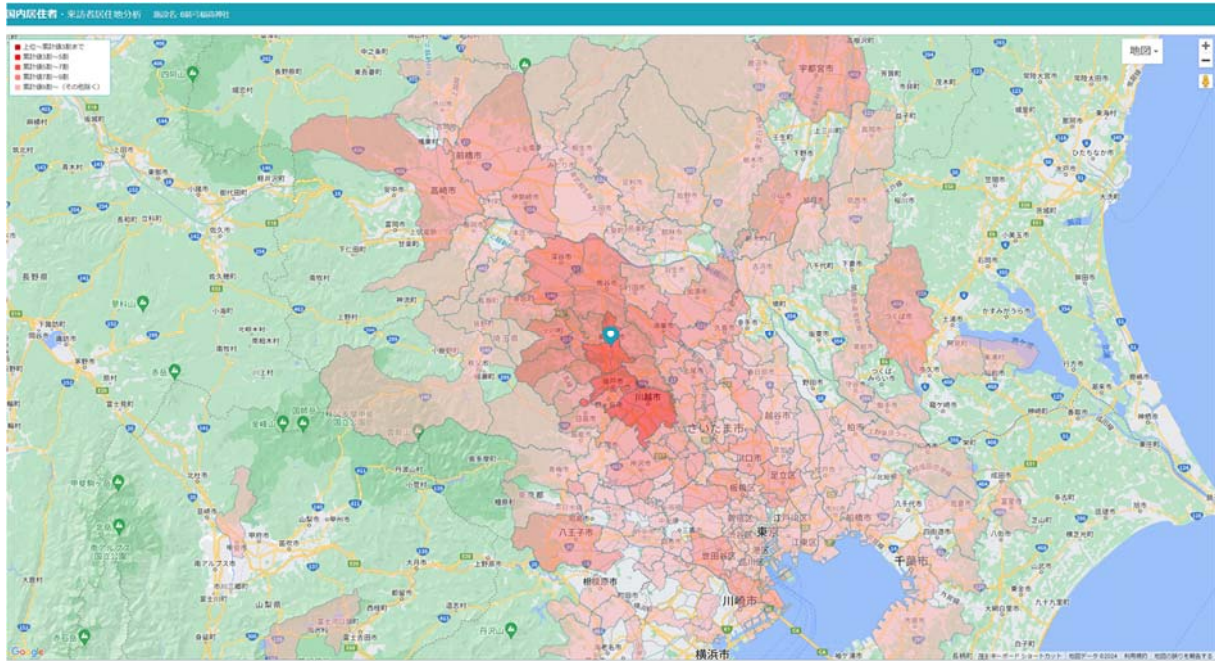
■滞在者の性別、年代、居住地タイプ（初詣）

◆滞在者の居住地

- 滞在者の居住地は、東松山市が全体の38.3%と最も多く、次いで、坂戸市7.9%、川越市3.7%、滑川町2.9%、川島町2.4%の順になっている。
- 人口に対する獲得比率は、滞在者数が最も多い東松山市において、他の施設と比較してやや高い6.7%であり、日常的に利用されている施設であることが分かる。
- 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の坂戸市や川越市その他、滑川等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- それほど遠方からの滞在はなく、上位20位までで最も遠方は、埼玉県所沢市（距離26.4km、18位）であった。

■滞在者の居住地（2023年度） （上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	86,449	38.3%	6.7%	1.0
2位	埼玉県 坂戸市	17,875	7.9%	1.0%	8.5
3位	埼玉県 川越市	8,411	3.7%	0.2%	16.8
4位	埼玉県 比企郡滑川町	6,518	2.9%	2.8%	5.8
5位	埼玉県 比企郡川島町	5,423	2.4%	2.0%	9.0
6位	埼玉県 比企郡小川町	4,935	2.2%	1.6%	12.0
7位	埼玉県 熊谷市	4,774	2.1%	0.2%	14.4
8位	埼玉県 比企郡嵐山町	4,159	1.8%	1.9%	7.8
9位	埼玉県 比企郡吉見町	3,988	1.8%	2.0%	5.3
10位	埼玉県 深谷市	3,988	1.8%	0.3%	20.6
11位	埼玉県 鶴ヶ島市	3,554	1.6%	0.5%	11.0
12位	埼玉県 鴻巣市	3,267	1.4%	0.3%	10.7
13位	埼玉県 比企郡鳩山町	2,404	1.1%	1.6%	7.8
14位	埼玉県 比企郡ときがわ町	2,201	1.0%	1.9%	15.5
15位	埼玉県 桶川市	2,150	1.0%	0.2%	13.5
16位	埼玉県 行田市	1,982	0.9%	0.2%	13.6
17位	埼玉県 上尾市	1,942	0.9%	0.1%	18.6
18位	埼玉県 所沢市	1,885	0.8%	0.0%	26.4
19位	埼玉県 大里郡寄居町	1,833	0.8%	0.2%	21.8
20位	埼玉県 入間郡三芳町	1,833	0.8%	0.2%	24.9



■滞在者の居住地

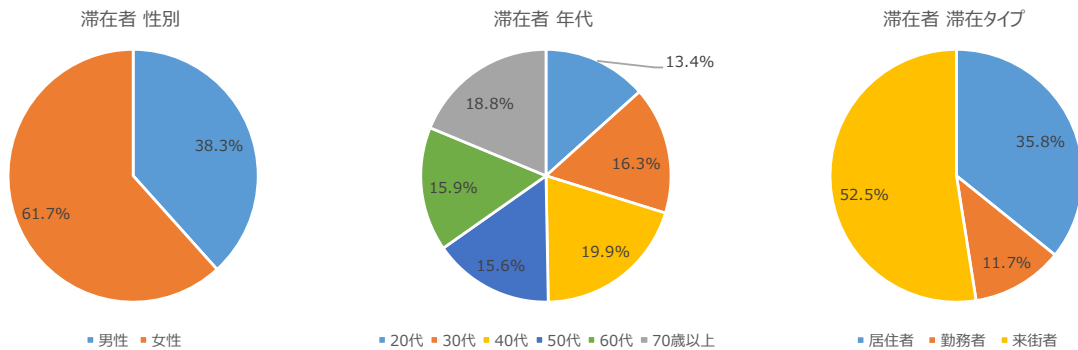
7 ピオニウォーク東松山

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、女性が 61.7%、男性が 38.3%で、女性が 6 割を占める。
- ・ 年齢は、40 代が 19.9%と最も多く、70 歳以上が 18.8%、30 代 16.3%、60 代 15.9%、50 代 15.6%となっており、どの年代も同程度となっている。
- ・ 滞在タイプは、来街者が 52.5%、居住者が 35.8%であり、半数以上が来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	3,634,681	9,931	38.3%	61.7%	13.4%	16.3%	19.9%	15.6%	15.9%	18.8%	35.8%	11.7%	52.5%



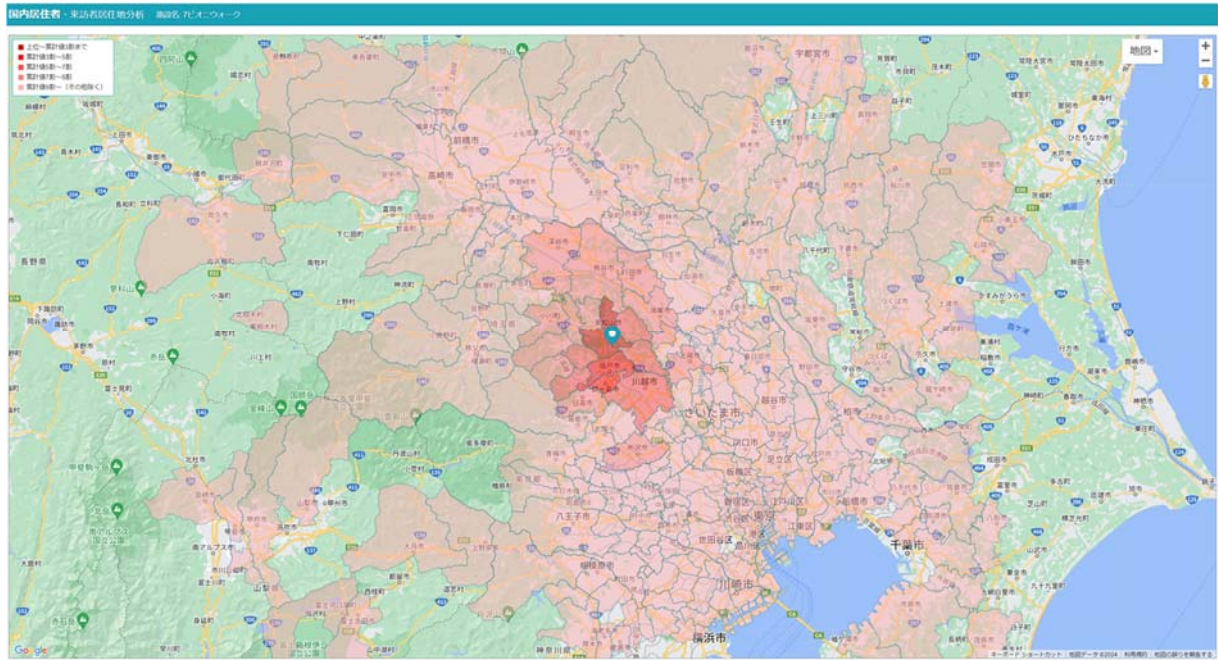
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の 29.7%と最も多く、次いで、坂戸市 26.3%、鶴ヶ島市 7.0%、川越市 4.7%、吉見町 4.4%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、滞在者数が最も多い東松山市において 47.7%非常に高く、ショッピングモールとして日常的に利用されている施設であることが分かる。
- ・ 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の坂戸市や鶴ヶ島市、川越市の他、吉見町等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ それほど遠方からの滞在はなく、上位 20 位までで最も遠方は、埼玉県所沢市（距離 23.0 km、20 位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	1,080,547	29.7%	47.7%	4.2
2位	埼玉県 坂戸市	460,416	12.7%	26.3%	5.5
3位	埼玉県 鶴ヶ島市	253,024	7.0%	16.3%	7.9
4位	埼玉県 川越市	169,363	4.7%	4.3%	13.6
5位	埼玉県 比企郡吉見町	161,572	4.4%	36.6%	6.2
6位	埼玉県 比企郡川島町	152,916	4.2%	39.1%	6.5
7位	埼玉県 比企郡鳩山町	124,393	3.4%	42.8%	6.9
8位	埼玉県 入間郡毛呂山町	112,355	3.1%	18.8%	13.0
9位	埼玉県 比企郡滑川町	107,291	3.0%	31.8%	8.8
10位	埼玉県 鴻巣市	104,554	2.9%	6.7%	11.8
11位	埼玉県 比企郡小川町	92,902	2.6%	22.2%	13.7
12位	埼玉県 熊谷市	88,836	2.4%	3.0%	17.7
13位	埼玉県 比企郡嵐山町	75,313	2.1%	24.2%	10.1
14位	埼玉県 日高市	56,794	1.6%	8.0%	13.6
15位	埼玉県 比企郡ときがわ町	45,397	1.2%	26.7%	15.9
16位	埼玉県 入間郡越生町	40,466	1.1%	23.4%	13.9
17位	埼玉県 北本市	38,413	1.1%	4.6%	11.2
18位	埼玉県 行田市	30,881	0.8%	2.9%	16.2
19位	埼玉県 上尾市	24,597	0.7%	0.9%	16.7
20位	埼玉県 所沢市	22,127	0.6%	0.3%	23.0



■滞在者の居住地

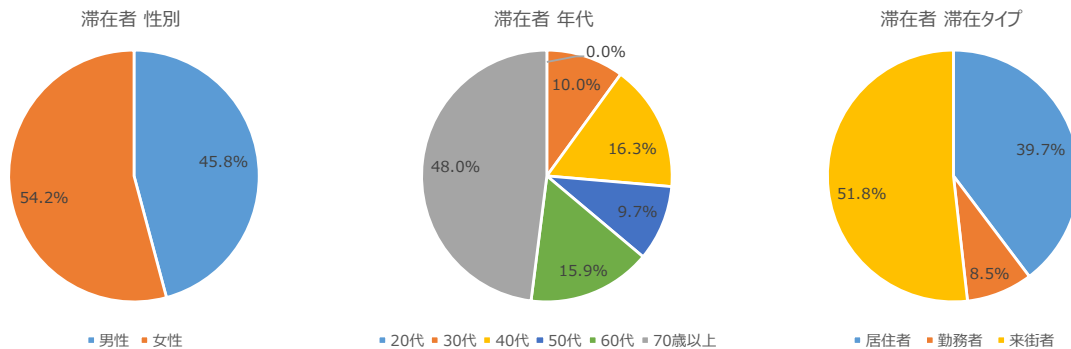
8 第46回 日本スリーデーマーチ

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が45.8%、女性が54.2%で、女性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70歳以上が48.0%と最も多く、40代16.3%、60代15.9%、30代10.0%、50代9.7%となっている。60代～70歳以上の割合は、7割以上である。
- ・ 滞在タイプは、来街者が51.8%、居住者が39.7%であり、来街者が半数以上を占める。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	12,695	4,232	45.8%	54.2%	0.0%	10.0%	16.3%	9.7%	15.9%	48.0%	39.7%	8.5%	51.8%



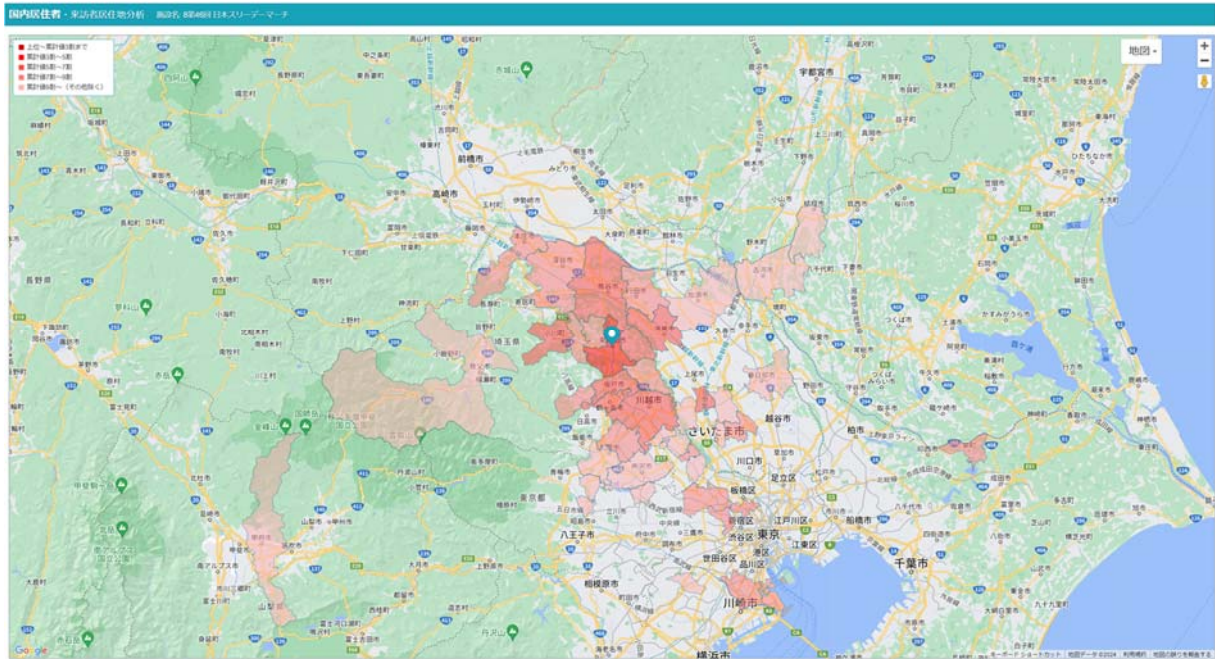
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の44.1%と最も多く、次いで、坂戸市11.6%、熊谷市3.3%、川越市2.0%、鴻巣市1.9%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、滞在者数が最も多い東松山市において6.4%と比較的高い。
- ・ 市外の滞在者数は、東武東上線沿線の坂戸市や川越市の他、熊谷市や鴻巣市等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ 遠方からの滞在は、神奈川県横浜市磯子区（距離75.0km、16位）、東京都大田区（距離59.9km、13位）、東京都豊島区（距離44.5km、20位）等であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	5,590	44.1%	6.4%	0.3
2位	埼玉県 坂戸市	1,471	11.6%	1.3%	9.2
3位	埼玉県 熊谷市	424	3.3%	0.2%	13.7
4位	埼玉県 川越市	255	2.0%	0.1%	17.5
5位	埼玉県 鴻巣市	239	1.9%	0.2%	10.4
6位	埼玉県 さいたま市北区	239	1.9%	0.1%	22.8
7位	埼玉県 比企郡吉見町	211	1.7%	1.3%	5.1
8位	埼玉県 比企郡小川町	204	1.6%	0.8%	11.9
9位	埼玉県 鶴ヶ島市	197	1.6%	0.3%	11.7
10位	埼玉県 比企郡川島町	161	1.3%	1.0%	9.5
11位	埼玉県 狭山市	161	1.3%	0.1%	20.3
12位	埼玉県 志木市	160	1.3%	0.1%	28.5
13位	東京都 大田区	153	1.2%	0.0%	59.9
14位	埼玉県 深谷市	151	1.2%	0.1%	20.1
15位	埼玉県 本庄市	149	1.2%	0.1%	29.9
16位	神奈川県 横浜市磯子区	149	1.2%	0.0%	75.0
17位	埼玉県 比企郡滑川町	142	1.1%	0.6%	5.3
18位	埼玉県 さいたま市緑区	137	1.1%	0.0%	32.3
19位	東京都 練馬区	130	1.0%	0.0%	38.4
20位	東京都 豊島区	128	1.0%	0.0%	44.5



■滞在者の居住地

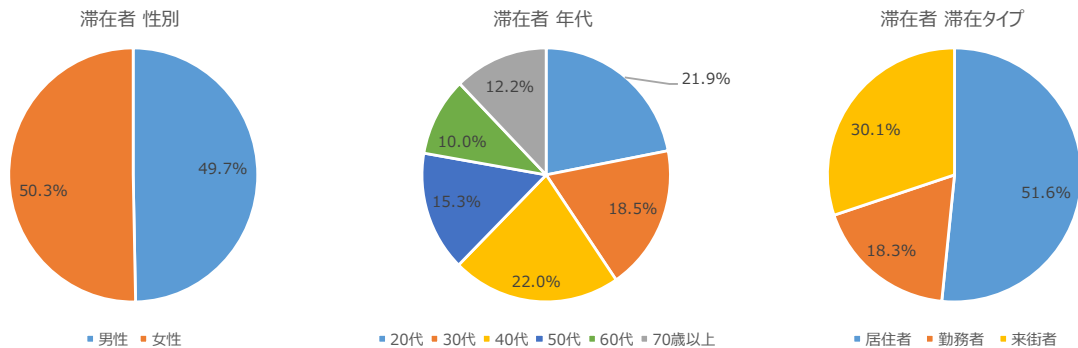
9 東松山夏まつり

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が 49.7%、女性が 50.3%で、ほぼ同程度の割合となっている。
- ・ 年齢は、40代が 22.0%と最も多く、次いで、20代 21.9%、30代 18.5%、50代 15.3%の順になっており、20～40代の若い世代が 6割以上を占める。
- ・ 滞在タイプは、居住者が 51.6%、来街者が 30.1%であり、半数以上が居住者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	44,547	22,273	49.7%	50.3%	21.9%	18.5%	22.0%	15.3%	10.0%	12.2%	51.6%	18.3%	30.1%



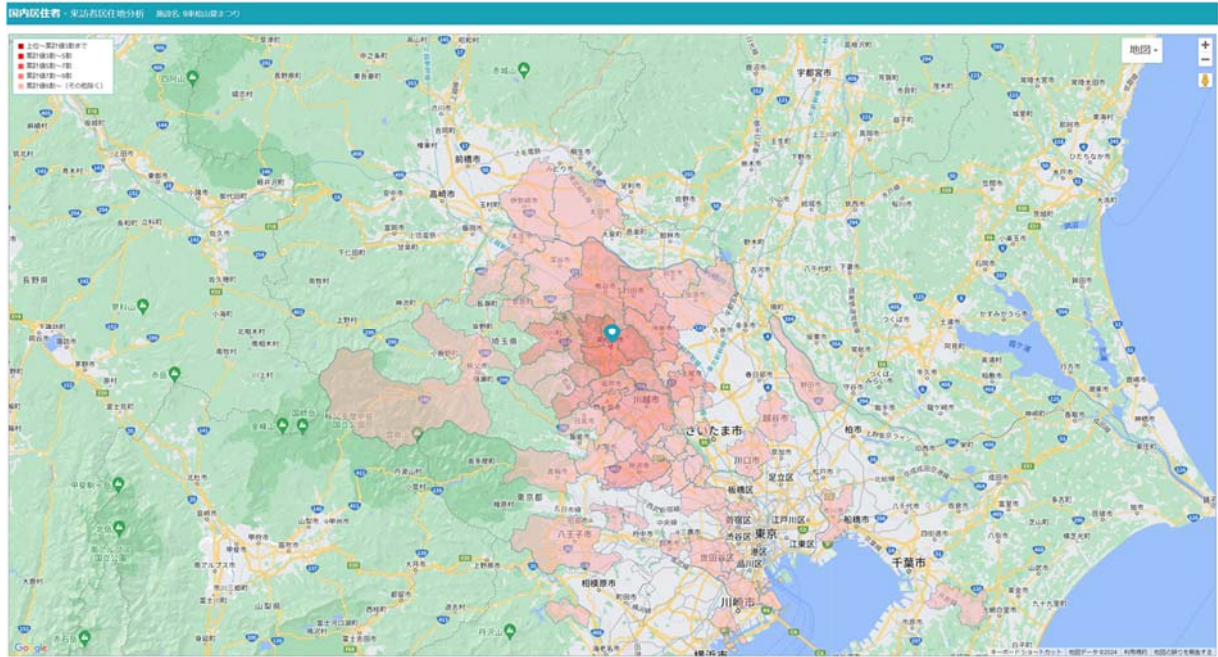
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、東松山市が全体の 55.0%と半数以上を占め、次いで、吉見町 6.9%、滑川町 4.8%、坂戸市 3.9%、嵐山町 3.1%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、東松山市で 25.6%、吉見町で 16.7%、滑川町で 12.6%と東松山市と東松山市の東西に隣接する 2自治体において高くなっている。
- ・ 市外の滞在者数は、吉見町、滑川町、嵐山町等の近隣の自治体が多く、ほぼ距離に比例しているといえる。
- ・ それほど遠方からの滞在はなく、上位 20 位までで最も遠方からの来訪は、埼玉県新座市（距離 26.8km、19 位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 東松山市	24,361	55.0%	25.6%	0.3
2位	埼玉県 比企郡吉見町	3,054	6.9%	16.7%	4.5
3位	埼玉県 比企郡滑川町	2,134	4.8%	12.6%	5.6
4位	埼玉県 坂戸市	1,715	3.9%	2.0%	9.6
5位	埼玉県 比企郡嵐山町	1,386	3.1%	7.4%	8.0
6位	埼玉県 熊谷市	1,291	2.9%	0.8%	13.5
7位	埼玉県 比企郡小川町	1,088	2.5%	4.0%	12.4
8位	埼玉県 比企郡鳩山町	884	2.0%	6.9%	9.0
9位	埼玉県 上尾市	656	1.5%	0.3%	18.6
10位	埼玉県 川越市	594	1.3%	0.2%	17.5
11位	埼玉県 入間郡毛呂山町	492	1.1%	1.7%	15.8
12位	埼玉県 鶴ヶ島市	446	1.0%	0.8%	12.1
13位	埼玉県 行田市	426	1.0%	0.6%	12.4
14位	埼玉県 鴻巣市	383	0.9%	0.4%	9.7
15位	埼玉県 北本市	342	0.8%	0.6%	11.5
16位	埼玉県 所沢市	331	0.7%	0.1%	27.3
17位	埼玉県 比企郡川島町	269	0.6%	1.6%	9.3
18位	埼玉県 入間郡越生町	244	0.6%	2.6%	15.8
19位	埼玉県 新座市	232	0.5%	0.2%	31.6
20位	埼玉県 さいたま市中央区	225	0.5%	0.3%	26.8



■滞在者の居住地

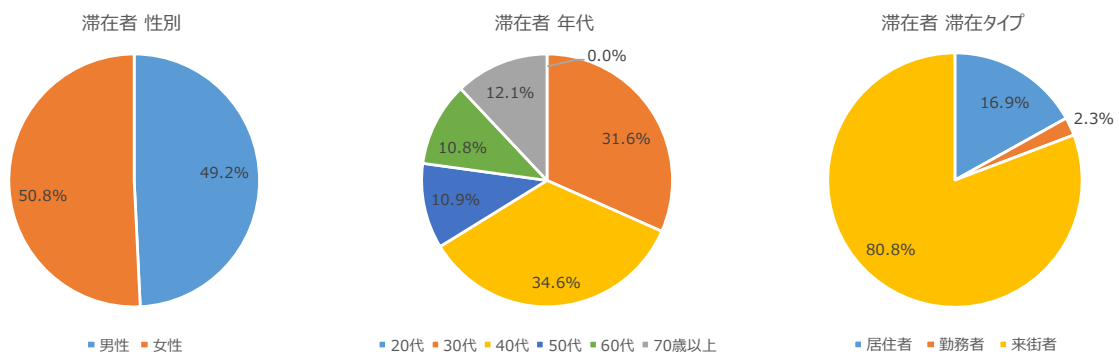
10 麦ノ秋音楽祭（春・秋）

◆ 滞在者の属性

- ・滞在者の性別は、春のイベントは、男性が42.9%、女性が50.8%、秋のイベントは男性が33.8%、女性が66.2%となっている。
- ・年齢は、春のイベントは、40代34.6%、30代31.6%と30～40代が6割以上を占めている。秋のイベントは、40代が86.7%と大部分を占めている。
- ・音楽イベントのため、性別や年齢については、出演者等の内容が大きく影響していると考えられる。
- ・滞在タイプは、春のイベント、秋イベントいずれも、来街者が7～8割を占めている。

■ 滞在者の属性（春：2023年5月27日、28日）（※値は全て推計値）

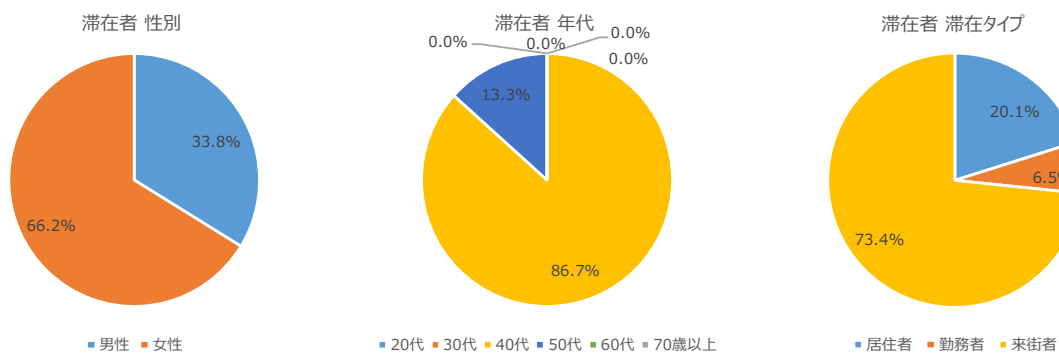
	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
春	1,383	691	49.2%	50.8%	0.0%	31.6%	34.6%	10.9%	10.8%	12.1%	16.9%	2.3%	80.8%



■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

■ 滞在者の属性（秋：2023年11月11日、12日）（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
秋	1,036	518	33.8%	66.2%	0.0%	0.0%	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	20.1%	6.5%	73.4%



■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

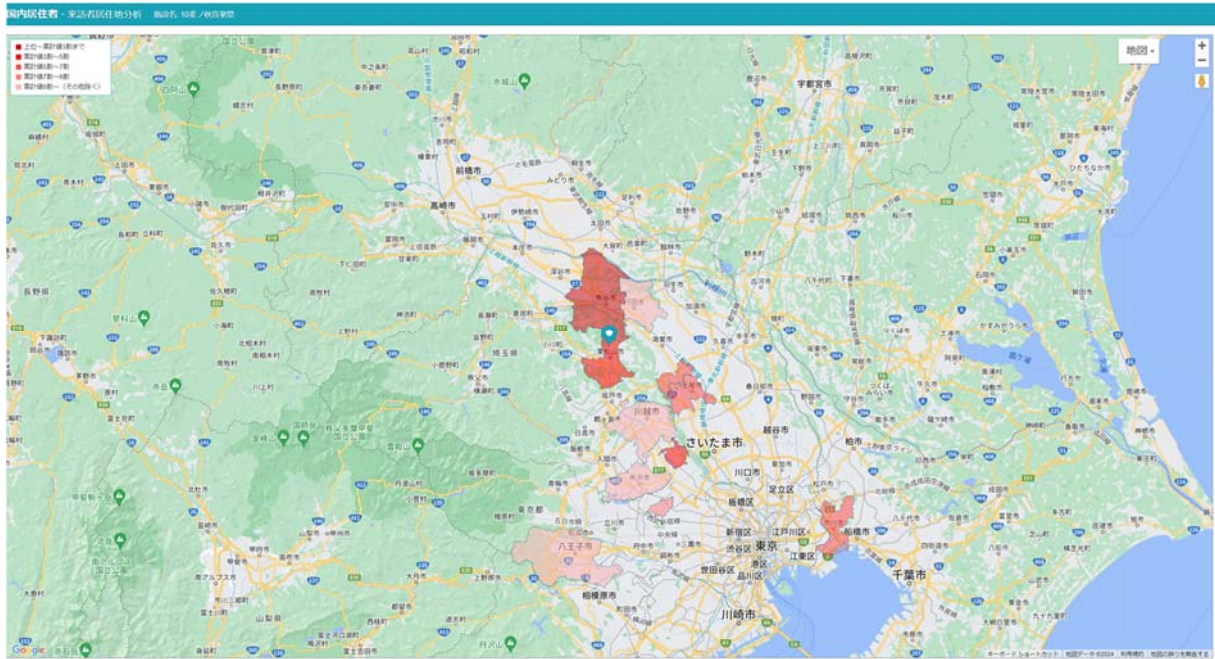
- ・ 滞在者の居住地は、春イベントは、熊谷市 17.8%、東松山市 17.0%、富士見市 13.7%、上尾市 6.4%、桶川市 5.9%の順になっており、秋イベントは、調布市 22.5%、東松山市 17.9%、川越市 12.5%、滑川町 10.7%、新潟市 9.7%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、どの自治体においても 1%以下であり、高くない。
- ・ 市外の滞在者数は、熊谷市や川越市等の近隣の自治体も見られるものの、秋イベントにおいては調布市からの来訪が最も多く、距離に比例しているとはいえない。
- ・ 遠方からの滞在は、春イベントでは、兵庫県加古川市（距離 433.9km、16 位）、宮城県仙台市（距離 277.0km、11 位）、岐阜県関市（距離 219.6km、10 位）等、関東圏以外からの滞在があった。秋イベントにおいては、関東圏以外からでは、新潟県新潟市（距離 208.5km、5 位）からの滞在があった。
- ・ 音楽イベントのため、滞在者の居住地については、出演者等の内容が大きく影響していると考えられる。

■ 滞在者の居住地（春：2023 年 5 月 27 日、28 日）（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地		人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県	熊谷市	245	17.8%	0.2%	11.2
2位	埼玉県	東松山市	234	17.0%	0.3%	2.4
3位	埼玉県	富士見市	188	13.7%	0.2%	27.1
4位	埼玉県	上尾市	88	6.4%	0.0%	20.3
5位	埼玉県	桶川市	81	5.9%	0.1%	14.9
6位	千葉県	市川市	66	4.8%	0.0%	61.3
7位	福島県	郡山市	66	4.8%	0.0%	172.6
8位	新潟県	新潟市東区	65	4.7%	0.1%	208.5
9位	東京都	東久留米市	63	4.6%	0.1%	36.3
10位	岐阜県	関市	58	4.2%	0.1%	219.6
11位	宮城県	仙台市青葉区	54	3.9%	0.0%	277.0
12位	東京都	八王子市	53	3.8%	0.0%	46.7
13位	埼玉県	行田市	32	2.3%	0.0%	10.9
14位	埼玉県	所沢市	31	2.3%	0.0%	29.6
15位	埼玉県	川越市	28	2.0%	0.0%	19.9
16位	兵庫県	加古川市	25	1.8%	0.0%	433.9
17位		その他	0			
18位						
19位						
20位						

■ 滞在者の居住地（秋：2023 年 11 月 11 日、12 日）（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地		人数	割合	獲得比率	距離
1位	東京都	調布市	233	22.5%	0.1%	46.9
2位	埼玉県	東松山市	185	17.9%	0.2%	2.4
3位	埼玉県	川越市	129	12.5%	0.0%	19.9
4位	埼玉県	比企郡滑川町	111	10.7%	0.7%	4.1
5位	新潟県	新潟市東区	100	9.7%	0.1%	208.5
6位	埼玉県	比企郡吉見町	99	9.6%	0.3%	5.5
7位	千葉県	市川市	89	8.6%	0.0%	61.3
8位	東京都	東久留米市	88	8.5%	0.1%	36.3
9位		その他	0			
10位						
11位						
12位						
13位						
14位						
15位						
16位						
17位						
18位						
19位						
20位						



■滞在者の居住地（春）

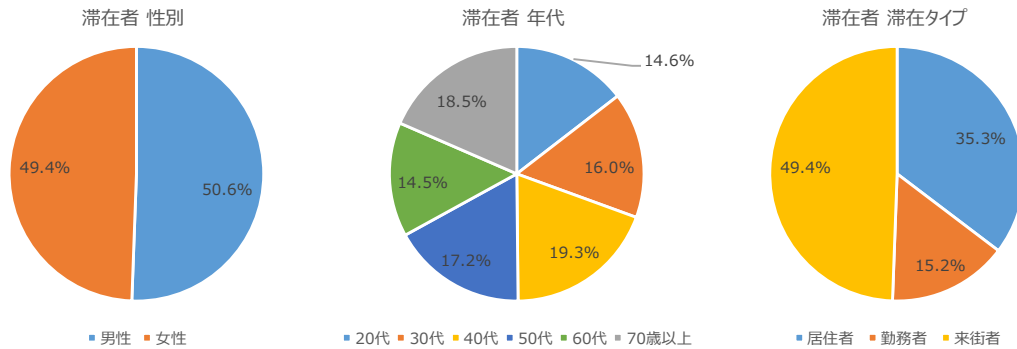
11 川越一番街商店街周辺

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が 50.6%、女性が 49.4%で、男性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、40 代が 19.3%と最も多く、次いで、70 歳以上 18.5%、50 代 17.2%、30 代 16.0%、20 代 14.6%、60 代 14.5%の順となっており、全ての年代が同程度となっている。
- ・ 滞在タイプは、来街者が 49.4%、居住者が 35.3%であり、半数近くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	5,138,576	14,040	50.6%	49.4%	14.6%	16.0%	19.3%	17.2%	14.5%	18.5%	35.3%	15.2%	49.4%



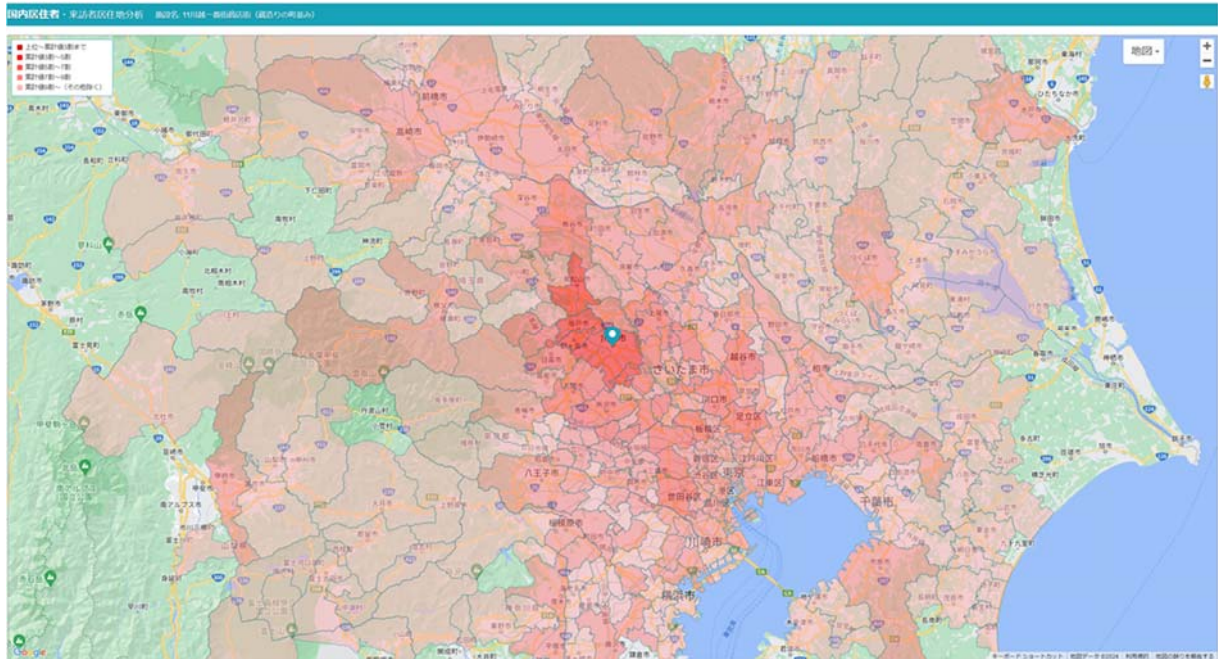
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、川越一番街商店街が立地する川越市が全体の 40.0%と最も多く、次いで、坂戸市 3.0%、ふじみ野市 1.9%、鶴ヶ島市 1.9%、東松山市 1.8%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、川越市で 22.5%と高くなっており、2 位以下の自治体においても、坂戸市 8.8%、ふじみ野市 5.8%、鶴ヶ島市 9.4%、東松山市 4.4%と比較的高いが高くなっている。また、川越市に隣接する川島町（7 位）においても、獲得比率は 22.0%と高くなっている。
- ・ それほど遠方からの滞在はなく、上位 20 位までで最も遠方は、東京都板橋区（距離 24.8km、9 位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 川越市	2,055,374	40.0%	22.5%	2.4
2位	埼玉県 坂戸市	153,007	3.0%	8.8%	9.2
3位	埼玉県 ふじみ野市	100,065	1.9%	5.8%	6.6
4位	埼玉県 鶴ヶ島市	99,630	1.9%	9.4%	8.4
5位	埼玉県 東松山市	91,036	1.8%	4.4%	15.4
6位	埼玉県 所沢市	84,679	1.6%	2.2%	13.2
7位	埼玉県 比企郡川島町	82,532	1.6%	22.0%	7.0
8位	埼玉県 狭山市	81,853	1.6%	4.1%	9.4
9位	東京都 板橋区	69,214	1.3%	0.8%	24.8
10位	埼玉県 上尾市	63,063	1.2%	2.1%	10.7
11位	埼玉県 富士見市	59,655	1.2%	3.6%	9.7
12位	東京都 練馬区	53,442	1.0%	0.7%	23.0
13位	埼玉県 新座市	48,235	0.9%	1.7%	16.2
14位	埼玉県 入間市	45,524	0.9%	2.2%	15.6
15位	埼玉県 川口市	41,898	0.8%	0.7%	24.0
16位	埼玉県 さいたま市見沼区	35,560	0.7%	1.4%	16.5
17位	埼玉県 さいたま市北区	35,338	0.7%	1.9%	12.4
18位	埼玉県 さいたま市西区	35,292	0.7%	2.9%	8.3
19位	埼玉県 朝霞市	35,284	0.7%	2.0%	16.2
20位	埼玉県 さいたま市南区	34,413	0.7%	1.2%	16.7



■滞在者の居住地

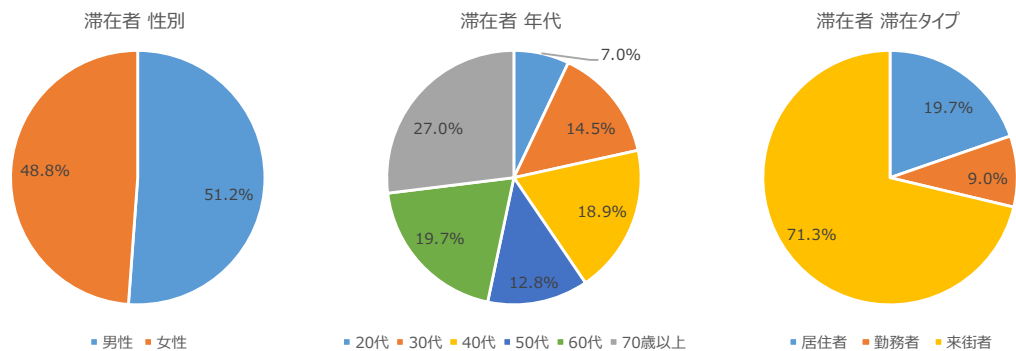
12 国営武蔵丘陵森林公園

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が 51.2%、女性が 48.8%で、男性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70 歳以上が 27.0%と最も多く、60 代 19.7%、40 代 18.9%、30 代 14.5%、50 代 12.8%の順になっており、幅広い世代の利用がある。
- ・ 滞在タイプは、来街者が 71.3%、居住者が 19.7%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	882,058	2,410	51.2%	48.8%	7.0%	14.5%	18.9%	12.8%	19.7%	27.0%	19.7%	9.0%	71.3%



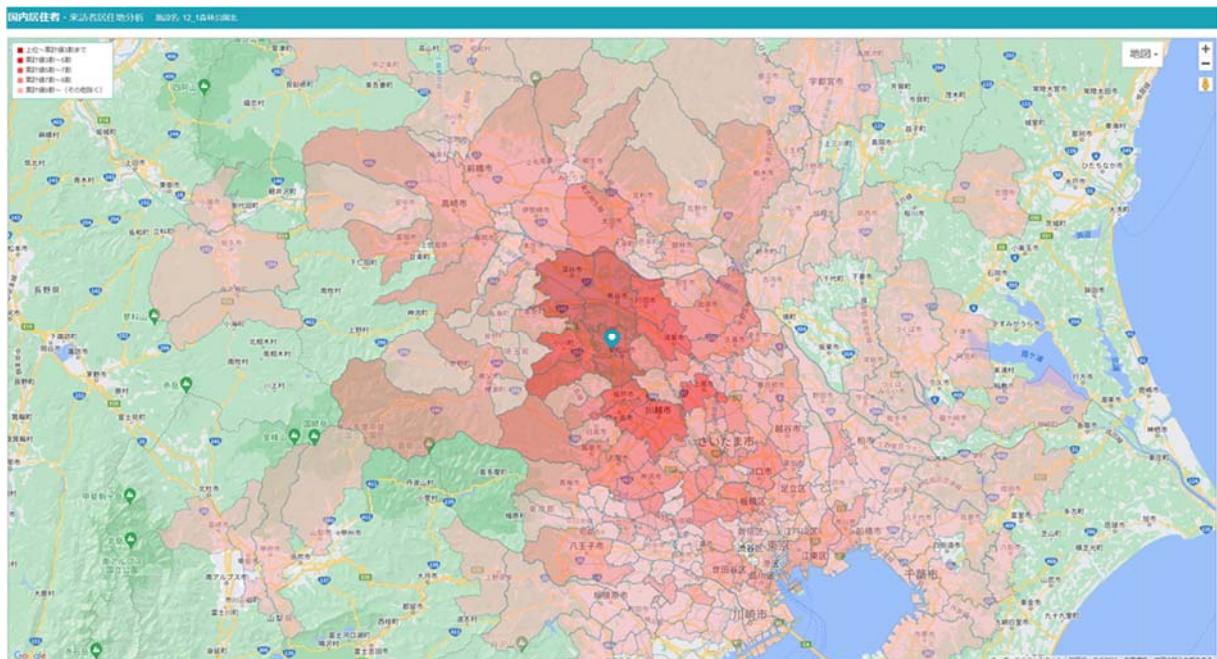
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 国営武蔵丘陵森林公園北エリアの滞在者の居住地は、森林公園が立地する滑川町に隣接する熊谷市が全体の 10.9%と最も多く、次いで、東松山市 7.2%、滑川町 5.7%、深谷市 5.5%、川越市 4.1%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、森林公園が立地する滑川町で 6.5%と最も高くなっている。
- ・ 滞在者数は、熊谷市や東松山市等の滑川町の近隣の自治体が多くなっている。
- ・ 上位 20 位までで最も遠方からの来訪は、東京都大田区（距離 65.0km、19 位）であった。

■ 滞在者の居住地（2023 年度_森林公園北） （上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 熊谷市	55,084	10.9%	2.0%	12.1
2位	埼玉県 東松山市	36,380	7.2%	2.7%	2.5
3位	埼玉県 比企郡滑川町	28,644	5.7%	6.5%	3.0
4位	埼玉県 深谷市	27,747	5.5%	1.1%	17.8
5位	埼玉県 川越市	20,727	4.1%	0.6%	19.5
6位	埼玉県 鴻巣市	18,368	3.6%	1.2%	11.9
7位	埼玉県 坂戸市	14,701	2.9%	1.2%	10.6
8位	埼玉県 比企郡嵐山町	9,475	1.9%	3.4%	5.4
9位	埼玉県 比企郡ときがわ町	8,846	1.7%	2.8%	14.4
10位	埼玉県 比企郡小川町	8,366	1.7%	2.2%	9.8
11位	埼玉県 上尾市	8,148	1.6%	0.3%	21.2
12位	埼玉県 鶴ヶ島市	7,487	1.5%	1.0%	13.1
13位	埼玉県 行田市	6,860	1.4%	0.8%	13.0
14位	埼玉県 ふじみ野市	6,396	1.3%	0.5%	24.1
15位	埼玉県 所沢市	6,183	1.2%	0.2%	28.8
16位	東京都 練馬区	5,823	1.2%	0.1%	40.6
17位	埼玉県 加須市	5,514	1.1%	0.4%	25.2
18位	埼玉県 比企郡吉見町	5,266	1.0%	2.3%	7.0
19位	埼玉県 北本市	5,232	1.0%	0.7%	14.2
20位	群馬県 太田市	5,224	1.0%	0.2%	28.4

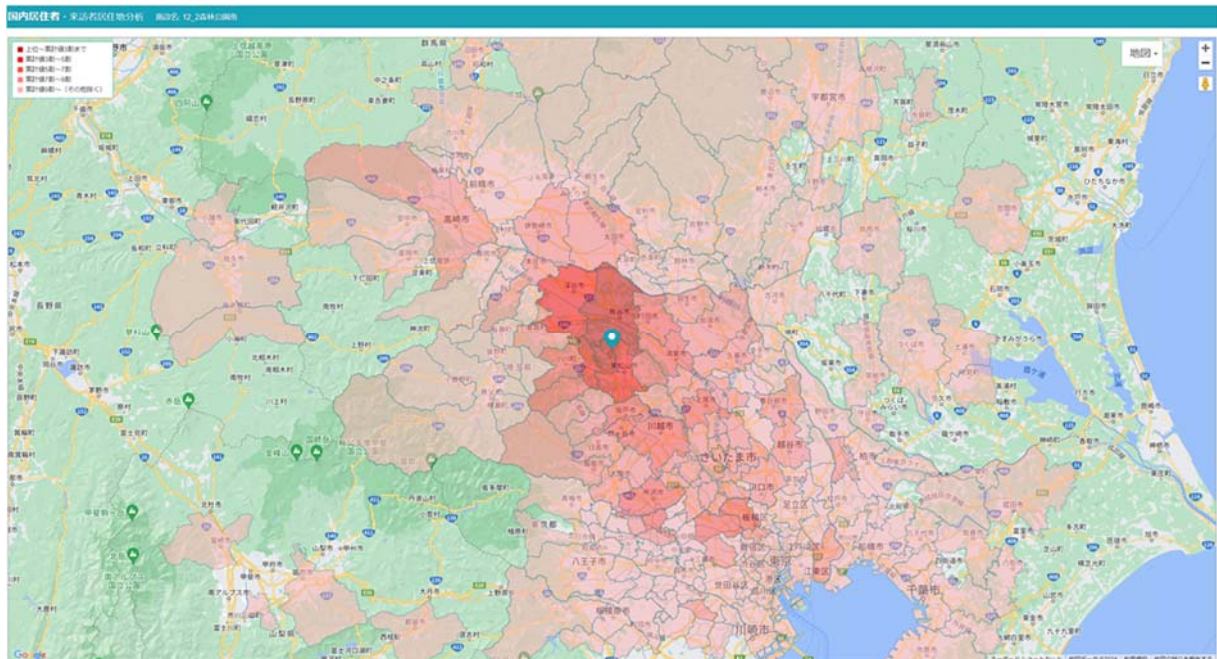


■ 滞在者の居住地（森林公園（北））

- ・ 国営武蔵丘陵森林公園南エリアの滞在者の居住地は、森林公園が立地する滑川町に隣接する熊谷市が全体の 5.4%と最も多く、次いで、滑川町 4.9%、東松山市 3.1%、深谷市 2.9%、川越市 2.1%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、熊谷市で 15.8%と最も高くなっており、深谷市 5.9%、東松山市 4.1%も比較的高い。
- ・ 滞在者数は、熊谷市や東松山市等の滑川町の近隣の自治体が多くなっている。
- ・ 上位 20 位までで遠方からの来訪は、埼玉県川口市(距離 45.1km、18 位)、埼玉県さいたま市(距離 42.5km、19 位)等であった。

■滞在者の居住地（2023 年度_森林公園南）
（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 熊谷市	26,295	5.4%	15.8%	2.4
2位	埼玉県 比企郡滑川町	24,014	4.9%	1.7%	8.6
3位	埼玉県 東松山市	15,053	3.1%	4.1%	5.4
4位	埼玉県 深谷市	13,919	2.9%	5.9%	5.6
5位	埼玉県 川越市	10,101	2.1%	0.7%	14.9
6位	埼玉県 鶴ヶ島市	9,093	1.9%	1.0%	12.1
7位	埼玉県 鴻巣市	8,368	1.7%	0.4%	22.8
8位	埼玉県 坂戸市	7,564	1.6%	2.1%	10.0
9位	埼玉県 比企郡嵐山町	7,301	1.5%	3.7%	15.8
10位	東京都 東村山市	4,528	0.9%	0.9%	14.1
11位	埼玉県 上尾市	4,378	0.9%	0.7%	16.6
12位	埼玉県 比企郡ときがわ町	4,294	0.9%	2.7%	8.6
13位	埼玉県 所沢市	3,421	0.7%	0.7%	10.9
14位	東京都 板橋区	3,373	0.7%	0.2%	23.4
15位	埼玉県 朝霞市	3,207	0.7%	0.1%	37.4
16位	東京都 練馬区	3,179	0.7%	0.2%	32.3
17位	埼玉県 さいたま市西区	3,112	0.6%	0.1%	43.8
18位	埼玉県 川口市	3,101	0.6%	0.1%	45.1
19位	埼玉県 さいたま市北区	2,777	0.6%	0.1%	42.5
20位	埼玉県 北本市	2,715	0.6%	0.3%	36.9



■滞在者の居住地（森林公園（南））

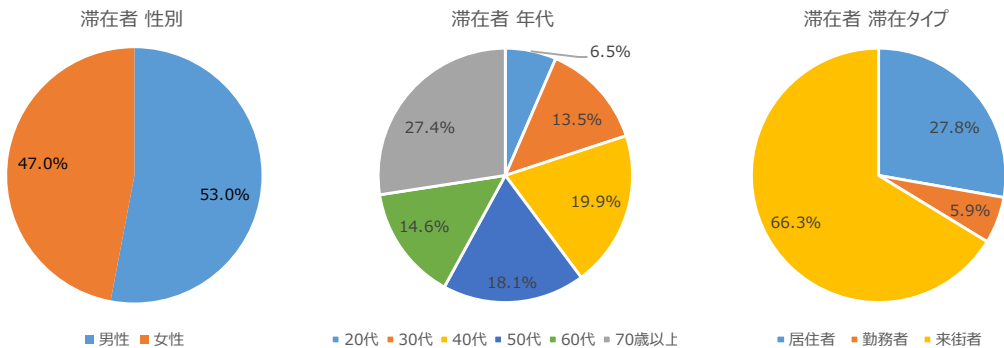
13 吉見百穴

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が 53.0%、女性が 47.0%で、男性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70 歳以上が 27.4%と最も多く、40代 19.9%、50代 18.1%、60代 14.6%、30代 13.5%の順になっており、幅広い世代の滞在がみられる。
- ・ 滞在タイプは、来街者が 66.3%、居住者が 27.8%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	85,712	234	53.0%	47.0%	6.5%	13.5%	19.9%	18.1%	14.6%	27.4%	27.8%	5.9%	66.3%



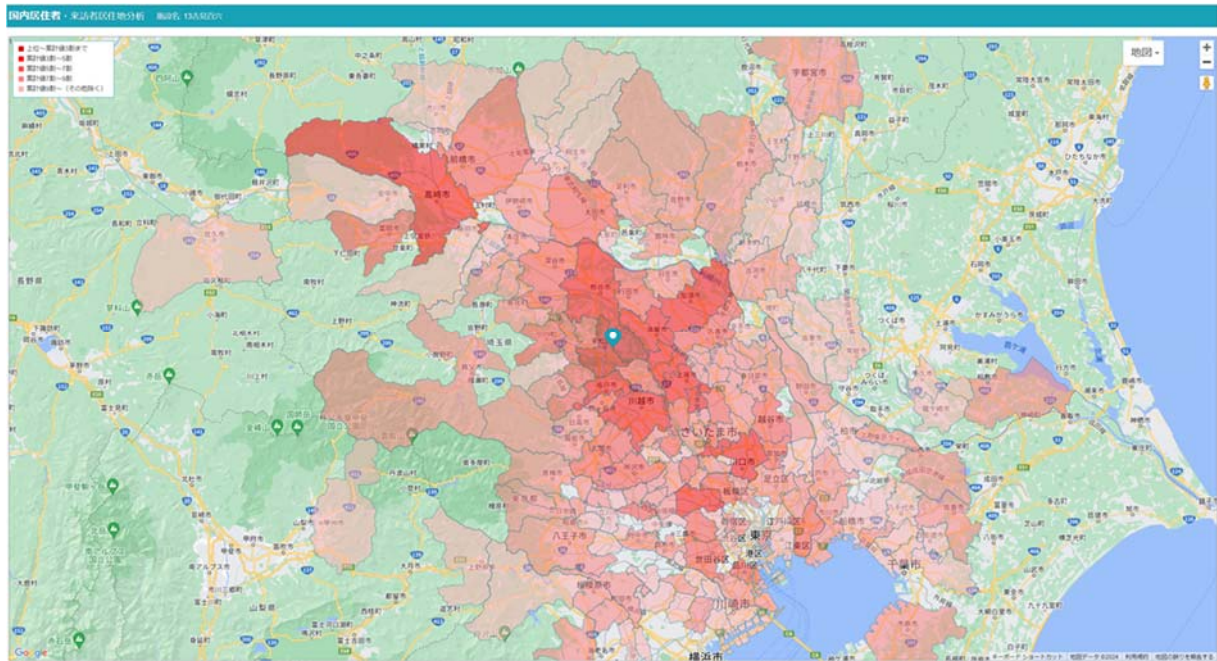
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、吉見百穴の所在地である吉見町が全体の 16.7%と最も多く、次いで、東松山市 12.4%、鴻巣市 2.9%、川越市 2.8%、北本市 2.2%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、吉見町で 4.9%と最も高く、それ以外は 1%以下となっている。
- ・ 滞在者数は、吉見町近隣の東松山市や鴻巣等が多い。
- ・ 上位 20 位までで最も遠方からの来訪は、東京都江戸川区（距離 56.7km、18 位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 比企郡吉見町	14,320	16.7%	4.9%	3.3
2位	埼玉県 東松山市	10,627	12.4%	0.9%	1.6
3位	埼玉県 鴻巣市	2,513	2.9%	0.2%	8.8
4位	埼玉県 川越市	2,398	2.8%	0.1%	16.5
5位	埼玉県 北本市	1,864	2.2%	0.2%	10.1
6位	埼玉県 上尾市	1,461	1.7%	0.1%	17.1
7位	埼玉県 熊谷市	1,292	1.5%	0.1%	14.5
8位	埼玉県 坂戸市	1,262	1.5%	0.1%	9.3
9位	東京都 練馬区	1,127	1.3%	0.0%	37.3
10位	埼玉県 川口市	1,049	1.2%	0.0%	35.9
11位	埼玉県 桶川市	1,030	1.2%	0.1%	11.8
12位	埼玉県 加須市	997	1.2%	0.1%	22.5
13位	埼玉県 さいたま市北区	980	1.1%	0.1%	21.1
14位	埼玉県 さいたま市南区	923	1.1%	0.1%	29.4
15位	埼玉県 高崎市	910	1.1%	0.0%	50.0
16位	埼玉県 久喜市	891	1.0%	0.1%	22.6
17位	埼玉県 富士見市	888	1.0%	0.1%	23.7
18位	東京都 江戸川区	857	1.0%	0.0%	56.7
19位	埼玉県 行田市	829	1.0%	0.1%	12.4
20位	埼玉県 狭山市	808	0.9%	0.1%	20.0



■滞在者の居住地

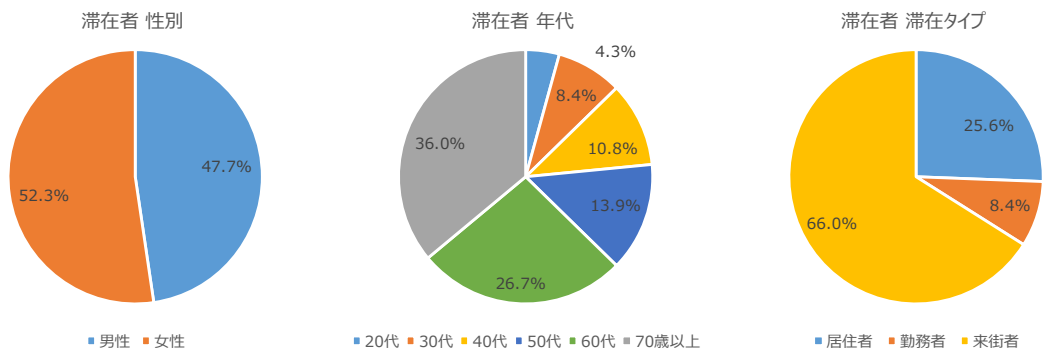
14 道の駅ひがしちちぶ

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が47.7%、女性が52.3%で、女性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、70歳以上が36.0%と最も多く、次いで、60代26.7%、50代13.9%、40代10.8%の順になっており、60代～70歳以上が6割以上を占める。
- ・ 滞在タイプは、来街者が66.9%、居住者が25.6%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	308,505	843	47.7%	52.3%	4.3%	8.4%	10.8%	13.9%	26.7%	36.0%	25.6%	8.4%	66.0%



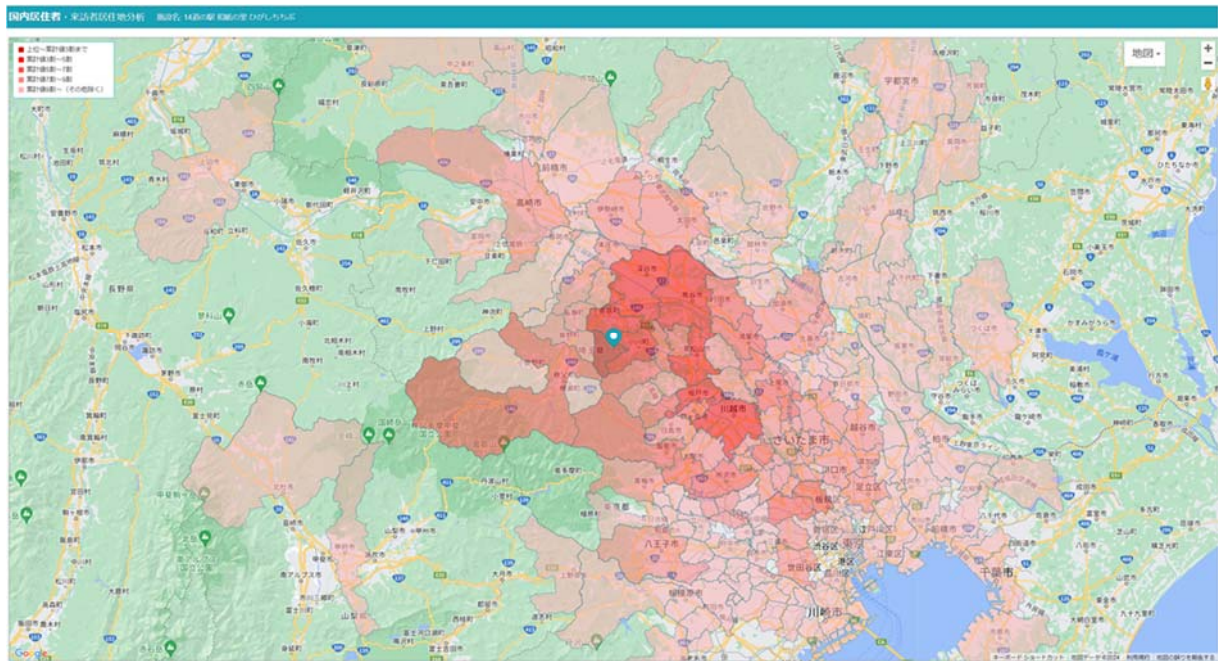
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、道の駅ひがしちちぶが立地する東秩父村が全体の22.6%と最も多く、次いで、小川町7.7%、川越市4.2%、熊谷市4.0%、寄居町3.4%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、東秩父村で44.2%と非常に高く、日常的な利用が想定される。
- ・ 滞在者数は、小川町、川越市、寄居町等の東秩父村の近隣自治体が多くなっている。
- ・ 上位20位までで最も遠方からの来訪は、埼玉県さいたま市（距離39.5km、19位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 秩父郡東秩父村	69,611	22.6%	44.2%	1.6
2位	埼玉県 比企郡小川町	23,727	7.7%	6.1%	5.8
3位	埼玉県 川越市	12,883	4.2%	0.4%	30.4
4位	埼玉県 熊谷市	12,489	4.0%	0.6%	19.0
5位	埼玉県 大里郡寄居町	10,401	3.4%	2.6%	8.0
6位	埼玉県 深谷市	9,625	3.1%	0.6%	14.5
7位	埼玉県 東松山市	7,950	2.6%	0.8%	17.9
8位	埼玉県 坂戸市	5,497	1.8%	0.5%	20.0
9位	埼玉県 鶴ヶ島市	4,739	1.5%	0.6%	21.4
10位	埼玉県 行田市	4,619	1.5%	0.5%	25.9
11位	埼玉県 比企郡ときがわ町	4,481	1.5%	3.0%	6.8
12位	埼玉県 上尾市	4,455	1.4%	0.2%	35.9
13位	埼玉県 秩父市	4,377	1.4%	0.7%	38.1
14位	埼玉県 鴻巣市	4,315	1.4%	0.3%	27.3
15位	埼玉県 飯能市	3,956	1.3%	0.4%	17.6
16位	埼玉県 所沢市	3,862	1.3%	0.1%	36.2
17位	埼玉県 入間郡毛呂山町	3,681	1.2%	0.9%	15.5
18位	埼玉県 さいたま市北区	3,447	1.1%	0.2%	39.5
19位	埼玉県 入間市	3,438	1.1%	0.2%	30.0
20位	埼玉県 比企郡嵐山町	3,382	1.1%	1.4%	10.3



■滞在者の居住地

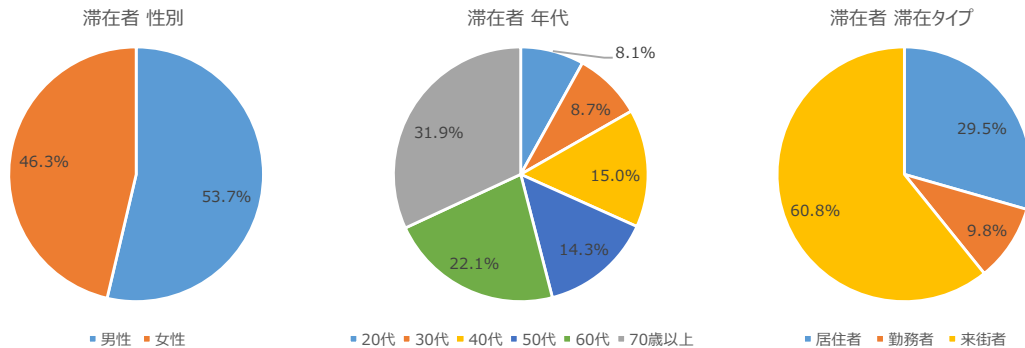
15 嵐山溪谷 BBQ 場

◆ 滞在者の属性

- ・滞在者の性別は、男性が 53.7%、女性が 46.3%で、男性が若干多くなっている。
- ・年齢は、70 歳以上が 31.9%と最も多く、次いで、60 代 22.1%、40 代 15.0%、50 代 14.3%の順になっている。
- ・滞在タイプは、来街者が 60.8%、居住者が 29.5%であり、多くが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	114,000	311	53.7%	46.3%	8.1%	8.7%	15.0%	14.3%	22.1%	31.9%	29.5%	9.8%	60.8%



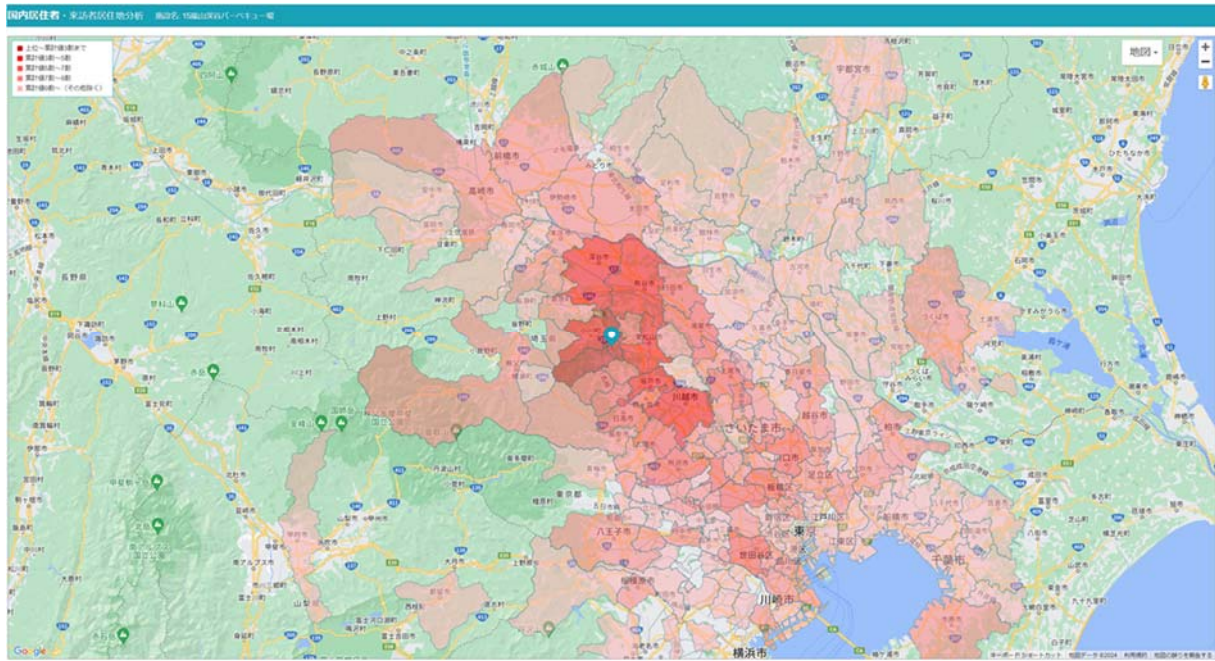
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・滞在者の居住地は、嵐山溪谷 BBQ 場が立地する嵐山町が全体の 16.0%と最も多く、次いで、ときがわ町 11.8%、坂戸市 5.0%、東松山市 4.7%、小川町 3.6%の順になっている。
- ・人口に対する獲得比率は、ときがわ町（2 位）で 10.2%、嵐山町（1 位）で 5.4%と高くなっている。
- ・滞在者数は、嵐山町近隣の自治体が多い。
- ・上位 20 位までで最も遠方からの滞在は、東京都板橋区（距離 44.7km、11 位）であった。

■ 滞在者の居住地（上位 20 位まで）（推計値）

順位	居住地	人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県 比企郡嵐山町	18,186	16.0%	5.4%	2.9
2位	埼玉県 比企郡ときがわ町	13,493	11.8%	10.2%	8.1
3位	埼玉県 坂戸市	5,644	5.0%	0.4%	11.0
4位	埼玉県 東松山市	5,362	4.7%	0.5%	8.2
5位	埼玉県 比企郡小川町	4,104	3.6%	1.3%	4.5
6位	埼玉県 川越市	3,520	3.1%	0.1%	21.4
7位	埼玉県 熊谷市	2,732	2.4%	0.1%	15.1
8位	埼玉県 深谷市	2,183	1.9%	0.1%	16.9
9位	東京都 練馬区	1,976	1.7%	0.0%	42.3
10位	埼玉県 比企郡滑川町	1,924	1.7%	1.0%	5.5
11位	東京都 板橋区	1,634	1.4%	0.0%	44.7
12位	埼玉県 鶴ヶ島市	1,606	1.4%	0.2%	13.0
13位	埼玉県 上尾市	1,579	1.4%	0.1%	25.9
14位	埼玉県 比企郡鳩山町	1,555	1.4%	1.0%	5.7
15位	埼玉県 入間郡越生町	1,531	1.3%	1.4%	9.3
16位	埼玉県 所沢市	1,320	1.2%	0.0%	28.9
17位	埼玉県 川口市	1,290	1.1%	0.0%	43.5
18位	埼玉県 鴻巣市	1,252	1.1%	0.1%	18.1
19位	埼玉県 日高市	1,116	1.0%	0.2%	15.2
20位	埼玉県 狭山市	1,048	0.9%	0.1%	21.3



■滞在者の居住地

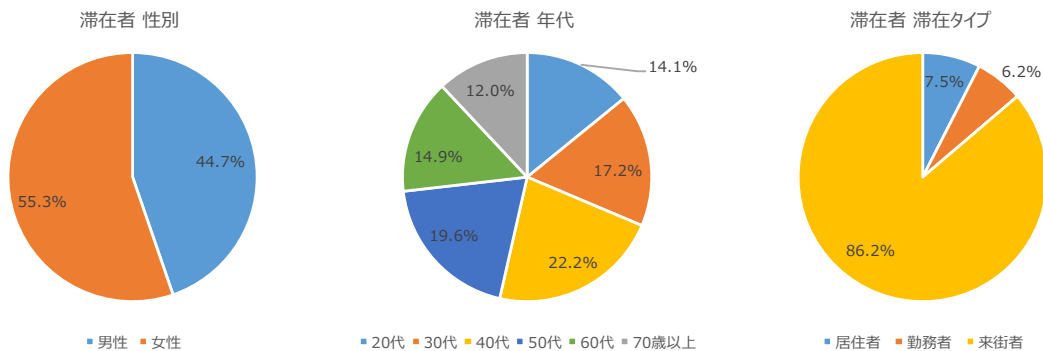
16 ふかや花園プレミアム・アウトレット

◆ 滞在者の属性

- ・ 滞在者の性別は、男性が44.7%、女性が55.3%で、女性が若干多くなっている。
- ・ 年齢は、40代が22.2%と最も多く、50代19.6%、30代17.2%、60代14.9%、20代14.1%の順になっており、幅広い世代の滞在がみられる。
- ・ 滞在タイプは、来街者が86.2%であり、ほとんどが来街者である。

■ 滞在者の属性（※値は全て推計値）

	滞在者数（人）		男女比		年代構成比						滞在タイプ構成比		
	年間総数	1日平均	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	居住者	勤務者	来街者
2023年度	1,617,184	4,418	44.7%	55.3%	14.1%	17.2%	22.2%	19.6%	14.9%	12.0%	7.5%	6.2%	86.2%



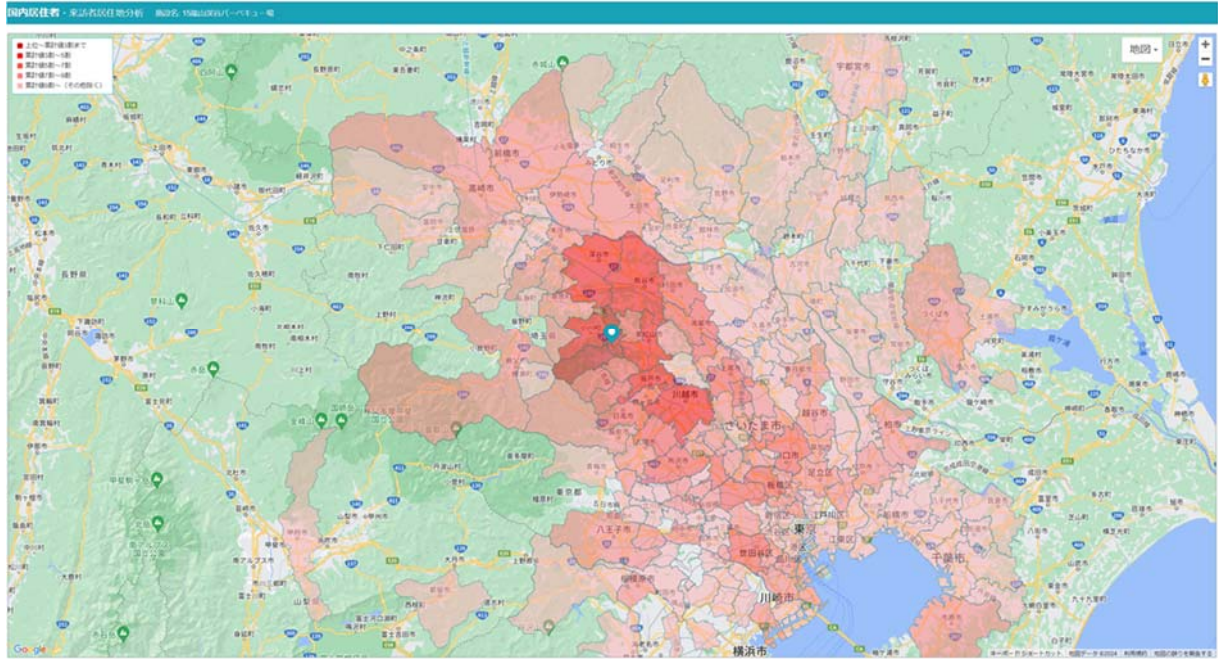
■ 滞在者の性別、年代、居住地タイプ

◆ 滞在者の居住地

- ・ 滞在者の居住地は、ふかや花園プレミアム・アウトレットが立地する深谷市が全体の14.9%と最も多く、次いで、熊谷市8.6%、寄居町3.8%、本庄市3.2%、高崎市3.1%の順になっている。
- ・ 人口に対する獲得比率は、当該施設から距離が近い寄居町（3位）で12.8%、深谷市（1位）で10.9%、長瀨町（18位）で9.4%と高くなっている。
- ・ 上位20位までで遠方からの来訪は、東京都練馬区（距離54.6km、19位）、埼玉県秩父市（距離44.8km、6位）、埼玉県さいたま市（距離39.7km、17位）等であった。

■ 滞在者の居住地（上位20位まで）（推計値）

順位	居住地		人数	割合	獲得比率	距離
1位	埼玉県	深谷市	241,625	14.9%	10.9%	4.7
2位	埼玉県	熊谷市	139,528	8.6%	6.1%	10.8
3位	埼玉県	大里郡寄居町	61,993	3.8%	12.8%	6.3
4位	埼玉県	本庄市	52,258	3.2%	5.5%	13.0
5位	群馬県	高崎市	50,022	3.1%	1.3%	31.7
6位	埼玉県	秩父市	41,798	2.6%	6.0%	44.8
7位	埼玉県	太田市	38,532	2.4%	1.6%	21.0
8位	群馬県	伊勢崎市	38,401	2.4%	1.8%	21.6
9位	群馬県	前橋市	34,518	2.1%	1.1%	35.6
10位	埼玉県	東松山市	33,746	2.1%	3.0%	17.1
11位	埼玉県	鴻巣市	32,016	2.0%	2.6%	23.8
12位	埼玉県	川越市	27,598	1.7%	0.9%	33.5
13位	埼玉県	行田市	26,595	1.6%	2.9%	19.6
14位	埼玉県	比企郡小川町	25,776	1.6%	7.2%	9.3
15位	埼玉県	上尾市	23,277	1.4%	1.1%	35.6
16位	埼玉県	坂戸市	23,233	1.4%	1.8%	23.4
17位	埼玉県	さいたま市北区	16,808	1.0%	0.8%	39.7
18位	埼玉県	秩父郡長瀨町	16,680	1.0%	9.4%	12.6
19位	東京都	練馬区	15,662	1.0%	0.2%	54.6
20位	東京都	藤岡市	15,463	1.0%	2.2%	21.7



■滞在者の居住地

【観光マーケット調査】
東松山市の観光のイメージや実態に関するアンケート調査

(1) 調査概要

① 調査目的

東松山市の観光の誘致圏となるエリアを対象に、東松山市の来訪経験や目的、観光スポットやイベント等の認知度・来訪経験、東松山市のイメージ等について把握する。

② 調査方法

ウェブアンケート調査：NTT コミュニケーションズ（株）のプレミアムパネルを活用。

③ 調査期間

令和6年10月1日（火）～16日（水）

④ 調査対象エリア・回答者属性とサンプル数

GPS ビッグデータ分析から現状の誘致圏とその割合を把握した上で、誘致圏となる各エリアの人口規模を踏まえて市区町村別サンプル数を設定。

<居住地>

			サンプル数	回収目標
埼玉県	比企地域 隣接市町	熊谷市	101	100
		坂戸市	129	125
		滑川町	21	150
		嵐山町	23	
		小川町	37	
		川島町	24	
		吉見町	28	
		鳩山町	13	
		ときがわ町	11	
		東秩父村	2	
	さいたま市		208	200
	川越市		208	200
	その他県内	鴻巣市	138	125
		深谷市	132	125
上尾市		138	125	
桶川市		49	50	
北本市		58	50	
富士見市		56	50	
鶴ヶ島市		107	100	
ふじみ野市		58	50	
群馬県	高崎市	107	100	
東京都	板橋区	154	312	
	練馬区	158		
神奈川県	横浜市※	159	150	
計			2,119	2,000

※横浜市：対象は港北区、鶴見区、神奈川区の3区のみ

<年齢>

	サンプル数	回収目標
20代	200	800
30代	606	
40代	436	400
50代	437	400
60代	304	400
70代以上	136	
計	2,119	2,000

<性別>

	サンプル数	回収目標
男性	1,046	1,000
女性	1,073	1,000
計	2,119	2,000

<サンプル数>

2,119 サンプル

⑤ 調査内容（設問項目）

設問項目		回答条件
問 1	東松山市への来訪経験	
問 2	東松山市への来訪内容	問 1 で「1. 観光・レジャー目的で訪れたことがある」を選択した人のみ回答
	<来訪回数>	
	<来訪時期>	当てはまるものすべてに☑
	<交通手段>	当てはまるものすべてに☑
	<来訪目的>	当てはまるものすべてに☑
問 3	観光スポットの認知度	当てはまるものすべてに☑
問 4	観光スポットの来訪経験	当てはまるものすべてに☑
問 5	イベントの認知度	当てはまるものすべてに☑
問 6	イベントの参加経験	当てはまるものすべてに☑
問 7	東松山市のイメージ	特に当てはまるもの3つまで☑
問 8	東松山市でやってみたい体験	当てはまるものすべてに☑
問 9	来訪・再訪意向	

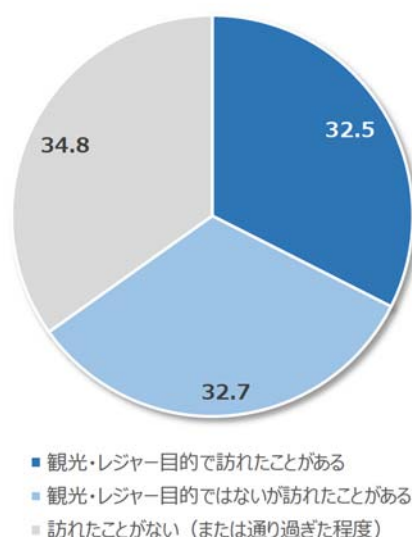
(2) 調査結果

問1 東松山市への来訪経験

これまでに東松山市を訪れたことはありますか？

- これまでの東松山市への来訪経験については、「観光・レジャー目的で訪れたことがある」「観光・レジャー目的ではないが訪れたことがある」「訪れたことがない(または通り過ぎた程度)」がそれぞれ約 1/3 という結果であった。
- 居住地別にみると、県内の調査対象市町村では、4 割弱の回答者が観光・レジャー目的での来訪経験があり、「訪れたことがない(または通り過ぎた程度)」との回答は 2 割強となっている。県外の高崎市、および板橋区・練馬区の回答者の約 6 割、横浜市の回答者の 8 割強が「訪れたことがない(または通り過ぎた程度)」との回答となっている。
- 年代別にみると、東松山市への来訪経験のある回答者は、70 代以上が約 8 割、40～60 代が約 7 割、30 代が約 6 割、20 代が 5 割と、年代が高まるにつれ来訪経験率も高くなる傾向となっている。

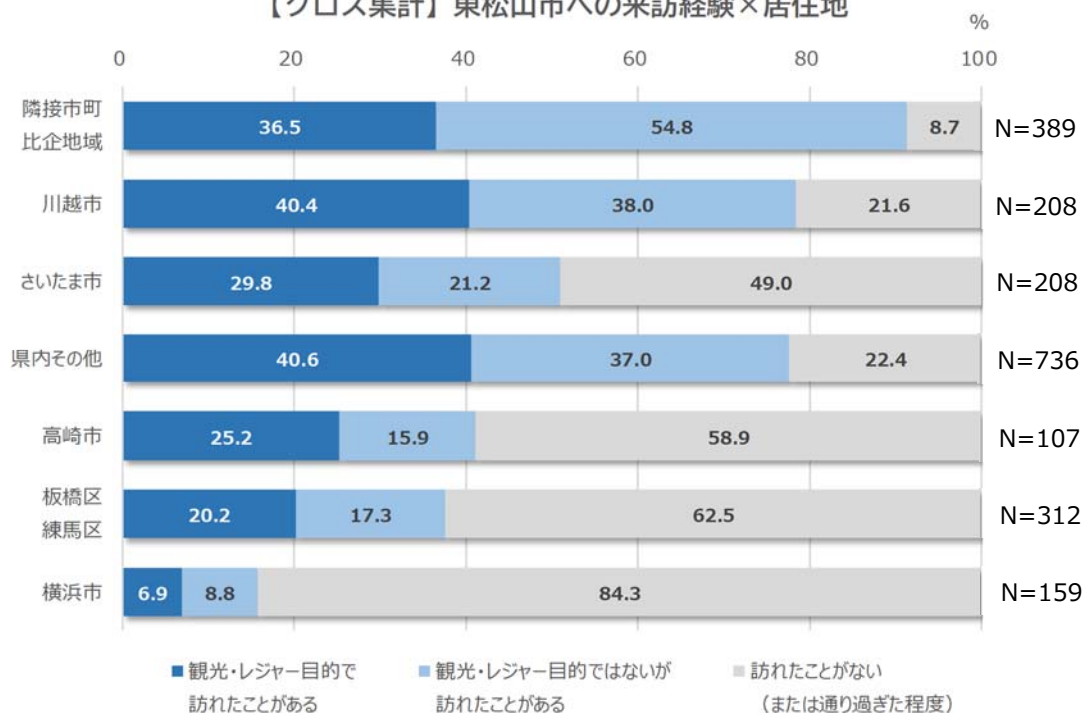
東松山市への来訪経験



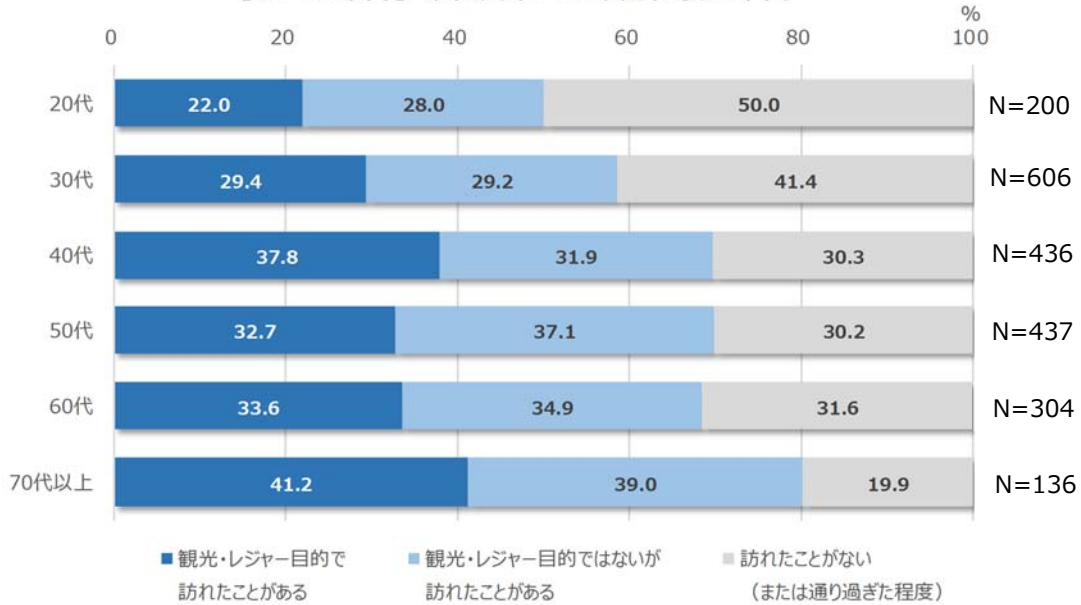
東松山市への来訪経験

	人数	割合 (%)
観光・レジャー目的で訪れたことがある	688	32.5
観光・レジャー目的ではないが訪れたことがある	693	32.7
訪れたことがない (または通り過ぎた程度)	738	34.8
計	2,119	100.0

【クロス集計】 東松山市への来訪経験×居住地



【クロス集計】東松山市への来訪経験×年代



問2 東松山市への来訪内容

(問1で「1. 観光・レジャー目的で訪れたことがある」を選択した人のみ回答)

これまでに東松山市を訪れた回数や時期、交通手段、目的をご回答ください。

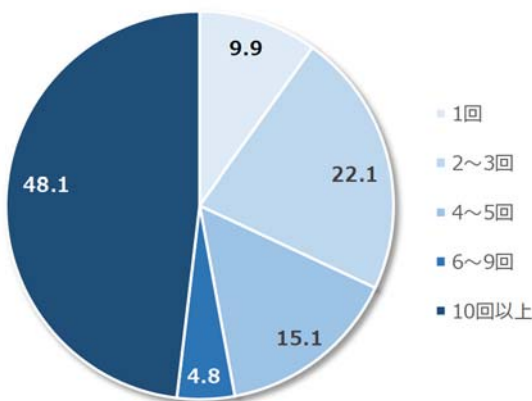
<来訪回数>

- 来訪回数は、「10回以上」との回答が半数近くを占めており、次いで「2～3回」(22.1%)、「4～5回」(15.1%)の順となっている。

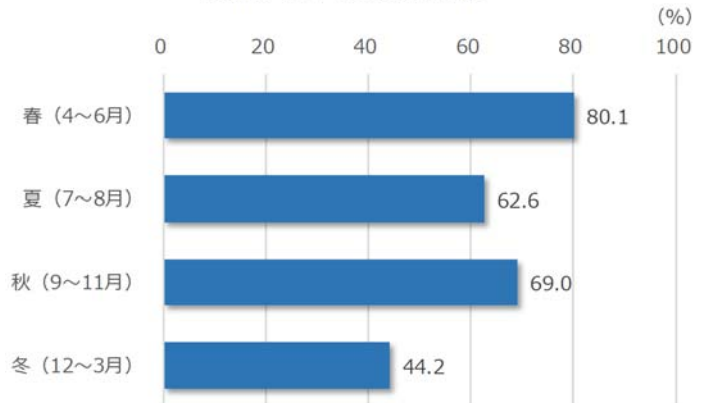
<来訪時期> (当てはまるものすべてに☑)

- 来訪時期は、桜や牡丹などの花の時期でもある「春(4～6月)」が約8割と最も多く、次いで「秋(9～11月)」(69.0%)、「夏(7～11月)」の順となっている。

東松山市への来訪回数



東松山市への来訪時期



■東松山市への来訪回数

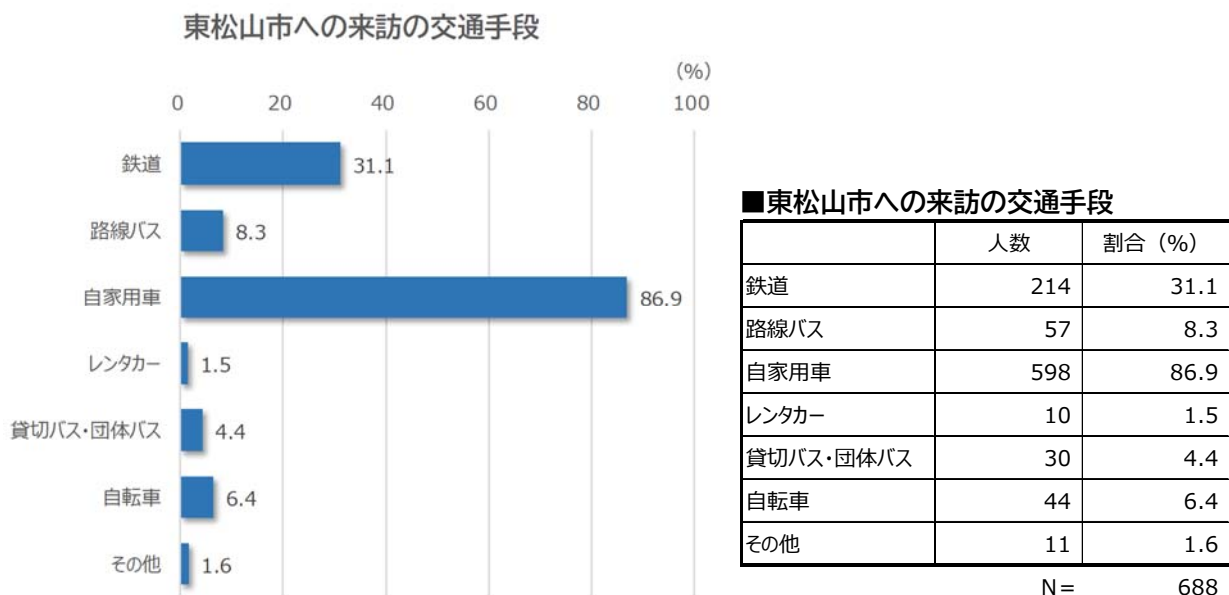
	人数	割合 (%)
1回	68	9.9
2～3回	152	22.1
4～5回	104	15.1
6～9回	33	4.8
10回以上	331	48.1
計	688	100.0

■東松山市への来訪時期

	人数	割合 (%)
春(4～6月)	551	80.1
夏(7～8月)	431	62.6
秋(9～11月)	475	69.0
冬(12～3月)	304	44.2
N=	688	

<交通手段> (当てはまるものすべてに☑)

- 交通手段については、「自家用車」が86.9%と圧倒的に多く、次いで「鉄道」(31.1%)、「路線バス」(8.3%)の順となっている。
- 居住地別にみると、県内と高崎市は「自家用車」の利用が約9割となっており、県内は「鉄道」の利用も約3割見られる。板橋区・練馬区および横浜市は「自家用車」の利用がそれぞれ66.7%、36.4%と県内と比べると割合が低くなり「鉄道」利用の比率が高くなっている。



【その他】バイク (4)、知人の車 (2)、社用車 (1)、ランニング (1)

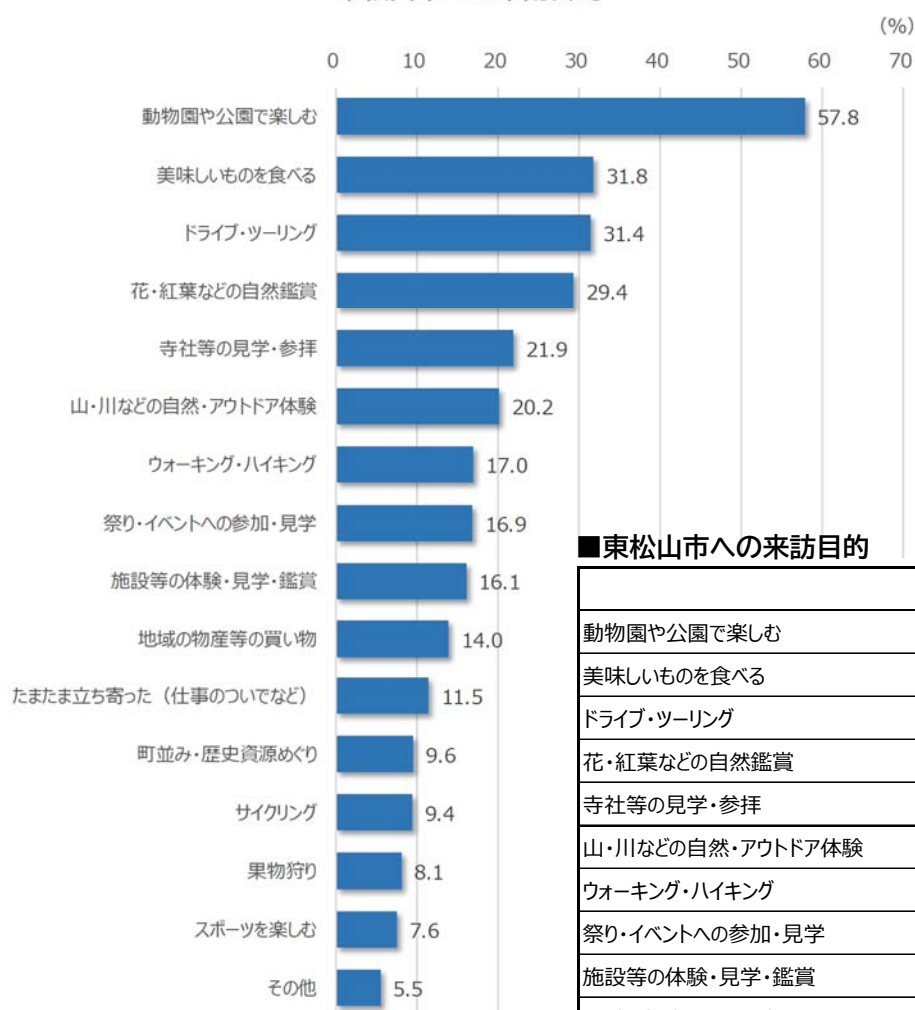
【クロス集計】 東松山市への来訪の交通手段×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
鉄道	40.8	44.0	14.5	25.1	3.7	44.4	54.5
路線バス	10.6	9.5	1.6	9.4	0.0	7.9	0.0
自家用車	93.0	85.7	85.5	90.6	88.9	66.7	36.4
レンタカー	0.7	1.2	1.6	1.3	3.7	3.2	0.0
貸切バス・団体バス	2.8	3.6	6.5	3.7	18.5	3.2	9.1
自転車	16.9	2.4	4.8	4.7	0.0	1.6	0.0
その他	1.4	0.0	3.2	2.0	0.0	1.6	0.0
N =	142	84	62	299	27	63	11

<来訪目的> (当てはまるものすべてに☑)

- 来訪目的は「動物園や公園で楽しむ」が 57.8%と最も多く、次いで「美味しいものを食べる」(31.8%)、「ドライブ・ツーリング」(31.4%)、「花・紅葉などの自然鑑賞」(29.4%) の順となっている。
- 年代別にみると、「動物園や公園で楽しむ」は子育て世代の 30 代、40 代がそれぞれ 68.0%、63.6%と他の年代と比べて高い。また、「ウォーキング・ハイキング」「花・紅葉などの自然鑑賞」は 60 代以上が他の年代と比べて多い傾向となっている。
- 性別では、「ドライブ・ツーリング」「サイクリング」「山・川などの自然・アウトドア体験」は男性、「動物園や公園で楽しむ」「花・紅葉などの自然鑑賞」は女性の割合が比較的高い傾向となっている。

東松山市への来訪目的



東松山市への来訪目的

	人数	割合 (%)
動物園や公園で楽しむ	398	57.8
美味しいものを食べる	219	31.8
ドライブ・ツーリング	216	31.4
花・紅葉などの自然鑑賞	202	29.4
寺社等の見学・参拝	151	21.9
山・川などの自然・アウトドア体験	139	20.2
ウォーキング・ハイキング	117	17.0
祭り・イベントへの参加・見学	116	16.9
施設等の体験・見学・鑑賞	111	16.1
地域の物産等の買い物	96	14.0
たまたま立ち寄った (仕事のついでなど)	79	11.5
町並み・歴史資源めぐり	66	9.6
サイクリング	65	9.4
果物狩り	56	8.1
スポーツを楽しむ	52	7.6
その他	38	5.5

N = 688

【その他】

日帰り入浴 (4)、習い事・部活 (2)、アルバイト・通勤 (2)、住んでいた (2)、食事 (2)、生活圏内 (1)、学校 (1)、子供の送迎 (1)、通院 (1)、バーベキュー (1)、花火大会 (1)

【クロス集計】東松山市への来訪目的×年代／性別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	男性	女性
動物園や公園で楽しむ	45.5	68.0	63.6	49.0	51.0	53.6	51.2	65.2
美味しいものを食べる	22.7	33.1	37.6	31.5	25.5	30.4	33.1	30.5
ドライブ・ツーリング	31.8	25.8	37.0	35.0	31.4	23.2	36.6	25.5
花・紅葉などの自然鑑賞	27.3	20.2	29.1	24.5	38.2	57.1	25.9	33.2
寺社等の見学・参拝	18.2	12.9	23.0	24.5	28.4	32.1	23.1	20.6
山・川などの自然・アウトドア体験	25.0	16.3	25.5	21.0	17.6	16.1	23.1	16.9
ウォーキング・ハイキング	18.2	13.5	17.0	13.3	23.5	25.0	18.5	15.4
祭り・イベントへの参加・見学	18.2	19.1	21.2	16.8	11.8	5.4	16.5	17.2
施設等の体験・見学・鑑賞	13.6	13.5	18.2	19.6	13.7	16.1	17.1	15.1
地域の物産等の買い物	11.4	10.7	20.0	10.5	15.7	14.3	12.1	16.0
たまたま立ち寄った (仕事のついでなど)	13.6	12.4	15.8	7.7	8.8	8.9	11.0	12.0
町並み・歴史資源めぐり	9.1	6.2	10.9	14.7	7.8	7.1	10.7	8.3
サイクリング	13.6	5.6	10.9	9.1	12.7	8.9	12.1	6.5
果物狩り	9.1	5.6	12.7	2.8	6.9	17.9	7.2	9.2
スポーツを楽しむ	6.8	5.6	10.3	7.7	8.8	3.6	9.9	4.9
その他	6.8	6.2	4.2	7.0	5.9	1.8	3.3	8.0
N=	44	178	165	143	102	56	363	325

問3 観光スポットの認知度

東松山市を含む比企地域にある以下の観光スポットについて、「知っている場所」をご回答ください。（当てはまるものすべてに☑）

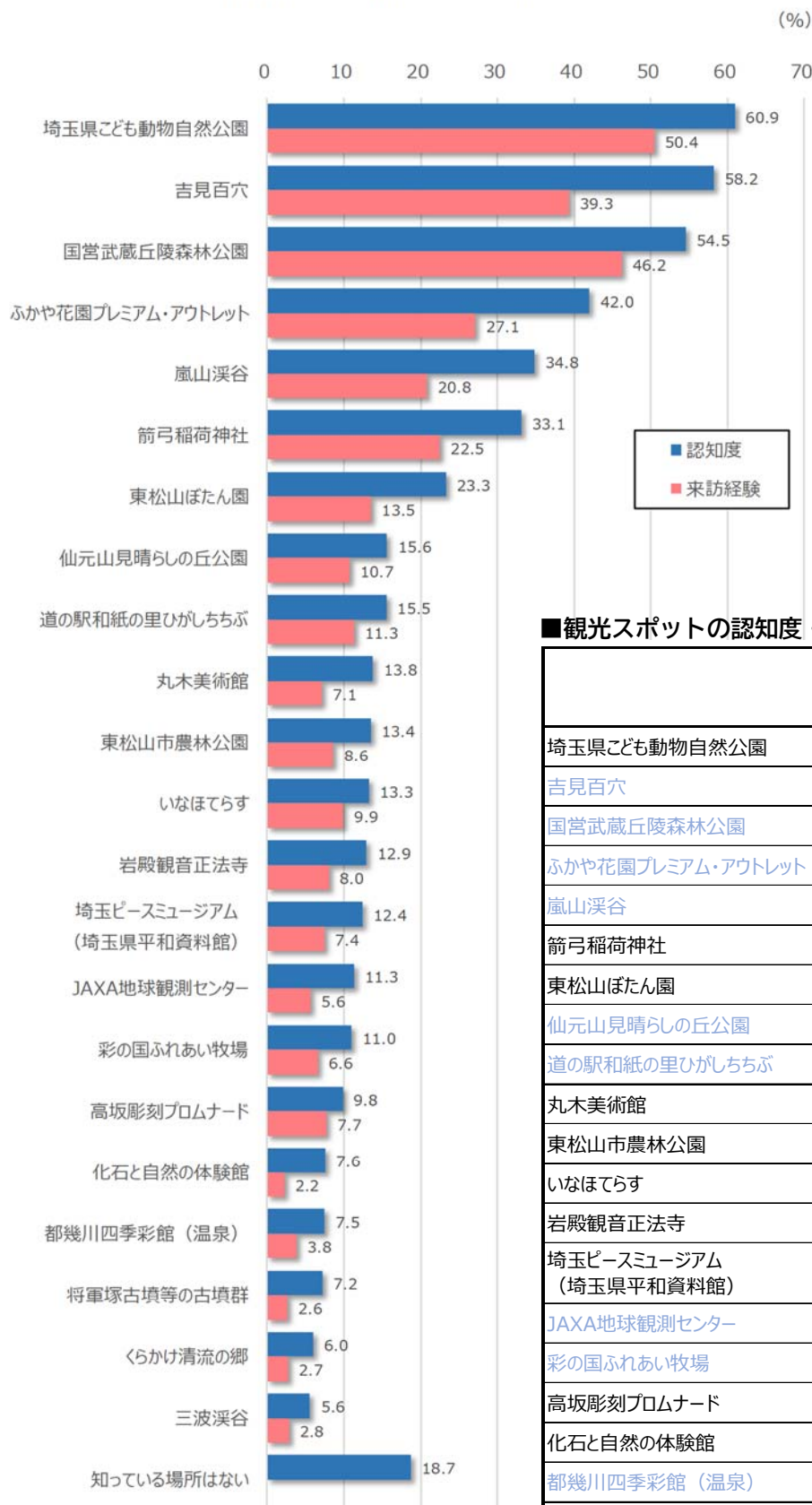
- 東松山市を含む比企地域の観光スポットに関する認知度については、「埼玉県こども動物自然公園」が60.9%と最も高く、次いで「吉見百穴」(58.2%)、「国営武蔵丘陵森林公園」(54.5%)の順で、この3つのスポットが5割以上の認知度となっている。
- 市内の観光スポットでは、2番目が「箭弓稲荷神社」(33.1%)、3番目が「東松山ぼたん園」(23.3%)となっている。
- 一方で、選択肢として挙げた22の観光スポットについて「知っている場所はない」との回答も2割弱見られ、居住地別にみると、板橋区・練馬区の約35%、横浜市の約65%の回答者が「知っている場所はない」と回答している。
- 県外居住者のうち高崎市の回答者は「埼玉県こども動物自然公園」の認知度が45.8%と最も高いのに対し、板橋区・練馬区および横浜市の回答者は「吉見百穴」「国営武蔵丘陵森林公園」の認知度の方が高い結果となっている。
- 「化石と自然の体験館」「将軍塚古墳等の古墳群」「くらかけ清流の郷」は認知度が低く、近隣市町・比企地域でみても、それぞれ認知度は18.5%、14.4%、18.0%となっている。

問4 観光スポットの来訪経験

問3で「知っている場所」としてご回答いただいた以下の観光スポットの中で、「過去に行ったことがある場所」をご回答ください。（当てはまるものすべてに☑）

- 東松山市を含む比企地域の観光スポットへの来訪経験については、認知度と同様「埼玉県こども動物自然公園」が50.4%と最も多く、次いで「国営武蔵丘陵森林公園」(46.2%)、「吉見百穴」(39.3%)であり、2位と3位は認知度の順と入れ替わっている。
- 市内の観光スポットでは、2番目の「箭弓稲荷神社」が22.5%、3位の「東松山ぼたん園」13.5%となっている。
- 居住地別にみると、「埼玉県こども動物自然公園」は県内の回答者の6割強が来訪経験ありとの回答であるが、さいたま市だけでみると35.6%と高崎市の35.5%ほぼ同等の結果となっている。板橋区・練馬区では、「埼玉県こども動物自然公園」が20.2%、「国営武蔵丘陵森林公園」が25.6%と、後者の方が来訪経験のある回答者が多い結果となっている。

観光スポットの認知度・来訪経験



■観光スポットの認知度・来訪経験

	割合 (%)	
	認知度	来訪経験
埼玉県こども動物自然公園	60.9	50.4
吉見百穴	58.2	39.3
国営武蔵丘陵森林公園	54.5	46.2
ふかや花園プレミアム・アウトレット	42.0	27.1
嵐山溪谷	34.8	20.8
箭弓稲荷神社	33.1	22.5
東松山ぼたん園	23.3	13.5
仙元山見晴らしの丘公園	15.6	10.7
道の駅和紙の里ひがしちぢ	15.5	11.3
丸木美術館	13.8	7.1
東松山市農林公園	13.4	8.6
いなほてらす	13.3	9.9
岩殿観音正法寺	12.9	8.0
埼玉ピースミュージアム (埼玉県平和資料館)	12.4	7.4
JAXA地球観測センター	11.3	5.6
彩の国ふれあい牧場	11.0	6.6
高坂彫刻プロムナード	9.8	7.7
化石と自然の体験館	7.6	2.2
都幾川四季彩館(温泉)	7.5	3.8
将軍塚古墳等の古墳群	7.2	2.6
くらかけ清流の郷	6.0	2.7
三波溪谷	5.6	2.8
知っている場所はない	18.7	—

※青字は市外の観光スポット

N= 2,119

【クロス集計】観光スポットの認知度×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
埼玉県こども動物自然公園	82.3	77.9	51.4	74.0	45.8	30.8	7.5
吉見百穴	78.1	63.0	55.8	71.2	29.9	32.7	15.1
国営武蔵丘陵森林公園	76.3	65.9	48.1	64.5	18.7	33.7	13.2
ふかや花園プレミアム・アウトレット	61.4	43.3	33.2	53.5	35.5	15.4	7.5
嵐山溪谷	60.2	37.0	27.4	39.4	7.5	19.2	7.5
箭弓稲荷神社	66.3	45.2	13.0	38.5	8.4	9.0	1.3
東松山ぼたん園	50.1	31.3	7.7	25.7	10.3	4.5	2.5
仙元山見晴らしの丘公園	36.0	15.4	5.8	17.7	1.9	4.5	0.6
道の駅和紙の里ひがしちぢぶ	33.2	17.8	10.6	17.0	1.9	4.5	0.0
丸木美術館	31.9	19.2	4.8	14.9	2.8	1.6	0.0
東松山市農林公園	32.6	11.5	4.3	13.9	5.6	4.2	2.5
いなほてらす	40.4	13.9	3.4	11.1	2.8	1.0	0.0
岩殿観音正法寺	29.0	18.3	1.4	13.2	3.7	4.8	2.5
埼玉ピースミュージアム (埼玉県平和資料館)	28.3	16.3	3.4	13.7	4.7	1.6	0.6
JAXA地球観測センター	27.5	13.5	1.9	10.6	1.9	4.5	4.4
彩の国ふれあい牧場	22.6	13.5	5.3	11.5	2.8	5.1	1.3
高坂彫刻プロムナード	29.0	10.6	2.4	8.6	1.9	0.6	0.6
化石と自然の体験館	18.5	7.7	2.9	7.7	1.9	1.0	2.5
都幾川四季彩館(温泉)	16.5	9.1	3.4	8.2	1.9	1.9	0.0
将軍塚古墳等の古墳群	14.4	7.2	2.4	8.7	0.9	3.2	0.6
くらかげ清流の郷	18.0	6.3	2.4	4.5	0.0	1.9	0.0
三波溪谷	10.5	6.7	3.4	5.6	4.7	1.9	2.5
知っている場所はない	5.9	12.5	19.7	9.0	27.1	34.9	64.8
N=	389	208	208	736	107	312	159

※青字は市外の観光スポット

【クロス集計】観光スポットの来訪経験×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
埼玉県こども動物自然公園	74.8	67.3	35.6	61.7	35.5	20.2	4.4
国営武蔵丘陵森林公園	69.4	56.7	32.7	56.8	12.1	25.6	7.5
吉見百穴	58.1	44.7	26.4	51.4	15.9	18.9	2.5
ふかや花園プレミアム・アウトレット	44.7	25.0	17.8	36.1	24.3	5.8	1.3
箭弓稲荷神社	51.7	31.7	7.7	24.0	3.7	3.5	0.6
嵐山溪谷	39.6	17.8	14.4	24.9	2.8	9.9	1.3
東松山ぼたん園	29.8	17.8	3.8	15.8	0.9	2.2	1.3
道の駅和紙の里ひがしちちぶ	25.4	10.1	7.7	12.5	1.9	2.9	0.0
仙元山見晴らしの丘公園	26.7	10.6	2.9	11.7	1.9	1.9	0.0
いなほてらす	32.9	9.1	2.4	7.6	0.9	0.0	0.0
東松山市農林公園	22.4	7.7	2.9	8.0	3.7	2.9	0.6
岩殿観音正法寺	20.6	8.7	1.0	8.3	1.9	1.3	1.9
高坂彫刻プロムナード	25.4	7.7	1.9	5.6	0.9	0.6	0.0
埼玉ピースミュージアム (埼玉県平和資料館)	19.0	9.6	1.0	8.0	0.9	0.0	0.6
丸木美術館	15.4	9.1	1.4	8.8	0.9	1.0	0.0
彩の国ふれあい牧場	17.0	6.7	2.9	6.7	1.9	1.0	0.0
JAXA地球観測センター	15.4	7.2	0.5	5.4	0.9	0.6	0.0
都幾川四季彩館(温泉)	8.0	4.3	1.9	4.5	0.9	1.0	0.0
三波溪谷	6.2	3.8	1.0	2.9	0.9	0.6	0.6
くらかけ清流の郷	9.5	2.9	0.5	1.9	0.0	0.0	0.0
将軍塚古墳等の古墳群	5.1	2.9	1.0	3.1	0.0	1.3	0.0
化石と自然の体験館	5.7	3.4	1.0	1.4	1.9	0.6	0.6
N=	389	208	208	736	107	312	159

※青字は市外の観光スポット

問5 イベントの認知度

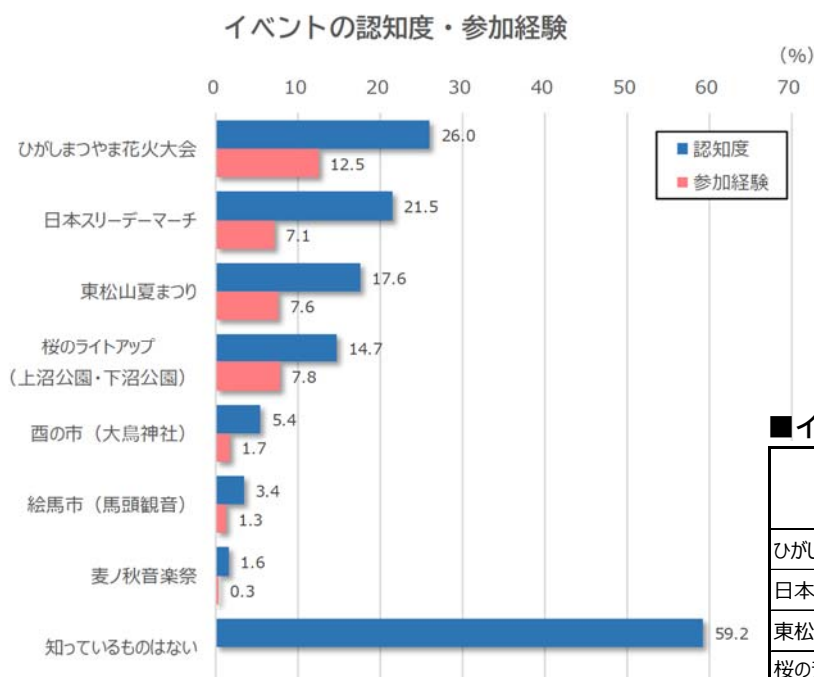
東松山市で開催されている以下のイベントについて、「知っているもの」をご回答ください。
(当てはまるものすべてに☑)

- 東松山市で開催されているイベントの認知度については、「ひがしまつやま花火大会」が26.0%と最も高く、次いで「日本スリーデーマーチ」(21.5%)、「東松山夏まつり」(17.6%)の順となっている。なお、隣接市町・比企地域に限ってみると、各イベントの認知度は59.4%、55.5%、39.6%となっている。
- なお、日本で最大・最古のウォーキング大会である「日本スリーデーマーチ」は、隣接市町・比企地域では認知度は55.5%と比較的高いものの、県内全体では3割弱、県外(高崎市、板橋区・練馬区、横浜市の合計)では2.6%と、特に広域での認知度は低い状況となっている。

問6 イベントの参加経験

問5で「知っているもの」としてご回答いただいた以下のイベントの中で、「過去に参加・見学・鑑賞したことがあるもの」をご回答ください。(当てはまるものすべてに☑)

- 東松山市で開催されているイベントの参加経験については、認知度と同様「ひがしまつやま花火大会」が12.5%と最も多く、次いで「桜のライトアップ(上沼公園・下沼公園)」(7.8%)、「東松山夏まつり」(7.6%)、「日本スリーデーマーチ」(7.1%)の順となっている。なお、隣接市町・比企地域に限ってみると、各イベントの参加経験は37.3%、19.5%、23.7%、20.3%となっている。



■ イベントの認知度・参加経験

	割合 (%)	
	認知度	参加経験
ひがしまつやま花火大会	26.0	12.5
日本スリーデーマーチ	21.5	7.1
東松山夏まつり	17.6	7.6
桜のライトアップ (上沼公園・下沼公園)	14.7	7.8
西の市 (大鳥神社)	5.4	1.7
絵馬市 (馬頭観音)	3.4	1.3
麦ノ秋音楽祭	1.6	0.3
知っているものはない	59.2	—

N= 2,119

【クロス集計】 イベント認知度×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
ひがしまつやま花火大会	59.4	28.4	9.1	27.4	10.3	7.4	3.8
日本スリーデーマーチ	55.5	28.4	7.2	20.4	2.8	3.5	0.6
東松山夏まつり	39.6	19.2	6.7	17.3	8.4	7.4	3.1
桜のライトアップ (上沼公園・下沼公園)	33.2	13.9	6.3	13.6	11.2	6.1	6.3
酉の市 (大鳥神社)	9.5	4.8	2.9	4.9	3.7	5.8	2.5
絵馬市 (馬頭観音)	6.9	2.9	1.9	3.3	1.9	1.9	1.9
麦ノ秋音楽祭	3.1	1.9	0.5	1.5	1.9	1.0	0.0
知っているものはない	24.9	50.5	79.3	55.0	77.6	82.4	89.9
N=	389	208	208	736	107	312	159

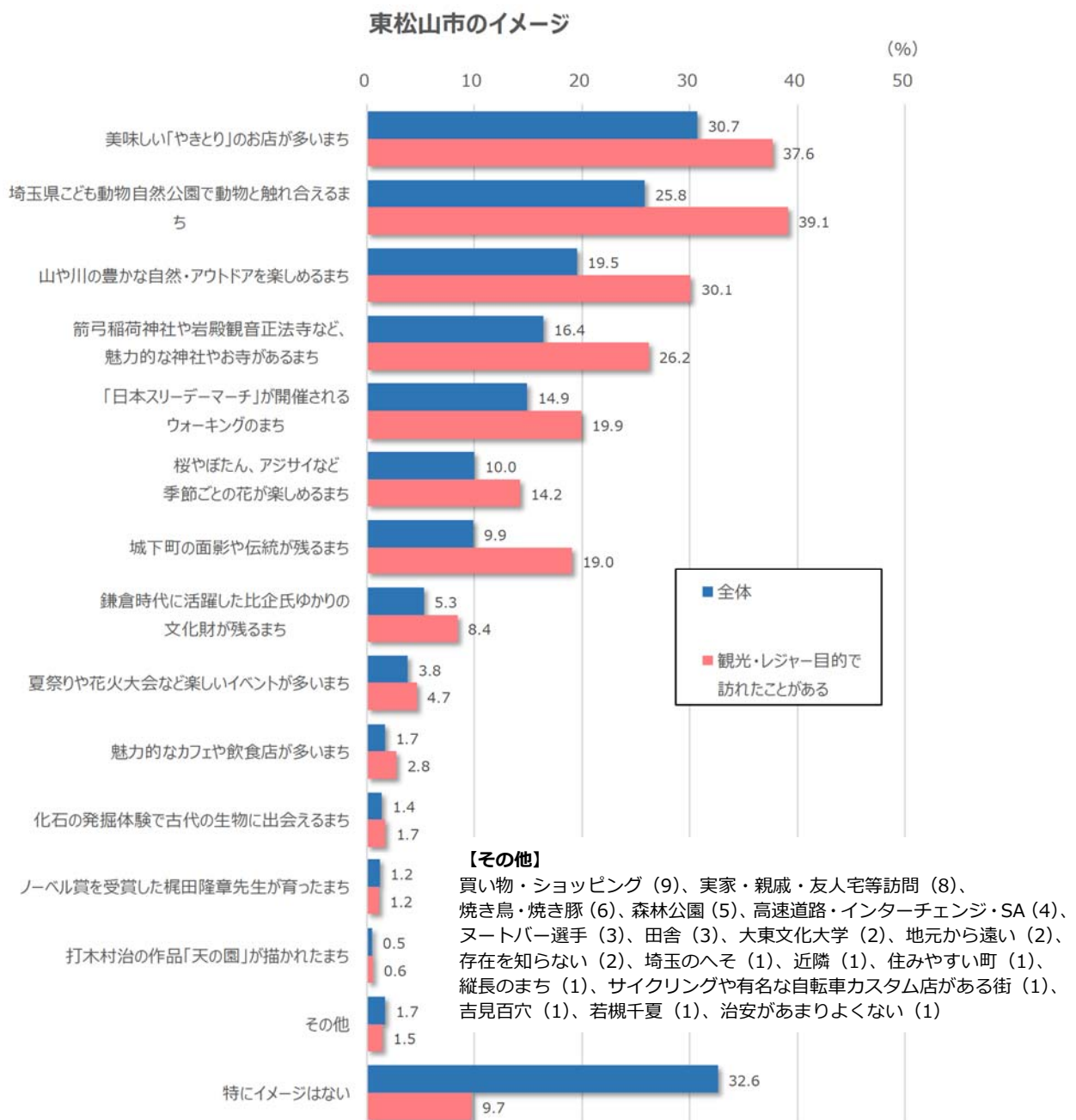
【クロス集計】 イベント参加経験×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
ひがしまつやま花火大会	37.3	13.9	1.0	10.3	4.7	2.2	0.6
桜のライトアップ (上沼公園・下沼公園)	19.5	6.3	2.4	8.2	4.7	1.3	1.3
東松山夏まつり	23.7	6.7	0.5	6.0	3.7	1.9	0.6
日本スリーデーマーチ	20.3	7.7	2.9	6.5	0.9	0.3	0.0
酉の市 (大鳥神社)	4.1	0.0	0.5	1.9	0.9	0.6	1.3
絵馬市 (馬頭観音)	3.3	0.0	1.0	1.2	0.0	0.6	0.6
麦ノ秋音楽祭	1.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
N=	389	208	208	736	107	312	159

問7 東松山市のイメージ

東松山市について、どのようなイメージをお持ちですか？（特に当てはまるもの3つまで☑）

- 東松山市のイメージについて、全体では、「特にイメージはない」との回答が 32.6%と最も多く、それ以外では、「美味しい「やきとり」のお店が多いまち」が 30.7%、次いで「埼玉県こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち」（25.8%）、「山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち」（19.5%）、「箭弓稲荷神社や岩殿観音正法寺など、魅力的な神社やお寺があるまち」（16.4%）の順となっている。
- 「観光・レジャー目的で訪れたことがある」回答者（693 サンプル）に限ってみると、「特にイメージはない」との回答は 9.7%となり、「埼玉県こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち」が 39.1%と最も多く、次いで「美味しい「やきとり」のお店が多いまち」（37.6%）、「山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち」（30.1%）、「箭弓稲荷神社や岩殿観音正法寺など、魅力的な神社やお寺があるまち」（26.2%）の順となる。



■東松山市のイメージ

	全体	観光・レジャー目的で訪れたことがある
美味しい「やきとり」のお店が多いまち	30.7	37.6
埼玉県こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち	25.8	39.1
山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち	19.5	30.1
箭弓稲荷神社や岩殿観音正法寺など、魅力的な神社やお寺があるまち	16.4	26.2
「日本スリーデーマーチ」が開催されるウォーキングのまち	14.9	19.9
桜やばたん、アジサイなど季節ごとの花を楽しめるまち	10.0	14.2
城下町の面影や伝統が残るまち	9.9	19.0
鎌倉時代に活躍した比企氏ゆかりの文化財が残るまち	5.3	8.4
夏祭りや花火大会など楽しいイベントが多いまち	3.8	4.7
魅力的なカフェや飲食店が多いまち	1.7	2.8
化石の発掘体験で古代の生物に出会えるまち	1.4	1.7
ノーベル賞を受賞した梶田隆章先生が育ったまち	1.2	1.2
打木村治の作品「天の園」が描かれたまち	0.5	0.6
その他	1.7	1.5
特にイメージはない	32.6	9.7
N=	2,119	693

- 居住地別にみると、隣接市町・比企地域は全体と比較して「山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち」が 11.6%と少なく、「日本スリーデーマーチ」が開催されるウォーキングのまち」が 39.3%と多くなっている。

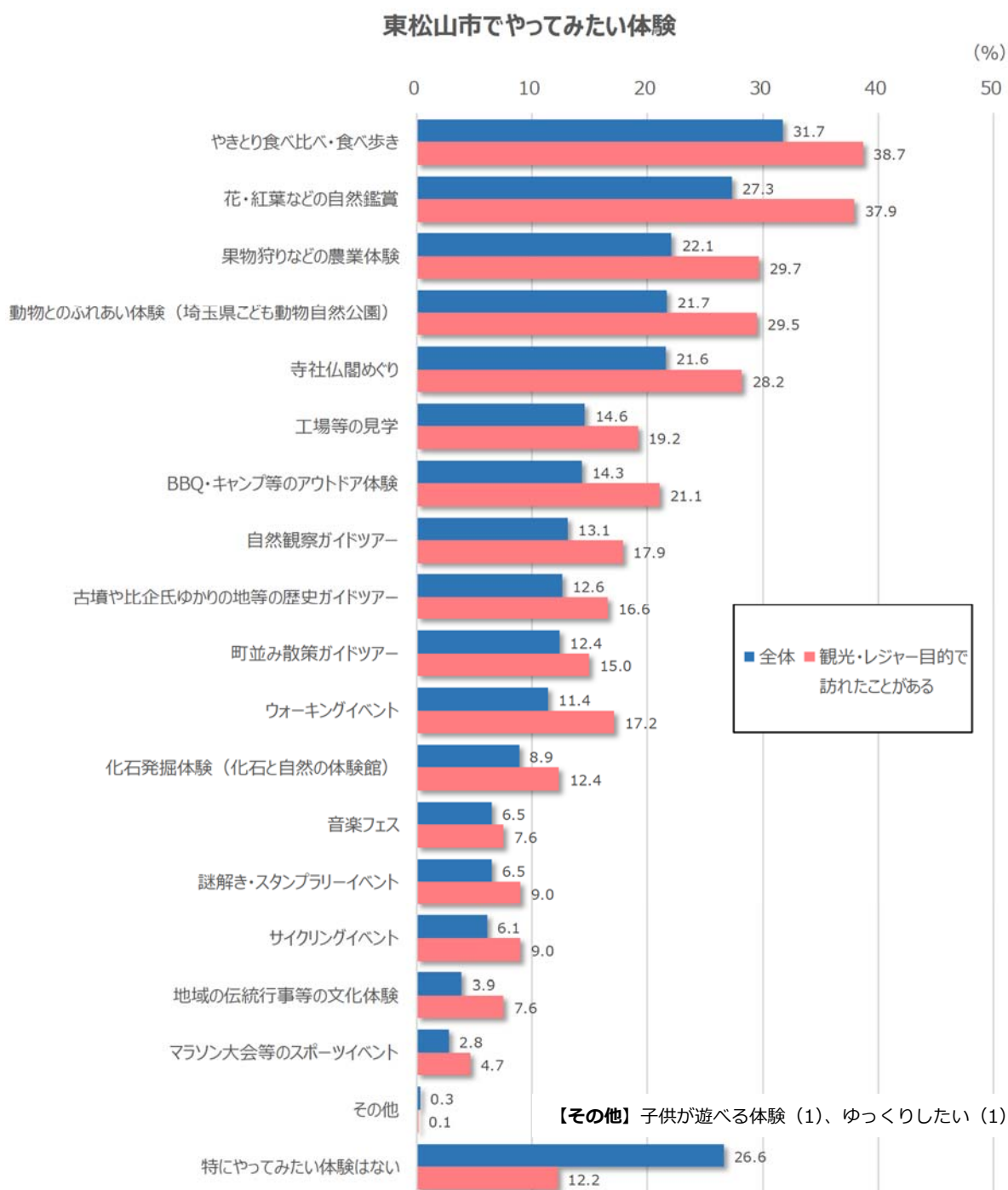
【クロス集計】東松山市のイメージ×居住地

	隣接市町 比企地域	川越市	さいたま市	県内その他	高崎市	板橋区 練馬区	横浜市
美味しい「やきとり」のお店が多いまち	46.8	39.9	21.2	39.5	5.6	11.9	5.0
埼玉県こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち	33.4	32.2	21.2	32.1	21.5	11.5	6.3
山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち	11.6	25.5	28.8	19.7	17.8	22.4	13.2
箭弓稲荷神社や岩殿観音正法寺など、魅力的な神社やお寺があるまち	27.0	20.2	10.1	20.0	6.5	6.1	4.4
「日本スリーデーマーチ」が開催されるウォーキングのまち	39.3	17.3	4.8	14.3	3.7	1.9	0.6
桜やばたん、アジサイなど季節ごとの花を楽しめるまち	13.1	8.7	8.7	12.0	9.3	6.7	3.1
城下町の面影や伝統が残るまち	8.7	7.2	9.1	10.9	13.1	10.3	9.4
鎌倉時代に活躍した比企氏ゆかりの文化財が残るまち	4.6	3.8	8.7	6.0	1.9	5.4	3.1
夏祭りや花火大会など楽しいイベントが多いまち	4.9	4.3	1.4	3.5	4.7	3.8	4.4
魅力的なカフェや飲食店が多いまち	2.6	1.4	1.0	2.2	0.9	0.6	0.6
化石の発掘体験で古代の生物に出会えるまち	1.5	1.9	1.0	1.0	0.9	1.9	2.5
ノーベル賞を受賞した梶田隆章先生が育ったまち	3.3	0.0	0.5	1.1	0.9	0.3	1.3
打木村治の作品「天の園」が描かれたまち	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	0.6	1.3
その他	0.8	3.4	0.5	1.8	0.9	3.2	0.6
特にイメージはない	15.4	26.0	37.5	25.0	49.5	49.4	67.9
N=	389	208	208	736	107	312	159

問8 東松山市でやってみたい体験

以下の中で、東松山市でやってみたい体験はありますか？（当てはまるものすべてに☑）

- 東松山市でやってみたい体験としては、「やきとり食べ比べ・食べ歩き」が 31.7%と最も多く、次いで「花・紅葉などの自然鑑賞」(27.3%)、「果物狩りなどの農業体験」(22.1%)、「動物とのふれあい体験（埼玉県こども動物自然公園）」(21.7%)、「寺社仏閣めぐり」(21.6%)の順となっている。なお、全体としては「特にやってみたい体験はない」が 26.6%と2番目に多い。
- 「観光・レジャー目的で訪れたことがある」回答者（693 サンプル）に限ってみると、「特にやってみたい体験はない」との回答は12.2%となり、「やきとり食べ比べ・食べ歩き」が38.7%、「花・紅葉などの自然鑑賞」が37.9%など、各項目の割合が増加している。



■東松山市でやってみたい体験

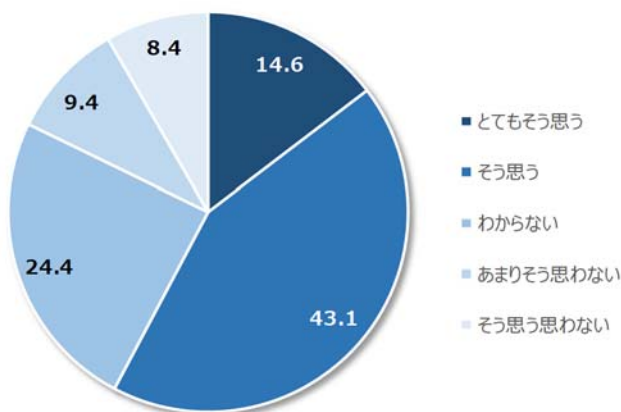
	全体	観光・レジャー目的で訪れたことがある
やきとり食べ比べ・食べ歩き	31.7	38.7
花・紅葉などの自然鑑賞	27.3	37.9
果物狩りなどの農業体験	22.1	29.7
動物とのふれあい体験（埼玉県こども動物自然公園）	21.7	29.5
寺社仏閣めぐり	21.6	28.2
工場等の見学	14.6	19.2
BBQ・キャンプ等のアウトドア体験	14.3	21.1
自然観察ガイドツアー	13.1	17.9
古墳や比企氏ゆかりの地等の歴史ガイドツアー	12.6	16.6
町並み散策ガイドツアー	12.4	15.0
ウォーキングイベント	11.4	17.2
化石発掘体験（化石と自然の体験館）	8.9	12.4
音楽フェス	6.5	7.6
謎解き・スタンプラリーイベント	6.5	9.0
サイクリングイベント	6.1	9.0
地域の伝統行事等の文化体験	3.9	7.6
マラソン大会等のスポーツイベント	2.8	4.7
その他	0.3	0.1
特にやってみたい体験はない	26.6	12.2
N=	2,119	688

問9 来訪・再訪意向

東松山市に観光・レジャーで行きたい・また訪れたいと思いますか？

- 東松山市への来訪・再訪意向について、全体では「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると57.7%と6割近くが肯定的な回答となっている。
- ただし、このサンプルには東松山市のことをあまり知らない回答者も含まれることから、「観光・レジャー目的で訪れたことがある」回答者（693サンプル）に限ってみると、「とてもそう思う」が28.8%、「そう思う」が54.7%と8割強が肯定的な回答となっている。

東松山市への来訪・再訪意向

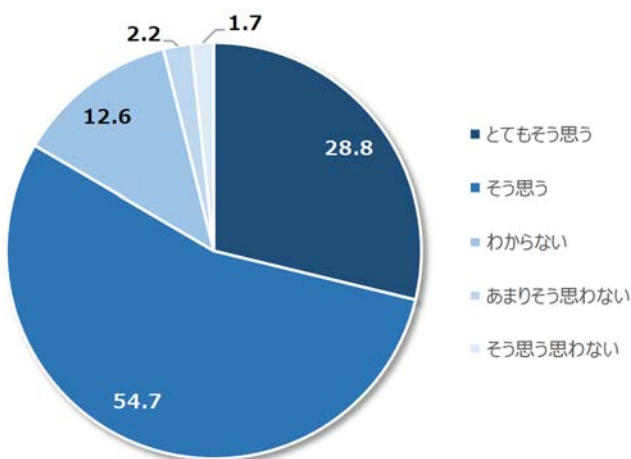


■東松山市への来訪・再訪意向

	人数	割合 (%)
とてもそう思う	310	14.6
そう思う	914	43.1
わからない	518	24.4
あまりそう思わない	200	9.4
そう思う思わない	177	8.4

N= 2,119

東松山市への来訪・再訪意向
(観光・レジャー目的での来訪経験あり)



■東松山市への来訪・再訪意向
(観光・レジャー目的での来訪経験あり)

	人数	割合 (%)
とてもそう思う	198	28.8
そう思う	376	54.7
わからない	87	12.6
あまりそう思わない	15	2.2
そう思う思わない	12	1.7

N= 688

SNS 分析結果

(1) 調査概要

① 調査目的

SNS の来訪者の視点で切り取られた投稿の中から、地元では気付くことのできなかつた魅力資源となり得る要素を発掘することを目的として、ユーザー数 6,600 万人以上で、10~30 代の利用が中心である Instagram の投稿の分析を行う。

② 調査方法

Instagram の投稿のハッシュタグの情報をもとに内容を分類・整理した。

【東松山に関する投稿の収集】

- ・ Instagram の検索で「#東松山」と検索
- ・ 約 100 件の投稿を対象にして、個々の投稿のハッシュタグを収集
(100 件以降を概観しても、投稿の傾向は変わらず、検索のたびごとに表示結果が変わるため、100 件を対象とした)

【投稿内容の整理・分析】

- ・ 投稿写真の内容を分類・整理
- ・ 投稿に付けられたハッシュタグをテキストマイニングにより分析

③ 調査時期

令和 6 年 11 月



■調査フローのイメージ

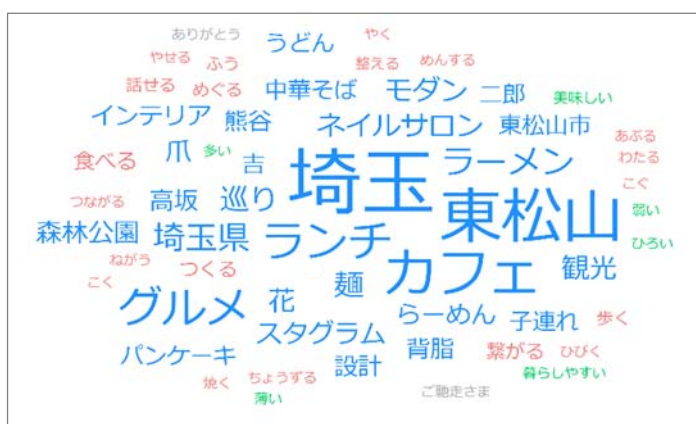
(2) 調査結果

<投稿内容について>

- ・投稿写真およびハッシュタグを分析すると、「ランチ」、「カフェ」、「グルメ」、「ラーメン」など「食」に関する投稿が非常に高い割合を占める。
- ・食に関する投稿には、特に「カフェ」、「スイーツ」、「ラーメン」等が数多くみられ、東松山名物の「やきとり」に関する投稿は、ほとんど見られなかった。
- ・観光に関する投稿は、数は多くないものの、直近に行われたイベントや埼玉県こども動物自然公園、武蔵丘陵森林公園等に関する投稿があった。
- ・写真がきれいで目を引く投稿は、個人の投稿よりも、フォロワーの多いまとめサイトや店舗等の公式サイトによる投稿が多かった。

【全体の傾向について】

- ・投稿写真の内容と投稿に紐づけられたハッシュタグを分析すると、「ランチ」、「カフェ」、「グルメ」、「ラーメン」など「食」に関する投稿が非常に高い割合を占める。
- ・「食」に関する投稿の他には、「花」、「森林公園」、「観光」、等の単語の出現頻度が高かった。
- ・また、「ネイルサロン」のハッシュタグに代表されるように、地域の美容室やネイルサロン、整体等の店舗の広告に関する投稿も一定数存在した。
- ・目を引く投稿は、写真がきれいなまとめサイトや店舗等の公式サイトによる投稿が多かった。



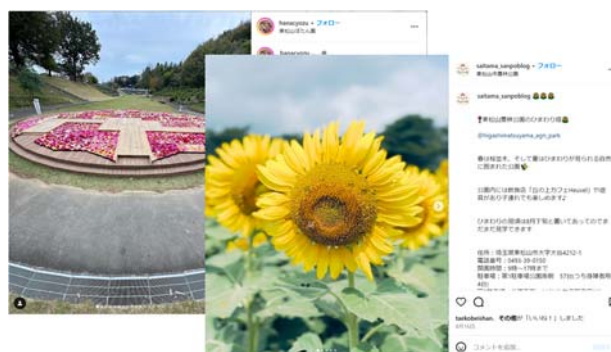
■ハッシュタグのテキストマイニング結果（出現頻度）

名詞	スコア	出現頻度
埼玉	594.17	172
東松山	1284.34	129
カフェ	149.77	101
ランチ	149.05	70
グルメ	275.27	68
ラーメン	17.93	36
埼玉県	127.85	30
麺	28.56	22
巡り	22.98	18
花	7.13	16
ネイルサロン	70.16	15
モダン	45.33	14
観光	10.66	14
スタグラム	92.39	13
森林公園	79.52	13

■出現頻度（名詞）



■「食」に関する投稿



■「花」に関する投稿

【食に関する投稿について】

- ・食に関する投稿には、特に「カフェ」、「スイーツ」、「ラーメン」等が数多くみられる。
- ・東松山名物の「やきとり」に関する投稿は、ほとんど見られなかった。
- ・カフェに関しては、「#埼玉グルメ」、「#埼玉カフェ巡り」等のハッシュタグを用いて、人気の店舗を紹介するような、まとめアカウントから投稿される傾向がみられた。
- ・また、店舗のアカウントから、新メニュー等を紹介する投稿も一定数みられた。



■まとめアカウントによる東松山のカフェの投稿 ■アカウントのホーム画面(フォロワー12.9万人)



■店舗のアカウントによる新メニュー等の紹介投稿

- ・ラーメンに関する投稿は、まとめアカウントや店舗のアカウントではなく、個人が発信している場合が多くみられた。



■個人によるラーメンに関する投稿

【観光やイベントについて】

- ・観光に関する投稿は、数は多くないものの、直近に行われたイベントや埼玉県こども動物自然公園、武蔵丘陵森林公園等の投稿があった。
- ・直近に行われたイベントには、「スリーデーマーチ」や「よさこい陣屋まつり」、「麦ノ秋音楽祭」などのイベントに関する投稿が見られた。
- ・ただし、イベントに関する投稿は、投稿者が「東松山に来た」というよりは「イベントに来た」という意識が強いためか、「#東松山」のハッシュタグがない投稿も多かった。
- ・観光施設に関する投稿については、数は多くないものの、「埼玉県こども動物自然公園」や「武蔵丘陵森林公園」の投稿があり、「#おでかけスポット」「#子連れスポット」等のハッシュタグと一緒に投稿されていた。
- ・また「#森林公園」のハッシュタグは、森林公園自体に関する投稿ではなく、森林公園の知名度を生かして、森林公園近くの店舗である旨の投稿として使われる傾向にあった。



■イベントに関する投稿（スリーデーマーチ、よさこい陣屋まつり、麦の秋音楽祭）



■観光施設に関する投稿（埼玉県こども動物自然公園、武蔵丘陵森林公園）

【市民アンケート調査】 東松山市の観光振興に関するアンケート調査

(1) 調査概要

① 調査目的

市民の東松山市の観光振興に対する意識や意向を把握する。

② 調査方法

【回答方法】

パソコンやスマートフォン等でウェブ上のアンケート回答フォームにアクセスし、回答してもらう方法。

【アンケート調査の広報】

- ・「広報ひがしまつやま」10月号への掲載
- ・「東松山いんぷおメール」「東松山市公式 LINE」を通じた発信
- ・市役所等におけるポスター掲示

【賞品】

回答者の中から抽選で、以下の商品をプレゼント

- ・まっくん・あゆみんぬいぐるみセット：3人
- ・まっくん・あゆみん樹脂ストラップ：10人



③ 調査期間

令和6年10月1日(火)～30日(木)

④ 回答者数

412名

⑤ 調査内容（設問項目）

設問項目		回答条件
問 1	回答者属性	
問 2	市外の人に自慢できる観光資源	特に当てはまるもの5つまで☑
問 3	発信していくべきまちの魅力・イメージ	特に当てはまるもの3つまで☑
問 4	これまでの観光振興に向けた取組の認知度	当てはまるものすべてに☑
問 5	観光振興の重要性	
問 6	今後重要と思う観光振興に向けた取組	特に当てはまるもの3つまで☑
問 7	自分もできる、やってみたいと思うこと	
問 8	東松山市の観光振興に関する自由意見	

東松山市観光振興基本計画 市民アンケート調査

市では、今年度から2か年かけて第三次東松山市観光振興基本計画を策定する予定です。市の観光振興について、皆さんからの意見を計画の策定に役立てるために、アンケート調査を行います。アンケート回答者の中から抽選で賞品をプレゼントします。

対 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人

アンケート回答期間 10月1日(火)～31日(木)

賞品 まっくん・あゆみんぬいぐるみセット：3人

まっくん・あゆみん樹脂ストラップ：10人

※本調査は、株式会社プランニングネットワークに委託して実施します。

問 商工観光課

☎ 21-1427

☎ 23-7700



回答フォーム

■ 広報 10月号への掲載

東松山市観光振興基本計画 市民アンケート調査実施中

東松山市では、今年度から2か年かけて第三次東松山市観光振興基本計画を策定する予定です。市の観光振興について、市民の皆さんからの意見を計画の策定に役立てるために、アンケート調査を行います。アンケート回答者の中から抽選で賞品をプレゼントします。たくさんの市民の皆さんの声をお寄せください。

アンケートの回答はこちら ↓↓↓↓

回答・応募手順

① 2次元バーコード読み取り

② アンケートフォームで回答

アンケートの回答はここで終了です。プレゼント抽選に参加される場合は次の③④の手続きが必要です。

③ メールアドレスを登録

④ 完了画面でエントリー完了!



アンケート回答フォーム▲

回答対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
回答期間：10月1日(火)～31日(木) 23:59まで

賞品

まっくん・あゆみんぬいぐるみセット：3人

まっくん・あゆみん樹脂ストラップ：10人



※本調査は、株式会社プランニングネットワークに委託して実施します。

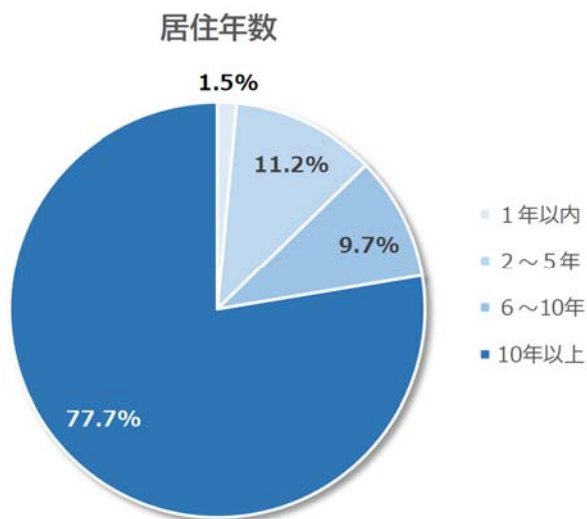
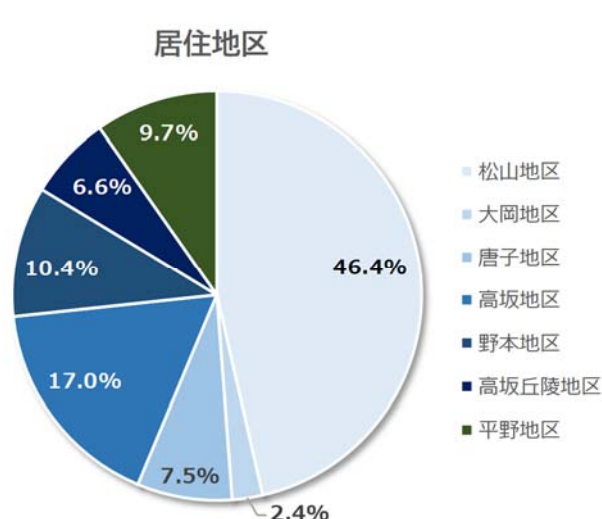
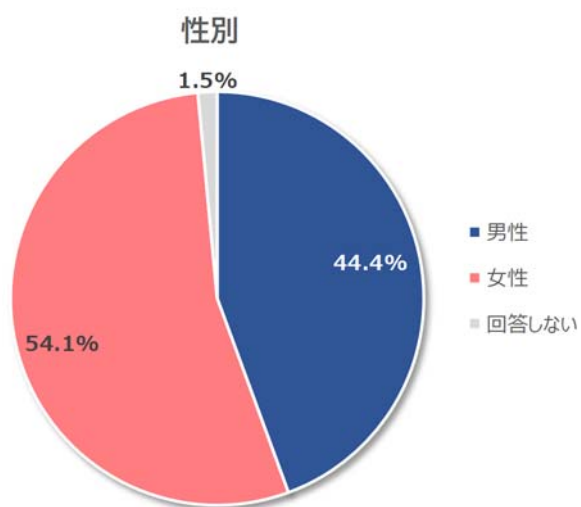
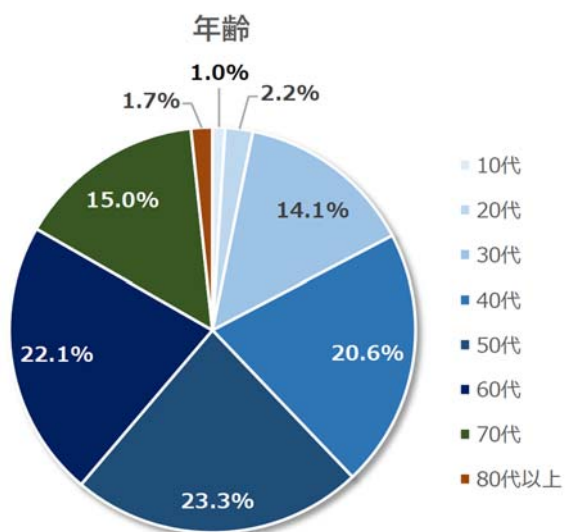
問い合わせ 商工観光課 ☎21-1427

■広報用ポスター

(2) 調査結果

問1 回答者属性（年齢、性別、居住地区、居住年数）

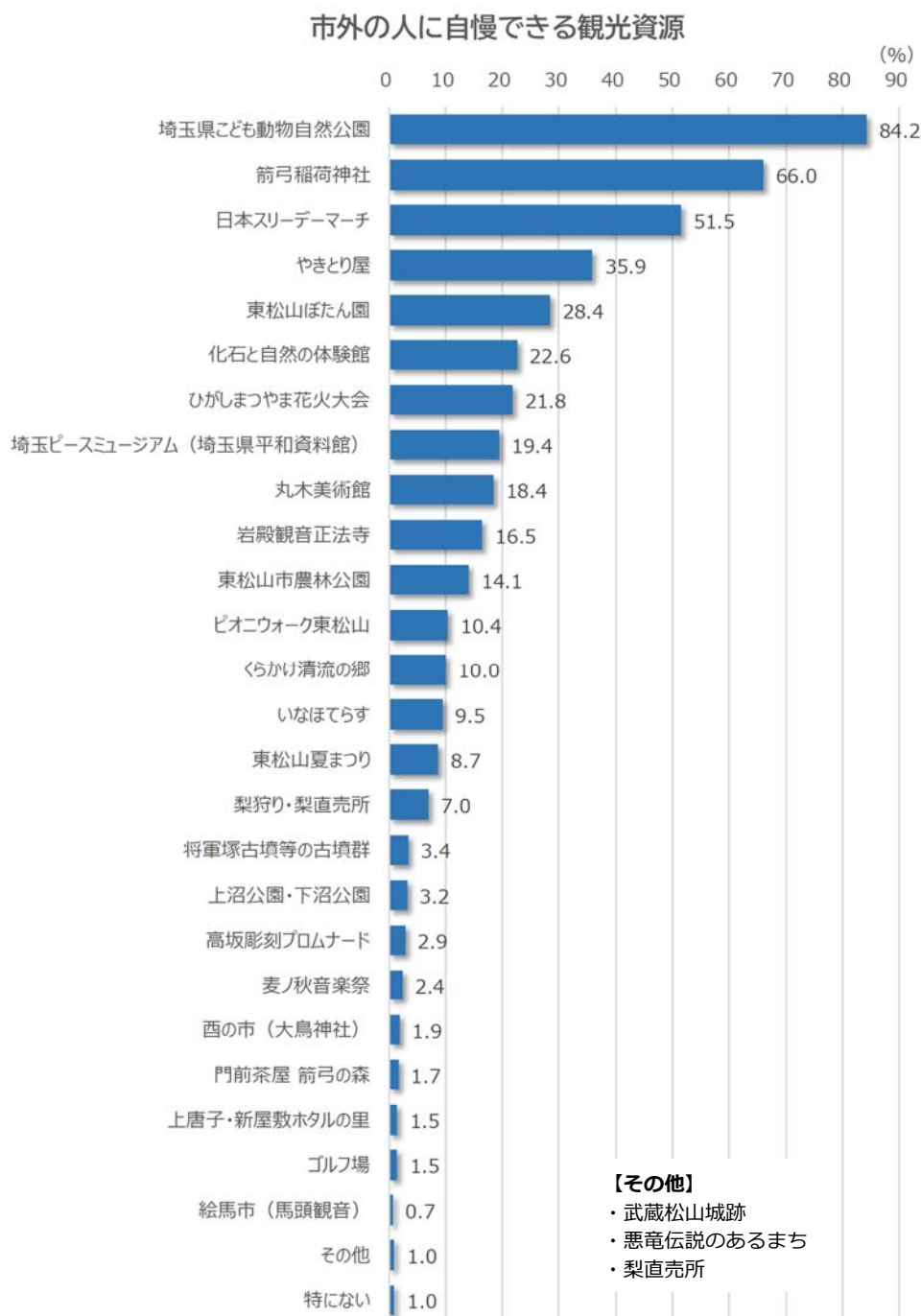
- 回答者の年齢は「50代」が23.3%と最も多く、次いで「60代」(22.1%)、「40代」(20.6%)となっており、40～60代が全体の約2/3を占めている。
- 回答者の性別は「男性」が44.4%、「女性」が54.1%と、やや女性が多くなっている。
- 回答者の居住地区は、「松山地区」が46.4%と最も多く、次いで「高坂地区」(17.0%)、「野本地区」(10.4%)の順となっている。
- 回答者の市内居住年数は、全体の8割弱が「10年以上」となっている。



問2 市外の人に自慢できる観光資源

東松山市の観光スポットやイベントについて、市外の人に「自慢できる」「ぜひ行ってほしい・体験してほしい」と思うものはどれですか？（特に当てはまるもの5つまで☑）

- 市外の人に自慢できる観光資源としては、「埼玉県こども動物自然公園」が84.2%と最も多く、次いで「箭弓稲荷神社」(66.0%)、「日本スリーデーマーチ」(51.5%)の順となっており、この3つについては半数以上の回答者が自慢できる観光資源として挙げている。
- その他、「やきとり屋」(35.9%)、「東松山ぼたん園」(28.4%)、「化石と自然の体験館」(22.6%)、「ひがしまつやま花火大会」(21.8%)も比較的多く、2割以上の回答者が挙げている。
- 一方で、観光マーケット調査結果をみると、「化石と自然の体験館」の認知度は7.6%と他の観光資源と比べても低い状況であり、市民の思いとの間にギャップが見られる。

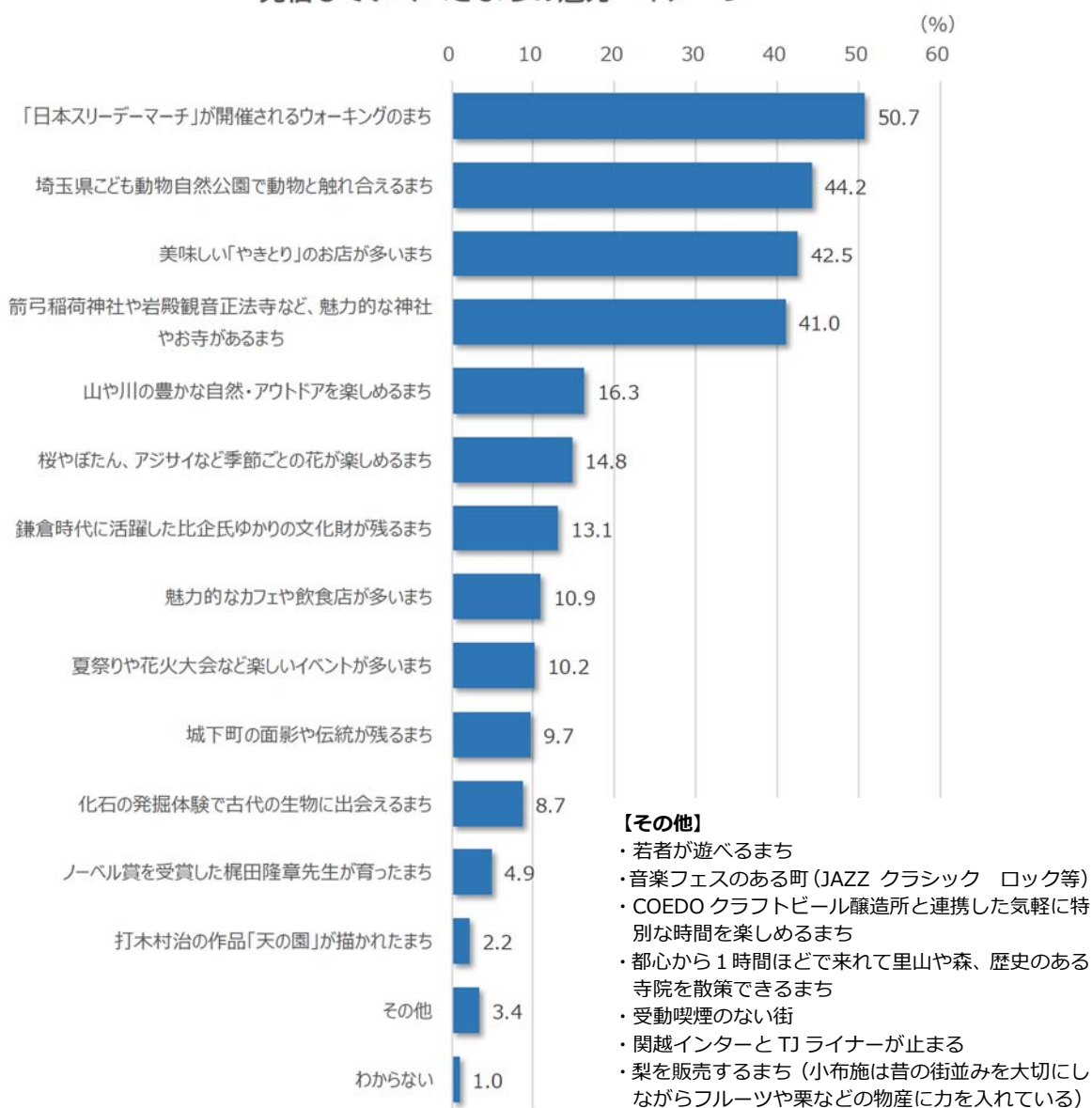


問3 発信していくべきまちの魅力・イメージ

東松山市に訪れる人を増やしていく上で、どのようなまちの魅力・イメージを発信していくべきと思いますか？（特に当てはまるもの3つまで☑）

- 発信していくべきまちの魅力・イメージとしては、「日本スリーデーマーチ」が開催されるウォーキングのまち」が50.7%と最も多く、次いで「埼玉県こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち」（44.2%）、「美味しい「やきとり」のお店が多いまち」（42.5%）、「箭弓稲荷神社や岩殿観音正法寺など、魅力的な神社やお寺があるまち」（41.0%）の順となっており、この4つが発信していくべきまちの魅力・イメージとして多く挙げられている。
- この4つの魅力・イメージは、順番の入れ替わりがあるが、問2の自慢できる観光資源との関連性を確認することができる。

発信していくべきまちの魅力・イメージ



【その他】

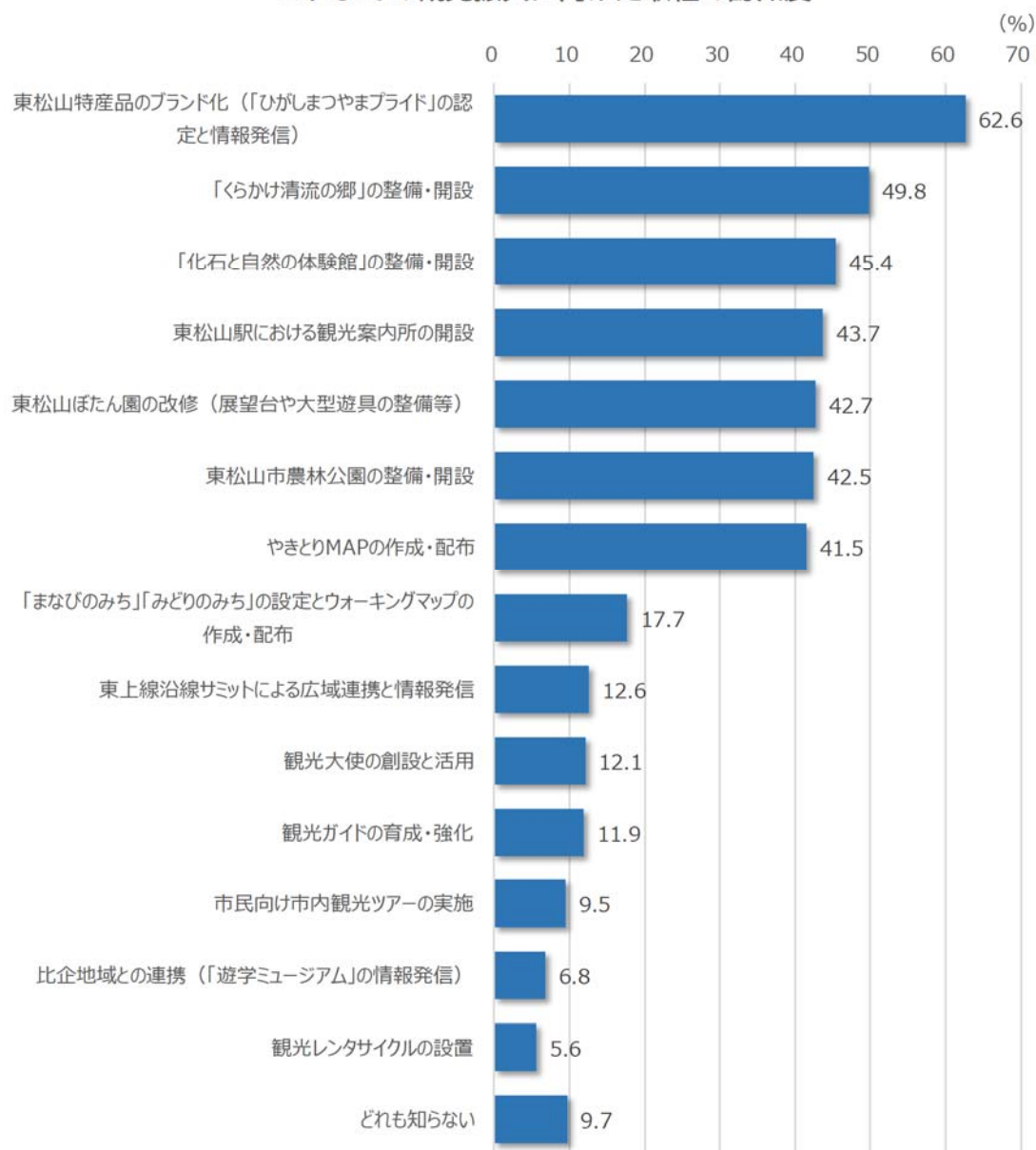
- ・若者が遊べるまち
- ・音楽フェスのある町（JAZZ クラシック ロック等）
- ・COEDOクラフトビール醸造所と連携した気軽に特別な時間を楽しめるまち
- ・都心から1時間ほどで来て里山や森、歴史のある寺院を散策できるまち
- ・受動喫煙のない街
- ・関越インターとTJライナーが止まる
- ・梨を販売するまち（小布施は昔の街並みを大切にしながらフルーツや栗などの物産に力を入れている）
- ・個性的な個人商店のある活気ある街でありながら、自然が多く遊びに行ける場所が多いところ
- ・ラジコンサーキットやモトクロス、釣りなど土地と近さを生かしたレジャー

問4 これまでの観光振興に向けた取組の認知度

東松山市では、平成 27 年度に「観光振興基本計画」を策定し、これまでに観光振興に向けた様々な取組を行ってきました。以下の取組について、知っているものはありますか？（当てはまるものすべてに☑）

- 「観光振興基本計画」に基づき、これまでに市が行ってきた取組の認知度については、「東松山特産品のブランド化」が 62.6%と最も高く、「くらかけ清流の郷」や「化石と自然の体験館」「東松山市農林公園」の整備、「東松山ぼたん園」の改修、観光案内所の開設、やきとりMAPの作成の計7項目は認知度が4割以上となっている。
- 一方で、来訪者だけでなく市民の認知も望まれる「「まなびのみち」「みどりのみち」の設定とウォーキングマップの作成・配布」については、認知度が17.7%と2割を切る状況となっており、更なる情報発信が必要なものと考えられる。

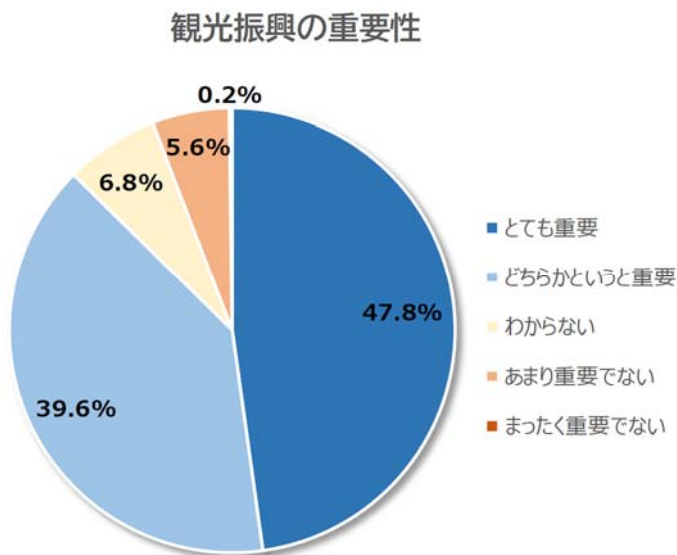
これまでの観光振興に向けた取組の認知度



問5 観光振興の重要性

東松山市の魅力伝え、多くの人に訪れてもらえるようにすること（観光振興）は重要だと思いますか？

- 観光振興の重要性については、「とても重要」が47.8%、「どちらかという重要」が39.6%と合わせて9割近い回答者が観光振興の重要性を認識しているという結果となっている。

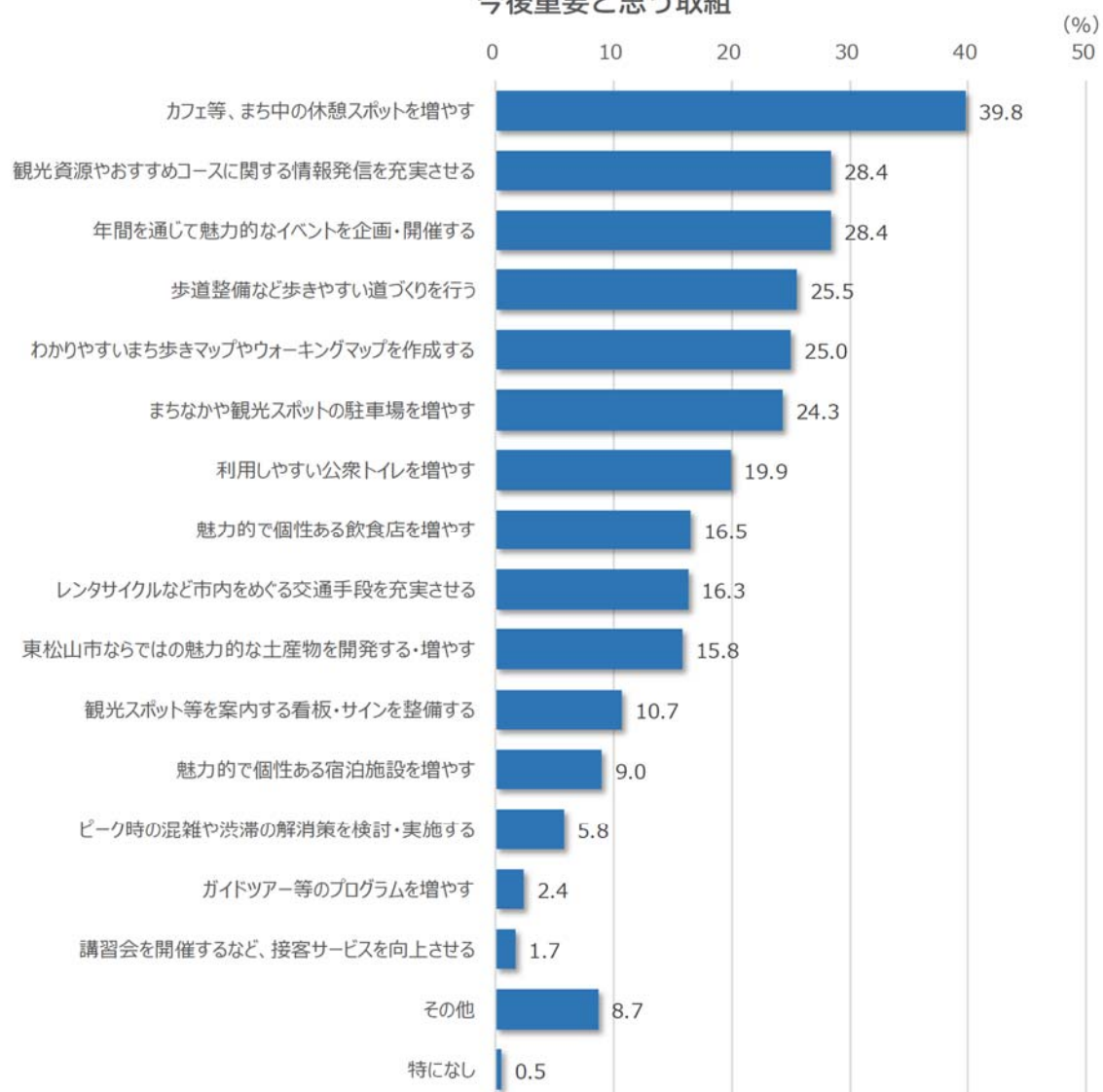


問6 今後重要と思う取組

多くの人に訪れてもらい、東松山市を楽しんでもらえるようにする上で、今後どのようなことが重要だと思いますか？（特に当てはまるもの3つまで☑）

- 観光振興に向けて今後重要と思う取組については、「カフェ等、まち中の休憩スポットを増やす」が約4割と最も多く、次いで「観光資源やおすすめコースに関する情報発信を充実させる」「年間を通じて魅力的なイベントを企画・開催する」（28.4%）、「歩道整備など歩きやすい道づくりを行う」（25.5%）、「わかりやすいまち歩きマップやウォーキングマップを作成する」（25.0%）の順となっている。
- 全体として、まちなかの魅力向上やイベント企画、歩きやすい環境づくり、情報発信が必要と考える回答者が多いという結果となっている。

今後重要と思う取組



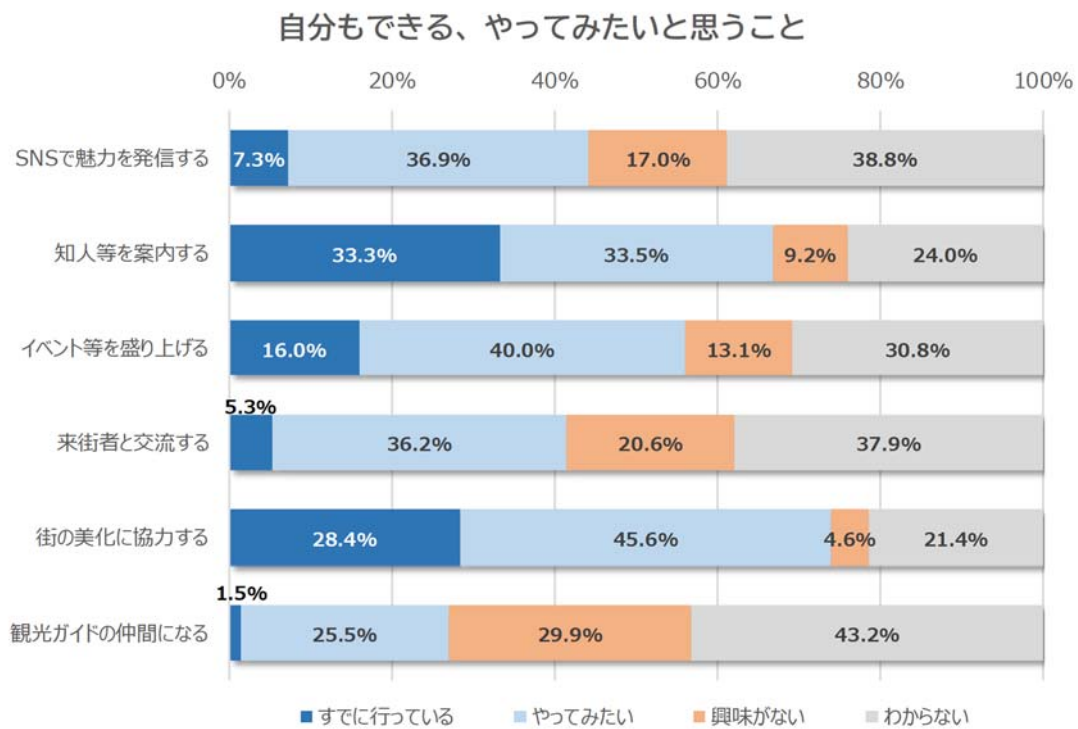
【その他】の自由回答

交通・道路	交通手段の充実。
	バス停を増やす。
	市内をトローリーバスが走って行くとか。明るいイメージ。
	電車で来た場合の交通機関（名所を巡る定期バス）の本数を充実させる。
	市内循環バスの増便。
	駅前ロータリーを広げる。駅前道路の一方通行解消。
	車社会で歩道の整備が足りていないように思う。起伏も多い上に幅広の歩道はポコポコで自転車は走り辛い。
商店・活性化	東松山駅からの商店街を活性化する。
	市役所～東松山駅間に入りやすい店舗を増やす。
	ポタン通りが廃れた印象なので、新しいお店を入れるなど明るい通りにする。
	駅周辺にショッピングやカフェを、丸広あとに商業施設が必要。
	映画館やラウンジの様な大型の娯楽施設を作る。
	高速の出口があるので、ショッピングモールや遊べる場所を増やすべき。
	魅力的なお店はすでにあると思うので、それをSNSなどの様々な手段で発信すること。
	特に駅前施設の充実。学生を呼び込める街には活気がある。
	駅前にやきとりまたウォーキングをPRする施設を集約させる。
	駅周辺の公園で日常的にキッチンカーが出店して、駅から散歩しながらまち歩きできるようにする。
	東松山駅周辺を、もっと歩きやすくにぎやかにする。
せっかく素晴らしい箭弓神社があるので、参道がもっと賑わうようなお店が増えるとよい。	
無料のwifi繋げて休憩できる場所があるとそこで情報拾って計画してから行こうとなりやすい。	
開発・整備	広くて、アスレチックがあるような駐車場も整備された公園があるとよい。人寄せになる。
	高坂方面だけでなく、市役所周辺の整備にも力を入れてほしい。
	土地がたくさんあるんだから、温泉やスポーツ、憩いの場などの複合施設を作るべき。
マナー	受動喫煙対策。
	歩きタバコ禁止の強化。
発信	各ターゲット層、外国人、などがコンパクトにまわれる様に、調査、開発、呼び掛け、宣伝を徹底する。
	東松山に残る里山や森の自然の中を歩く素晴らしさを宣伝する。
	テレビでの特集は、魅力なはず。
コンテンツ	思い出に残る体験を提供、地元の特産品や文化を活かしたイベントやアクティビティを開催、観光案内やガイド。
	上記のコンテンツは古臭い。これをベースにしても増えない。新しいコンテンツを作る。
連携	川越市と連携。
	成功事例として川越を参考にしてほしい。
その他	駅前だけが観光ではない（新潟長野の大地の芸術祭のように、畑一つでも観光客を呼ぶ事は可能だと思う）。
	日帰り客を増やしたいのか、宿泊客を増やしたいのか、それにより施策が変わると思う。
	将来の市のあるべき姿が見えない中決められない。

問7 自分もできる、やってみたいと思うこと

多くの人に訪れてもらい、東松山市を楽しんでもらえるようにする上で、自分もできる、やってみたいと思うことはありますか？（当てはまるものすべてに☑）

- 観光振興に向けて、自分もできる、やってみたいと思うことについては、「街の美化に協力する」「知人等を案内する」が多く、前者は74.0%、後者は66.8%の回答者が「すでに行っている」または「やってみたい」と回答している。
- 「SNSで魅力を発信する」については、「すでに行っている」との回答は7.3%であるが、「やってみたい」との回答が4割近く見られ、仕組みづくりや動機付け等により、更なる魅力発信につながることも考えられる。
- 「観光ガイドの仲間になる」についても、25.5%の回答者が「やってみたい」と回答しており、観光振興の担い手予備軍が一定程度存在するものと考えられる。



問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）1/8

コンセプト 方向性	視点等	やはり、マンガや音楽のアイドルを関係した新しい街づくりと歴史ある門前町を上手にプロデュースすることがベターと感じる。中途半端な素人プロデュースであれば、やらない方がよい。
		スリーデーマーチも行っており、都内からも一泊旅行に適している場所だし、健康をテーマにした観光が良いと思う。ウォーキング以外に森林公園や箭弓神社など緑の中でヨガやダンス、歌をうたったり、絵を描いてみたり、蔵の湯や四季の湯でサウナや様々なお風呂を巡り、地産の食材を利用した健康メニュー（塩分や油を控えめ）を楽しむなど。プチ断食や人間ドックと併せるのも可能だと思う。市内のヨガ、ジム、ダンススタジオ、趣味のサークル、ホテルや飲食店などと協力し、街全体で心と身体のウェルビーイングをテーマにした参加型観光ツアーを模索するのが良いと思う。海外の方々も、典型的な観光地とは異なる日本が体験でき、楽しめると思う。
		東松山の全国区のイベントはスリーデーマーチくらいかも...もっと年間を通して楽しめるイベントや施設が必要と思う。日本一の**、**の聖地、ここにしか無い**、プロスポーツがほしい（サッカー、バスケ、バレーボール、卓球など）、大きいスタジアムがほしい、いなほテラスを道の駅に、温泉施設もほしい、東武鉄道博物館、岩鼻公園でのイベントとか、（キッチンカーコンテスト、アウトドアイベント）エキップ浅田さんとの自転車コラボイベント、ツールド・東松山、野外音楽イベント、やることなすこと中途半端で、地味過ぎるんだよねあー。もっと新しい事にチャレンジしてほしいと思う。時間は掛かるけど。頑張れ東松山！
		歴史も大切だが、そういう街にして本当に観光客が来たいと思うのか疑問。街づくりに方向性や統一感はあるが、それはする側に都合が良いのであって、外にいる潜在的な観光客から本当に魅力的に見えるのか分からない。とはいえ動物公園、農林公園、スリーデーマーチなど単品の良さに頼る施策よりも街ぐるみでアピールしたい。単品だと一瞬は良いが街に人が滞留しない。ウォーキング、やきとり、アウトドアなど街全体を使うような、観光客が「行ってみたい、楽しい、また来たい」と思うような街になってほしいと思う。
		市独自の観光資源は限られたものだ。どうしてもそのために足を運ぶなどという観光客はウォーキングの方々を除けばいそうもない。比企広域となればそれなりの観光資源は多方面にわたって存在する。それらを広域統一して共同振興で全国区並みの観光資源として整備すればそれを買うお客もあるはずだ。広域観光資源をめぐるマイクロボスの定期運行、観光切符、停車拠点での魅力的なお店の整備など。各自バラバラでやっているのは成長の芽は全くないと思われる。川越に並ぶ比企広域の一本の観光資源の整備、パブリックへの提供しか、当市にウォーキング、焼き鳥以外資源のない中で生きる道は難しそうだ。
	川越市との連携。	
	宿泊施設（紫雲閣や、アバホテルなど）との協力。	
	ターゲット	市民を対象とした観光ではなく、都心部の人たちに来てもらえるような取組に力を入れるべきだと思う。また、オーバーツーリズムにならないことを踏まえて、もっとインバウンドのことも考えた方がよいと思う。 東松山の中だけでなく、他の市町村の観光施設への中継地というか足掛かりの場というか、悪く言えば『ついでに・・』寄ってもらう方法もあかな。 宿泊施設が少ないので、日帰りで観光できるようなプランニングが必要。
	組織	東松山市は住みやすい街と評価されているが、丸広百貨店の閉鎖もあり、市街地の商業施設は惨憺たるもので、商業施設のドーナツ化現象が起きている。観光振興で来訪者を食事や買い物に案内するところが少ない。また、高齢者のコミュニティが限られた方々になっているように思われる。誰でも参加できるものがほしい。更に、観光資源があるにも関わらず、関連付けて案内もし辛い。この辺の仕組み作りをしっかりとやるべきであると思う。本市では、連携プレーができる仕組みを組織するところから始めるべきだと思う。そこから、観光資源を洗い出し、または創出し、推進する方策を計画的に組成すべきだと思う。
	DX	もっとデジタル化を進めた方がよいと思う。地域独自の電子マネーや定期的なデジタルスタンプラリー、マップの電子化、ARによる観光案内など。予算がかかるかと思うが、人が集まる仕掛けが必要。もちろんツールだけではダメで、様々なコンテンツを用意し、行ってみたい街にしてほしい。
対策	観光振興に力を入れて行くのであれば、それによって起こるマイナス面の対応策をしっかりと準備する。ゴミ、渋滞、市民とのトラブルなど。一部の人のメリットだけでなく、人を集めることで不満を感じる人を減らし、自ら賛成、協力してもらえるように。市民の共通理解。	
対策	観光振興は良いとは思いますが、問題もたくさんあると思う。たくさんの方が訪れることにより、治安が悪くなったり街の美化が損なわれたりしないような安全安心な観光振興を行ってほしい。	
その他	メインなモノひとつ創ることが必要では？ 明るく、楽しく、賑やかに、とにかく若い人に来てもらえる街にしてほしい。歴史とかは若い人には響かない。 子連れに優しい観光振興をお願いしたい。 川越を参考にして、今ある資源を中心にもっと活気ある街づくりをして欲しい。楽しめる場所が少ない。 埼玉県随一ともいえる観光地の川越市でさえも経済的にはさほど伸びていない現実があり、東松山市においては、観光振興を経済振興に結びつけるのはとても困難なことだと思う。非日常を楽しむのが観光であり、当地の歴史と文化を振り返りながら、じっくりと丁寧に観光地を育てていく、という感覚が大切だと思う。	
周遊	ウォーキング 3dayマーチで、歩けて周知しているので、新しい試みを提案してほしい。 スリーデーマーチのようなイベントのみならず、いつ来てもウォーキングが楽しめる街として、ウォーキングマップのより一層の充実を図る 観光として見せるまちづくりを考え、東松山市といえれば的なイベントや観光スポットを多く発掘し、歩け歩けの街らしく街歩きが楽しくなるような飲食を含めたコース作りができれば最高なのだが。 市内にはたくさんのお古墳群がある。ウォーキングの町として古墳群とウォーキングコースを整備し魅力を高めたらどうか。	

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）2/8

周遊	その他	立地的に宿泊してまで来ようなどころではないと思うので、日帰りで来てもらえると想定して、魅力的な飲食店や神社仏閣を紹介しつつ、ウォーキングルートと車で観光できるルートを紹介するなどではどうか？
		東松山ならではの魅力や強みをいかに広く知っていただくが重要だと思う。例えば東松山は自然が多く、比較的平坦な地形なので、これを生かしてサイクリストが集まりたくなるような取組もよいと思う。ウォーキングとサイクリングが魅力の街として道路や休憩スペース等の整備を徹底的に行い、サービスエリアのような拠点を市内に点在させ、そこを中心としたカフェや土産店を展開をすれば一極集中も避けられ、東松山全体を広く使った経済振興も図れる。近隣の市町村は地形や道路状況、人口密度から考えると真似ができない取組だと思う。
		お散歩ロードを作り、日本文化の体験や和菓子、和食、焼き鳥、おせんべいなどの食べ歩きや、箭弓神社、松山高校記念館などの見学、着物体験、茶道、華道、書道などの体験ができるようにする。
		時期や時間を決めて東松山めぐり（ツアー）を企画してはどうか。移動は巡回バスを使うとかしてモデルコースを巡るようにする。勿論グルメもその中に含めて。
交通		バスやレンタルサイクルなど交通を増やすべき。
		とにかく車で来て頂いても、駐車場等が完備されていて、電車・バス・車どれでもOKになっていればどんな方も来やすくなると思う。
		もう少し観光に行く為の交通を整備する。車だけでなく目的地に行きやすくする必要があると思う。
		移動が車メインなので、他に気軽に使える移動手段が増えたら嬉しい。
		東松山駅やピオニウォーク周辺はお店などが多く便利な街中だが、それ以外の場所は不便さが勝ってしまいうしても訪れる気にはならないと思う。もう少し魅力的な店舗や、バス停を増やし交通の便が良くなればよいと思う。
		市内の観光スポットへ行くためのアクセスをもっと良くする。バスなどの増便。市外でも吉見百穴とか案内をアピールする。駅に観光スポットの一覧の案内板を設置する。ぼたん通り商店街をもっと魅力あるものにする。役所までに公衆トイレがないので設置する。ウォーキングコースにも公衆トイレを設置する。若者が興味を持ちそうな、施設やイベントを企画する。アニメの聖地みたいな何かの聖地になるものを作る。駅前にもっと魅力ある店を誘致する。等々。
観光資源が乏しいが、点在しており、そこへ行く交通手段が乏しい。コースとして回れるほど近くに固まっているところもない。月に1～2回でもいいので、そこへ直行できる交通手段を企画して、まずは知ってもらい、来たればまた行くことができるようにしてくれたらよいと思う。帰りに駅近くでやきとりを食べたり買ったり、富久屋のお菓子も買って帰ってくれたら、より盛り上がりが出ると思う。		
コンテンツ		東松山駅前（入り口）に大鳥居の復活、やきとりフェスティバルやスタンブラー、やきとりの歴史や文化のワークショップやデモンストレーション、スリーデーマーチのスタート地点やチェックポイントごとにやきとり屋の特別メニューを提供、東松山市を舞台にしたまんが・アニメーションを作成、聖地巡礼スタンブラー。
		自慢できる街にしたい。麦の秋音楽祭やくらかけ清流バーベキューなど誰でも簡単にお手軽に楽しめる、都会に近い田舎の良さをアピールできる事業に予算を振ってはどうか。認知度をもっと上げるとともに参加しやすいよう交通、駐車場等の整備など。新コンテンツの開拓、川を生かしたカヌーや釣り場、BMXやスケートボード、ラジコンカー、ラジコン飛行機やドローン体験から資格認定など、継続的に集客できるコンテンツと宿泊施設を官民で作ればどうか？専門家のアドバイスは必須。東松山に来れば、これが楽しめるよっていうコンテンツを特性を活かして作ろう。スリーデーマーチ、箭弓神社、ぼたん園だけで人は呼べないと思う。
		①大岡地区活動センターでのオランダ風マルシェ、②東松山駅周辺での朝市、③東松島市の魚介類を利用した海鮮祭り、④やきとり、コエド祭り、⑤松江由志園のような牡丹の演出、⑥秋の収穫体験ととった野菜の美味しい食事を使ったランチ、⑦ハロウィンフェスティバル、⑧野外童謡音楽フェスティバル、⑨芋煮会ショベルカーのようなパフォーマンスと大人数で食べられる芋煮、⑩地元高校生、大学生によるイベントや音楽祭、芸術祭り、⑪蚤の市、⑫物見山ナイトツアー（プラネタリウム、天体観測、科学実験ショー、⑬比企氏、鎌倉時代劇まつり（鎌倉時代の武家、農民服装のパレード）、⑭パン祭り（市民が応援したいご当地グルメ決定戦）
		季節ごとなど、沢山の人が集まるキッチンカーやフリーマーケット、街の特産品、子どもたちが楽しめる景品つきゲームコーナー、つかみ取り、野菜やお菓子詰め放題、など楽しめると思う。
情報発信	全般	皆んなで力合わせて発信する！
		豊富な観光資源を有効に活用して、魅力的な施設を巡る仕組と情報発信を。
		東松山市にある観光資源が、広くみなさんに知られるように情報発信できたらうよいと思う。
		もっとたくさんの人に知ってもらえる町にしたい！
		練馬区から11年前に移住して来たが、近田舎の環境がとても気に入って住んでいるので情報発信を。
		まだまだ知られていないことが沢山ある。私自身知らないことが沢山あると感じている。もっと市が中心になって情報発信していくべきと思う。期待している。
発信力が非常に弱い。ただ案内ではなく、スポットを当てて、楽しみ方などを強調する。		
箭弓神社、ヌートバー選手、それにたくさんの有名人も輩出しているのに、広報が足りない。ピオニにしても化石の館にしても、中途半端。		

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）3/8

情報発信	全般	東松山を他の地域の人に説明しづらい。住めば都ではあるが、やきとりも名物なのに営業時間や入りくさがあり薦めにくい。以前、持ち帰りのやきとりを買って車の中で食べている他県ナンバーの家族連れの車を見た。美味しそうに食べているのは嬉しかった。が、名物だからもって食べて！とか、お店に行って見てほしいとなど市民としてはモヤモヤした。アクセスしやすい、買いやすいお店があるとともっと他の地域にもアピールしやすい。スリーデーマーチも説明しづらいし、正直何をしているのか参加していないと謎。
		東松山市の食、自然、寺社こういった魅力を発信することが必要。例えば、食。焼き鳥の店は入りづらい。よりカジュアル、そして親しみある雰囲気を出せるとよいと思う。梨や栗、様々な加工品を販売しているが、やはりそのものを食べて、素のおいしさを知ってほしい。今もあると思うがより親しみやすい観光農園を増やせるとよいと思う。接客マナーも大事。都内から近く簡単にこれる立地を活かし、リピート率を上げる。駅から離れた距離にある魅力的なお店に足を運べるよう交通面も検討した方がよい。市内の様々な場所にある飲食店や名所を巡りやすくするためにも、バス、徒歩、自転車と組み合わせ、気軽に利用できるアシが必要。
	SNS活用	もっとフェイスブック等でイベントを積極的に発信してほしい。鴻巣や北本に負けている。
		SNSをやっていない人にも観光やイベントの情報が伝わるとよいと思う。
		SNSで積極的に市のアピールをする。
		SNSでの情報発信を多くすることで東松山市のアピールを行っていくようにしたらよいと思う。看板などの設置は費用の割に見る人が少ないかな、と思う。
		まだまだ市の知名度が足りないと感じているため、SNSでより一層の情報発信をお願いしたい。
		SNS等の投稿などを通じて街の情報を知り、訪れる方も年々増えているので、魅力発信の強化を行うべきと考える。近年、街の方の発信によりメディアが報じたり、テレビ番組の収録が行われるなど良い傾向に向かっているの、街の魅力発信を市民の皆さんや来街者に行ってもらうなどの取り組みを各店舗からも促してもらおう仕掛けも有効だと思う。こうした取り組みを継続・強化して行えば必ず成果が出ると思う。
	対市民	魅力的な場所や興味深い歴史や美味しい食べ物が沢山あるのにイマイチ知られて無いのかなと思う。が、先日市内のカフェや名産品を紹介する番組が放映されていて、内容がとても良かった。映える場所や食べ物はあると思うので、SNSで広めれば若い人達に足を運んで貰えると思う。以前バスツアーを呼んでポタン園の入場者数が増えた年もあったので、駐車場を整備してお土産物を色々作るのも良いことだと思う。
		東松山市内に長く住んでいるが、なかなか観光地と呼ばれるところへ行く機会がないし、知らないところも多い。市外だけでなく、市民へももっとアピールがあるといいかなと思う。
		色々企画しても市民や市外の方々に宣伝がない。観光ガイドをしているがもっと存在をアピールしてほしい。修善寺のお祭りへの女子職員派遣も市民はほとんど知らない。残念な事である。伊豆と東松山の市民の交流を図ってもよいと思う。
		告知が少なすぎるような気がする。住んでいる人にもチラシなど配布してほしい。後から知って行きかけたなどがよくある。
		地元民でも、何処で何をやっているのかが分かりにくい。東松山市は、どちらかと言うと田舎で閉鎖された空間のイメージが強い。
	マップ等	東松山市に引っ越してきて感じたのは、全てが東松山を知っていることをベースとした案内、紹介、であり、生活面で大変苦労した。まちの形はどんな全体像で、東西南北、近隣の町・エリア、川の名前、道路など、基礎知識ゼロでもわかりやすいものだといいのに・・・地方からの転入者に不親切だなー。と、痛感しました。
		観光客用のマップの配布や掲示、歴史的資料の作成や情報発信。 東松山駅から観光スポットまでの到着時間が分かると行きたい場所を選択しやすくなると思う。
	HP	観光協会と市のホームページが残念なので、もっと写真や地図を多用してお互いに競うようにするべきだと思う。フィルムコミッションにより、有名スポットを作る取り組みは費用対効果が高いと思う。
	SA活用	昨今、SAが観光地としてメディアによく取り上げているのをテレビなどで目にする。東松山にも、高坂サービスエリアがあるので、もっと東松山プライドの商品を売るなどしてはどうか？（ちなみに、高坂サービスエリア、東松山と言う地名は、関越自動車道の交通渋滞でよく耳にするので、関東圏内ではかなり有名な地名であると、個人的には思う。）そうすることにより、そこ（高坂SA）から近い自然動物公園などをもっとアピールできるのではないかな。またそれに伴った宿泊施設なども増やすなどして観光地化することも賛成である。
	対メディア	熱海のようにメディアに対して撮影場所等を手配したらどうか？関越や圏央道からも近いので殺到すると思う。
農産物	農産物、農業従事者を大切にほしい。群馬のように販売拡大を狙うことが観光客を呼ぶ最短ルートと考える。SNSやTVへのアプローチは積極的に市で行っていただきたい。	
その他	箭弓神社は、何年前から訪れる人が増えていて、また重要文化財にも指定されたので、東松山市のPRにもっと取り入れてほしい。花手水を楽しみに訪れる、特に女性が多い。30年前に都内から転入し、緑の多さ、川遊び、辛みその焼き鳥、バーベキュー等、子育て、自分も楽しむのには最高の場所だと思った。市のPR力が少し弱いと思う。最近テレビで取り上げられることもあるので、PRに力を入れてはどうか？	
	小さいお店が沢山あるのをもう少し宣伝したらいいかなと思う。	
	新聞・ニュース等で話題になった時の市の対応が全くダメと思う。すぐに市役所や駅前に大きな宣伝文を掲出し、押せるとよい。	

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）4/8

活性化	駅周辺 商店街	駅前には活気がない、魅力が感じられない。
		東松山駅付近に日中入れる店舗が少ない。自家用車やバス、タクシーなどへの単なる乗り換え地点になってしまっている。
		駅周辺を訪れた人から『さびれた街』と言わせてはいけない。誰でも自信を持って呼べる街にしたい。
		東松山駅前がどんどん寂しくなってるので、駅直結の商業施設があればよいと思う。
		駅周辺の活性化。
		駅が新しくなったのに、駅周辺の魅力があまりないように思う。もう少し新しいお店が増えるとよいと思う。
		まずは昔の様な商店の並ぶ東松山駅周辺の活気を取り戻してほしい。大きな鳥居も観光の目玉になっていたと思う。取り壊した頃から活気が無くなってしまった様に感じる。
		以前は中心街に百貨店があり、車を駐車してショッピングしたり、近くのカフェでランチできたが、今はそういう駐車する場所もなくなり、遠のいてしまった。中心街に活気がなくなり寂しいが、駐車できる遠くのショッピングモールへ行くことが多くなった。
		東松山駅中心、以前と比べると、死んだように思える。高坂と比べるとシャッター商店街となってしまっている。東松山の中心地はどこですか、市長。歴史はよく考えて。
		駅前にある市管轄のビルの下空き店舗募集がそのままになって何年も経っている。勿体無い。
		駅周辺、市役所周辺は道も広くなりきれいになったが、大したお店もなくわざわざ東松山に遊びに行こうと思うお店が少ない。またヤクザが大手を振っている東松山に他の人達は怖いから東松山で飲みに行きたくないと言う話が多い。
		とにかく東松山駅周辺の寂れ具合が恥ずかしいので、様々なお店を誘致してほしい。ポタン通り商店街は歩行者専用にしてほしい。
		丸広百貨店も埼玉もなくなりさびしいまじになった。商工会はなにしてるの？
		残念なこと丸広の閉店をはじめ店舗の閉店が相次いでいる気がする。住んでいる側からしてもさみしい。
		丸広がなくなり周辺が寂しくなっている気がする。活気ある商店街を再生してほしい。
		駅周辺に何も無いのは寂しい。丸広がなくなり街の中心な華やかさがなく、ピオニーばかりに人が取られて、松山地区が廃れて、観光どころではない。
		丸広跡地にスーパーを含む商業施設は必要と思う。
		丸広の跡地の駐車場をコインパーキングなどとして解放してほしい。丸広通りで買い物する際に駐車場が少ないと感じる。遠くから来る方や市内の方、駐車場の数が少なかったり場所が遠いと思ってしまうと思う。
		夏祭りのメイン通りであり、商店街なのだから丸広の跡地がマンションになるのは反対。
		丸広がなくなり、駅前のお店も壊しているのを見かけると観光とは程遠いのではないかという気持ちになる。電車を使って観光に訪れる人は多いと思うので、観光地として定着している川越駅などを見るとわかるように駅前の充実が観光振興に繋がる大事なポイントになるのではないかと。衰退こそ前進のタイミングでもあると思うので頑張ってもらいたす。
		商店街も空き店舗が多いし、後継者が居ないから、店舗から住宅になってしまい、商店街に魅力がない。
		シャッター商店街が残念。丸広百貨店もなくなり、折角道路を整備しても店はなく、駐車場もないとなると、地元民ですら使わなくなる。若い世代が新事業を始めやすい誘致の方法を考えてほしい。
		現在のぼたん通りが寂しげである。
		訪れたいと思うような駅前整備が必要だと思う。
		駅周辺の活性化と手軽に入れる飲食店があると良いのに。
		駅周辺に人が集まる場所、お店、イベントなどを充実してほしい。
		若い学生などが駅を使って街を楽しめることが活性化の一步だと思う。
		魅力ある街だと思う。駅前含め市街地に空いている場所が多いので、魅力を集約させてはどうか？
		高坂地区ばかりではなく東松山駅西口東口双方にお店が増え、夜まで人が集まれるような場所店があればよいと思う。
		駅前他飲食店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア等、観光、ウォーキングで来訪した人が気軽に寄れる店舗を増やしてほしい。
		駅周辺は建替で綺麗になったが、お店が大分閉店し、観光に来て立ち寄れる場所が少ないと思う。お土産等買うお店、食事もしめるお店が多くあればいいと思う。
		駅からの動線があった方がよいと思う。駅に降りて「わあー」という感動がほしい。例えば花をもう少し植えるとか、顔はめパネルでフォトスポットを作るとかしたらかわいいと思う。目の前にすぐしまむらがあって、食事処もあるが、初見でどこに行けばいいかわからないので、ご当地物やおすすすめスポットを目立つように案内したら親切だと思う。レンタサイクルって駅にありましたっけ？あったらうれしい。
		東松山駅周辺が貧相。何も無いと言っている。箭弓神社は駅近で魅力的なので箭弓神社を含めた再開発は必要ではないか。参道含め周辺の環境整備を進めなければ今以上の発展はないと思う。駅周辺の駐車場になっている土地はあまりにも多いし、空きも少なくないもったいない。池袋から下りの東上線、川越より先には正直魅力的な駅がないのが現状。東松山がその先頭立って街づくりをし、東上線に東松山ありと示さなければ、他の街と同様消滅都市になってしまう。そう感じている。今、やるしかない。がんばれ東松山。

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答） 5/8

活性化	駅周辺 商店街	<p>箭弓神社の参道、駅周辺などに魅力的なお店が増えると市外からくる方だけでなく、市民の方も来てくださると思う。</p> <p>ハンドメイド品や野菜などのマルシェが駅構内（あるいは駅近）で定期的に行われたら私なら通いたいしお手伝いもできると思う。車で来る人ばかりではないので、まずは駅を降りたところから魅力的な場所になればよいと思う。</p> <p>国内外の多くの方が東松山に関心を持って訪れるようになれば、市の活性化やイメージアップに通じて、「住みたい街」になるはず。今はその逆で、東松山駅に初めて降り立っても、おもてなしの気持ちを感じないし、ワクワクする感情も起きないようである。「ここが私の街」と自慢できるようになるとよい。</p> <p>情報発信する前に、この街の魅力をどうするか考えて色んなことにチャレンジしない限り良くはならないと思う。まずは駅前開発を中心にしないと発展なし。東急沿線など参考にしてみてもどうか。</p>
	全体	<p>もっともっと活気あふれる町にしないと、街全体が暗いイメージが強い。</p> <p>街中ではなくて、他の地区をもっと活用すべき。廃れていってしまう…。</p>
イベント	継続・改善	<p>ぼたん園で開催されていたごびと探しの企画は本当に楽しかった。市外からも多数の人が来ているようなので、今後も続けてほしい。</p> <p>東松山市の花火大会は開催できてとても良かったが、地元の人も入場チケットが必要なのが残念だった。他の場所から来た方と一緒に入りやすいようにして貰えたらよかったと思う。高坂祭も復活してほしい。松山、川越、小川の祭り開催日が同じだったので屋台の方、お客さんともに減ってしまい、他の日にずらしてほしいと思った。</p> <p>夏祭りでも今の数倍の観光客を呼べるようにする。そのためには山車と神輿の数を増やし、引っ交わせ以外の競い合いを企画する。そのためには、各町内への補助を厚くし、活性化する。</p> <p>知人がお祭りに参加したいが暑すぎて楽しめない。周囲のお祭りに被らない過ごしやすい季節に変えてほしいと言っていた（周囲と被るとテキ屋も少ない）。暑さで私もお祭りを見に行く気になれなかった。今年の夏は駅近くの焼きとりが腐敗臭で食べられなかった（暑い中の販売で）。唐揚げのテキ屋は太陽下で鶏肉を解凍していた。これらは問題だと、ぜひ夏前のお祭りに変更してほしい。伝統にとられずそんな思い切りもよいかと思う。</p> <p>スリーデーマーチで仮装ウォークコンクールをする。</p> <p>彫刻プロムナードや子供動物園、スリーデーマーチが有機的に連動していない。3Daymarchに5～10km位の文化歴史ツアーや食べ歩きツアーを組入れて紹介し、面白さを知ってもらおう。</p> <p>スリーデーマーチの認知度がまだまだ低い。比企郡に住んでる人は知っているが、埼玉県内となると知らない人が多いのが現状。最初はウォーキングって楽しいの？って思っていたけど、子供と一緒に歩いてみて素晴らしい思い出ができた。すれ違ったウォーカーさんとの会話も楽しかった。すでにやっているかもしれないが、東上線の中吊り広告やラジオCMでの宣伝、県内の小中学校に参加の広告を出してみてもどうか？ 東松山市の益々の発展を期待している。</p> <p>例えば、スリーデーマーチは混雑、歩く人のマナーの悪さ、うるさいなど住民にとって迷惑でしかない。</p>
	新規	<p>一年を通してさまざまなイベント、街歩きをしながらのスタンプラリーなどがあると嬉しい。</p> <p>①特定の商店街だけではなく町全体で盛り上げていくイベントを企画してほしい、②夢燈籠の復活、③ピオパークの活用について詳しく知りたい</p> <p>東松山市をより知ってもらうため、現状のイベント（3DM等）以外の参加型イベントを1件あたり2年間のスパンで実施し、年間5件程度で試行し、人気があるものを育てていく。</p> <p>市民プールの復活やラーメンやスイーツ、肉等の食べ比べができるような催し等があると住んでいて楽しみがいろいろあると思う。まずは住民が楽しめる催し物が定着すれば知人に勧めることができ、自然と観光振興になると思う。</p> <p>子ども向けのイベントや、大人向けの生活や仕事に役立つ資格などの講習会・講座を増やしてほしい。</p> <p>通年実施している東松山市7地区毎の催しマップ付きカレンダーを作成してほしい。</p>
食	焼き鳥	<p>美味しいやきとりの魅力が伝わればよいと思う。</p> <p>やきとりは味噌を含め結構喜んでもらえるので、そこを推していけばよいと思う。</p> <p>持ち帰りが気軽にできるやきとり屋を増やしてほしい。</p> <p>やきとりも広めたいが、どの店も古く、入りにくいイメージ。</p> <p>やきとりの町でも知られる東松山だがお店があまり盛り上がってない気がする。開店時間が遅かったりテイクアウト不可だったり利用できる機会が少ないので多くの人に利用できるようなと良いと思う。</p> <p>焼き鳥が有名だが知人を紹介できる様な店が少ない。老舗を支援する取り組みを頑張してほしい。</p> <p>今ある、焼き鳥は、夜しかやってなくて、名物なのに食べに行きづらいなど、、川越、小川町は、いい感じに観光客いる感じなので、もうちょっと宣伝や調査して呼び込めるようになればよいと思う。</p> <p>宇都宮の来らっせの様に、いろんな店のやきとりが食べられるような店があるといいなと思う。</p> <p>松山に来てくれた人にやきとりを食べてもらいたい、お酒が飲めないとひびき以外は敷居が高い。でもひびき以外に案内したい。もう少し入りやすい様に有名店同士できないのかと思う。例えば横浜にあるラーメン博物館みたいに店舗を集めて食べ比べできるようにするとか。肉フェスならぬやきとりフェスを外で開催するとか。最初は小さくてもSNS発信を上手くすればなかなか集客もできるし、一緒に松山の観光地マップも配ってみるのもいいかも。松山は観光地が離れているので臨時循環バスを多めに走らせて回って貰うのもありだし、そこに松山名産の小さめフェス会場を作るのもいいかも！</p> <p>いろんなことを試すより、一つ一つの絞ることもよいと思う。観光客が増えても、飲食店が少なすぎる。やきとりを売りにしても店主の高齢化と後継者不足の問題を解決したほうがよいと思う。</p> <p>食に関することが一番興味を持ってもらえると思う。やきとりを中心として地元の食材、名物を打ち出していくことが観光振興につながると思う。</p>

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）6/8

食	マップ等	おしゃれな飲食店が増えてきたとおもうのでマップ等をつくるといいかも。
		やきとり以外にも美味しいモノがあるので、食べ歩きマップ等があるとよいかも。
	その他	個人のお店などショッピングマップや 飲食店マップを作成。
土産物	その他	東松山市はチェーンの飲食店ばかりでつまらないです。もっと個人の飲食店が増えればいいのと思います。
		食は人を呼ぶ。どんな山奥でもSNSで人は来るので、美味しいお店を増やせたらと思う。
		テレビ等であなたの街のグルメなどのインタビューを受けた時に即答できるようなものが望ましいと思う。
出店誘致等	その他	市内の二つの駅中に名産品の手土産コーナーを設けてほしい。市民がリピート購入し、人に自信をもって勧められるような商品の開発を望む。
		和菓子のお土産を増やす。
		映画館がほしい 映画館があれば、東松山をもっと魅力的と感じる人は多い印象がある。 大型ショッピング施設などの誘致。 大きな商業施設があるとファミリー層がより訪れやすいと思う（イオンモールやアリオ等） 昭和の建物を活かしてカフェや雑貨屋さんなどのお店があると魅力的だと思う。材木町は昭和レトロの雰囲気があるので、活かせたらよいと思う。 箭弓神社やぼたん園などステキな場所がたくさんあるが、1日中楽しめて何回でも行きたいと思える場所が少ないと思う。周りに魅力的なお店に出店してもらったり、施設内に季節の展示物など毎回変化があったりすると良いのではないかと思います。また、大きな駐車場や分かりやすい看板で誘導してもらえると利用しやすい。
花いっぱい運動	その他	花いっぱい運動も点でしかないのが残念。
		下沼公園も、もっと四季の花々を植栽してほしい。1年中、花が楽しめる公園を作ってもらえたらうれしい。
		花いっぱいの街を進めているが、自治会に配られる花を、庁舎や駅に植えている花と同じ花を配布してほしい。
整備	観光施設等	歴史博物館を建てる。
		観光名所がないから城を再建してはどうですか？
		吉見百穴と東松山城跡の整備を進めて欲しい。
		天の園の文学散歩コースをもっと整備してほしい。埋蔵文化財センターをよりいっそう充実してほしい。文化資源への予算を増やしてほしい。さまざまな課題があることを承知しているが、まるひろ百貨店無き後、どう市を活性化してゆかかを考えたいと思う。
		古墳など埋蔵文化財が多くあるので、大いに宣伝してほしい。多くの文化財をひと目で見れる美術館を建設することなどはどうか。各駅にレンタサイクルを置くことはどうか。
		農林公園を北に下がった左方面に畑を所有、他にも所有者はわからないが活用されていない土地が点在しているので活用してほしい（ブルーベリー狩り、アスレチック、花畑、など）。農林公園に来た方が散歩しながら遊びや体験ができるように。
		大岡市民活動センターは、オランダの雰囲気がとてもよいが、観光資源にはなっていない。また、農林公園も綺麗に整備されたが、地元の活性化にはつながっていないように思う。せっかくの施設を有効活用されるようお願いしたい。
		電車で来られた観光客のために東松山駅、高坂駅に看板やパンフレット等充実させていくことはもちろんだが、車で来られた方がどこで今情報収集しているのか、市として現在どこに注力しているのか知らないのが気になる。一案としていなほてらすを拠点とし、看板、観光案内所、東松山ならではの魅力を体験できる場所とし、いなほてらすからさらに市内のあちこちに観光してみようと思える場所、さらに観光を終えた後帰る前に立ち寄り定番スポットと思ってもらえる場所を目指してみようか。
		年齢層関係なく遊べるスポットがあるといいなと思った。いなほてらすの横にお風呂屋さんをもうけたり、子どもが遊べる遊具がある公園やピクニックエリアがあれば3世代などで訪れることができる。キャンピングカーブームがあるので、車中泊コーナーを設けるのもよいと思う。
		最近道の駅へ訪れる人が増えている。私も季節の果物を求めて休日には遠方へも出かける。東松山も地元産物に食も楽しめる大型の道の駅があれば沢山の人が来てくれるのではないかな。
		ノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章さんが東松山市出身だという点をもっと大々的にアピールしてもよいのではないかな。実際にスーパーカミオカンデがある岐阜県飛騨市神岡町では道の駅と"ひだ宇宙科学館 カミオカラボ"が併設されており、町の一大観光資源となっている。これと同等の施設は難しいかもしれないが、東松山市内にも梶田さんの功績とニュートリノ・スーパーカミオカンデを学べる施設を建ててほしい。駅前などに記念碑が建てられていることは知っているが、通る人の大半は気に止めていないように見えるため、非常に勿体ないと感じている。
		恐竜じゃないのが残念だが、化石と自然の体験館も、もっと大規模な施設にして、化石の街としてPRしたら良いと思う。
		毎月箭弓稲荷神社に行くが、国に重要文化財に指定されてもあまり変化がない。やはり多くの人を迎えるために、①清潔なトイレ（神社名にちなんで野球のベースを模した奇抜な形のトイレでアピールする）、②駅から神社までのルートを明確にし、商店街の誘致、昔あった鳥居の復活を考えてほしい。
アウトドアが人気なので、キャンプ場やグランピング、ソロキャンプもできるような場所の開設。 くらかけ清流の里か稲荷橋の辺りにキャンプ場を作ってもらいたい。各地で人気になっている移動式サウナも有れば賑わうと思う。水風呂は川に飛び込むタイプ。近くに土地も充分あるので、ファミリー層をターゲットに、ストライダーのコースを作ったら人気が出ると思う。大会を開催するのも良いかと。残念ながら、目玉となる観光スポットが弱いと思うので、自然の中で遊べる体験型観光に注力すると良いかと。都内から電車でも車で近いので遊びに来やすいと思う。		

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）7/8

整備	公園	子供達が遊べる場所をもっと増やしてほしい。公園がどこも中途半端(じゃぶじゃぶ池などが無い)なので市街まで遊びに行かなければならない。もっと色々なイベントなどをして欲しいです。
	公園	公園やたくさんの方が集まれる場所を整えて(駐車場なども)、地域の人や企業・商店が特産品やハンドメイドの物などを販売したりワークショップを行うなど交流できるマルシェを定期的に行う。市街の人にも来てもらえるように東上線沿線にポスター掲示する。
	公園	もう少し公園等の整備や、松島とつながりがあるならブルーインパルス等呼べないのか、市政70周年だったのに。
	道路	道路幅が狭く自動車が通ると歩きにくい箇所を整備してほしい。
	道路	駅前への利便性や、渋滞緩和、歩道、自転車道の整備が必要。
	道路	道が混んで困っている。東松山市に来るのではなくて関越の利用だけ。道路及び歩道の整備が追いついていない。道幅を広げる、右折車線の拡充、関越自動車道前国道254の車線整備拡充をしてほしい。まずはそこからではないか。
	道路	河川が多いので河川に沿った遊歩道を充実してもらいたい。トイレ、休憩所等を設けるなど。
	道路	歩道とかサイクリングロードの整備してほしい
	道路	子どもが小さい時には色々なイベントに参加した。ただ、整備されていない歩道をベビーカーを押しながら子どもを連れて歩くのは苦労した。
	道路	高坂の整備ばかり優先され、市役所周りなどはガードレールすらない道も多い。そこを徒歩や自転車で通すのは危険なので、循環バスのルートも増やしてほしい。歩けの町を謳うなら、歩かせる道の道路整備は必須。
整備	道路	レンタルサイクルがあることを初めて知った。自転車の道をもっと整備してほしい。車道はガタガタしていて雑草が生えている所も多く危険を感じ乗らなくなった。
	バリアフリー	バリアフリーを広げてほしい。
	バリアフリー	駅前だけでなく道や歩道を舗装し草を取り綺麗にする事が大切。他県の方からも指摘された。車椅子の方が楽に通れる道は子どもも自転車も安心して通れる道につながる。山形バリアフリーツアーセンターのように観光したい人の幅を広げていくことも大切。
	その他	電線を地中化し、魅力的な町並みを整備(例えば、川越のような)。
	その他	夜桜を見に上沼公園まで行ったが、上沼公園近くの駅からの道に街灯がなくて不安だったので、街灯があると良い。
	その他	市街地の整備、公園、歩道、空き家の撤去、一般廃棄物業者の廃止(景観が悪い)など。
	その他	中心部ばかりではなく他の地域にも光を当ててほしいと思う。化石と自然の体験館の近くの公園には遊具もなく、来た人が体験館だけで終わりなので、化石に関連した遊具や遊べるオブジェなどあったらよいと思う。周辺も充実して長い時間過ごせるようにしてほしいと思う。できれば食事ができるような所も。都幾川の河川敷もせつかくきれいにしているので公園やグラウンド、堤防にサイクリングロードなどいい形での利用を期待している。
	その他	彫刻プロムナードの彫刻にQRコードをつけ、解説や人物背景を聞ける様にする。夜にはライトアップして、音楽を流してみたり、LEDの動く模様などを写す。動物園も近いので動物の模様でもよい。
	その他	市内のトイレ、段差解消、スロープ等ハード面での整備を強力に推進してほしい。
	その他	東松山市には、箭弓神社やこども動物公園などの集客できるスポットはあるが、その周辺に魅力的なお店とか門前通りや魅力的な施設がほぼ無い。周辺エリアの一带的な観光地造りをすれば、集客できると考える。また、松山陣屋を復元してみるのも街中活性化になると感じる。例として、行田市の忍城周辺も観光スポットになっている。もう一つとして、梨園が東平に多く梨狩りができる観光スポットになっているが、6次加工して梨料理や加工品を売る、農産品を販売できるお店が東平のメイン通りであれば、集客できると考える。東平の407号沿いなどにあれば良いと思う。
環境維持・管理	その他	観光ではないが娯楽施設があまりに無すぎて若者が離れていってしまうのもっと若者が集まれる様な魅力のある施設をつくってほしい。また、コロナで人と話をする機会が減っているので年配の人達が気軽に集えるカフェみたいなのも併設されるとよいと思う。
	その他	他県から引っ越してきて10年以上経つが、他の市はあるのにないものが多い気がする。なので、他の市や町に行ってしまう。そして、何がどこにあるのか、魅力はなにが聞かれても答えられない。
	環境維持・管理	ウォーキングしやすいとても素敵な市である。ただ、広いので車移動も多々しているが、その際、最近路上のゴミなどが目につくようになり、とても残念な気持ちになる。また草や木が乱雑に生え、歩きづらくなっている道やドライブしづらい道が増えてきていると思う。本来は綺麗で魅力的な街なので力を入れてほしいかなと思う。若い方からお年寄りまで、たくさん住んでいる市は魅力いっぱいである。お隣の鳩山町に負けないで頑張ろう(笑)
	環境維持・管理	近所にサイクリングロードがあるが草が生い茂り快適に通れる状態にない。施設・設備を整備したら維持する努力も必要だと思う。
喫煙マナー	環境維持・管理	道路にタバコの吸殻やゴミが落ちているのを見かける。犬の散歩のマナーが悪い人(排泄について)もいる。自宅周囲についてはゴミ拾いなどしているが、綺麗にしたあとからポイ捨てされるので困っている。市内全域で路上喫煙禁止にしたり、犬の飼い主さんにマナー教室をしたりして、まずは綺麗な街づくりをしないと、観光客を呼べないのではないかと。道路傍や中央分離帯の草がボーボーなものかにも手入れしてない感じがする。「東松山って、いろいろ見る所はあるけど汚い街だったよねー」と全体的にはマイナスの印象を持たれるのではないかと。まずは見た目美しい街にすることが必要かと思われる。
	喫煙マナー	駅周辺の禁煙エリアについて 市外から来た人たちにもっとわかるような 取り組みをしてほしい コンビニ等の灰皿の撤去をして受動喫煙を撲滅してほしい。

問8 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答） 8/8

反対・要望	市が描いている計画が分からないと情報を持っていない一市民には想像しにくいので情報を開示してほしい。
	唐子地区は自然が豊かで何も無いのが魅力だと思っているので、観光客が押し寄せるのは歓迎し難い気がする。
	観光資源が少ないので、無理に観光振興にお金をかけずに、限られた財源なので、市民の本当に必要な分野に費用を使うべきと考える。
	観光振興の前にやるべきことがありますか。災害に強く、清楚で自然豊かな町……
その他	観光っていうより、住民としては住みやすい街を目指してほしい。観光に力を入れると、逆にふれると思う。歩け歩けというけど、実際に歩いてみると別に歩きやすいのであまり歩こうと思わない。だからジムが流行ってるのかも。割と住みやすいし、防災とかも頑張ってると思うので治水ももっとやってほしい。気候変動おかしいので対策がついていくの大変とは思いますが、そこが不安。そういう方向で有名になってほしい。
	皆で力合わせいく。
	住みやすい街だと思う。
	もっと魅力ある東松山にしてほしい。
	これからも魅力溢れるまちづくりをよろしくお願ひしたい。
	近年の取り組みは素晴らしいと思う。
	我々の代でこの街の永い歴史を無くす事の無い様にのぞむ。そして訪れたい街NO 1 にして欲しいね。
	風光明媚な東松山市が大好き！もっと大勢の人に東松山市の良さ知って頂き遊びに来て貰えると嬉しい。
	市外の多くの友人は、緑があり坂が多くあり独自の個性豊かな飲食店があったりしてハマるそうで、別の友人を連れて来てるとのこと。
	都心から遠すぎず、自然豊かで歴史のある穏やかな街に惹かれて引っ越してきた。駅にツバメの巣があるのも、ここは絶対いい街だ！と引っ越す決め手になった。^^ 今も素敵だが、魅力がたくさんある街なので色んな方にこの街に癒されに来てほしい！
	観光と言っても動物園くらいだと思う。都心まで1時間、自然もあって住みやすいので、特に観光よりも若い人達に住んでほしい。松山は自然もあって住みやすいよ。
	毎年、スリーデーマーケットの時期になるとワクワクする。子どもが小さい頃は一緒に参加していたが、最近は仕事でなかなか参加できていない。全国各地はもちろん海外から参加される方がいると聞いている。東松山の魅力が伝わるよい機会。これからも楽しみにしている。
	東松山はペットに優しくないので ペット可の施設があれば ペットイベントで集客できると思う。
	駅前がもう少し広いと嬉しい。
	駅のホームの発車時の音楽は今のまま続けてほしいなと思う。
	観光協会のトップにもっと経験豊かな人材を希望するす。

大学生ワークショップ実施結果

◆実施概要

大学生の新たな視点による、資源の再発見や取組アイデアを導き出すため、策定委員会委員長の立教大学羽生教授、副委員長の大東文化大学野瀬教授に協力を仰ぎ、大学ごとにテーマを設定し、ワークショップを実施した。

【立教大学 概要】

担当教授	観光学部観光学科 羽生冬佳教授
参加方法	ゼミの一環（2年生／4年生）
参加人数	2年生 12人／4年生 8人
概要 (2年生)	<p>◆テーマ：ウォーキングのまち リブランディング 東松山まちあるきモデルコースを作ろう</p> <p>◆実施概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月 28日：事前説明／グループ分け ・11月 中：各自、東松山市を訪問 (まちなかウォーキングコースを歩く) ・11月 25日：グループワーク① 見てきたもの・撮ってきたものをプロットする ・12月 2日：グループワーク② あるきたくなる東松山／〇〇〇〇コースを作る
概要 (4年生)	<p>◆テーマ：フリー (自分たちで事前にWEB調査を実施、テーマを決めて市内を巡る)</p> <p>◆実施概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東松山市・観光協会ほかから発信されている情報をもとに、東松山市（および周辺市町）における「訪れたい」と思う・思わせるテーマ、対象、コースを設定 ・設定コースを調査、課題点・改善点を見出し、提言としてとりまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・11月 中：現地調査 ・11月 28日：現地調査結果報告（評価・課題） ・12月 5日：評価・課題とりまとめ、提言検討 ・12月 12日：提言報告 ・12月 19日：報告書とりまとめ ・1月 9日：報告書最終確認

【大東文化大学 概要】

担当教授	文学部歴史文化学科 野瀬元子教授
参加方法	授業で声掛け／学部生有志
参加人数	2年生 5人
概要	<p>◆テーマ：地元大学生の市内観光資源の認知度向上策 —観光資源がつなげる東松山市と地元大学生のエンゲージメント—</p> <p>◆実施概要：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アンケート <ul style="list-style-type: none"> —目的：市内観光資源の来訪経験、認知度の把握 —対象：大東文化大学学生（1～4年） —調査期間：2024年10月14日～10月30日 —回答者数：344名 2. 東松山駅を起点としたまち歩きフィールドワーク(FW) <ul style="list-style-type: none"> —日時：2024年11月15日（金）9:00～11:00 —参加：大東文化大学2年生5名 3. 資源に対する意見出し <ul style="list-style-type: none"> —日時：2024年11月15日（金）11:00～11:40、総合会館 4. アンケート結果、FW時の評価内容を基にした <u>地元大学生の認知度向上、利用促進の方策の検討</u>

◆立教大学 実施結果

(1) 2年生 実施結果

① 事前説明／グループ分け

- ・日時：2024年10月28日（月）15:30～17:00
- ・2年生のゼミ生（12名）に企画の趣旨を説明
- ・グループワークを行うグループ分けを実施し、4グループに決定
- ・11月中に各グループで東松山市内（まちなかウォーキングコース）を歩いてくることを決定



【参考】 まちあるきの参考とした「まちなかウォーキングコース」マップ

体験! 東松山まち歩き

窓が輝いて利益があるという噂の上沼と下沼。まちなかウォーキングコースと歩く観光コースを組み合わせるとまち歩きがもっと楽しくなりました!

- 1 スタンド「東松山駅」
- 2 下沼公園
- 3 イングリッシュガーデン風の公園
- 4 夢小路
- 5 やきとり
- 6 上沼公園
- 7 松山神社
- 8 前百穂神社

まちなかウォーキングコース

東松山駅からヒョウパークまで1675m

歩く観光コース

東松山駅を起点・終点とした市街地周回約4500m

コース	所要時間	消費カロリー	消費カロリー換算
まちなかウォーキングコース1周	約30分	164kcal	1.6本分
歩く観光コース1周	約1時間	500kcal	5.0本分
歩く観光コース2周	約2時間	1000kcal	10.0本分
歩く観光コース3周	約3時間	1500kcal	15.0本分
歩く観光コース4周	約4時間	2000kcal	20.0本分
歩く観光コース5周	約5時間	2500kcal	25.0本分
歩く観光コース6周	約6時間	3000kcal	30.0本分
歩く観光コース7周	約7時間	3500kcal	35.0本分
歩く観光コース8周	約8時間	4000kcal	40.0本分
歩く観光コース9周	約9時間	4500kcal	45.0本分
歩く観光コース10周	約10時間	5000kcal	50.0本分

●まちなかウォーキングコース1周(約2年)歩くとの位カロリーを消費するの? 164kcal消費します。(平均的な30代 男性の場合)

メニュー	消費カロリー	消費カロリー換算
やきとり1本	100kcal	1.6本分
おにぎり1個	150kcal	1.4本分
餃子1個	121kcal	1.4本分
塩ビール(中)1杯	196kcal	0.8杯分
ソフトクリーム1個	143kcal	1.1本分

ビール1杯ややきとり3本食べたら3周相当分です。
カロリー消費率によりおおよその目安で計算してごらんください。

② グループワーク1

・日時：2024年11月25日（月）15:30～17:00

・各グループで、東松山市内で、見てきたもの・撮ってきたものを白地図にプロット

1. あるいたルートを 確認する	①通ったルートに色を付ける ②施設・お店など、資源に○を付ける	5分
2. 撮った写真を 大マップに貼る	①撮影した場所に置く ②取舍選択する ③仮り留めする	5分
3. 写真にコメントを 付ける	①正方形の付箋に写真の説明コメントを付ける ■青：良かった・魅力的・素敵だと思う資源・スポット ■黄：観光資源・見どころになり得る場所・スポット ■ピンク：改善が必要な資源・スポット ②必要に応じて写真の追加・入れ替えをする	40分
4. まとめ	ルート全体のまとめとして、長方形の付箋にコメントを書く ■緑：推したいスポットなど、特に良かったこと ■黄：まちあるきが楽しくなるアイデア ■ピンク：改善したいこと	20分
5. 発表	各班2分ほどで概要を発表	10分



②-1 グループワークのまとめ — 資源・スポット等への意見

■ 良かった・魅力的・素敵だと思う資源・スポット

● 番号は班の番号

資源・スポット	コメント
東松山駅	③趣のある駅舎だった（写真映え◎）
県道東松山停車場線	①歩道・自転車・車道が分けられていて安全！幅も広い！清掃美化活動が行われているからか、道がきれい。 ②道が広く、電線地中化もされていて歩きやすかった。 ③道路が歩きやすいように整備されていた。自転車専用道路があった。 ④道路広め◎。自転車と歩道が分かれているので、「歩く観光コース」としては Good。
イングリッシュガーデン	①ドラえもんの扉やかわいいオブジェがあり、もちろんお花もきれいだった。晴れの日だったらもっと楽しめると思う。
ウォーキングセンター	①ウォーキングコースの案内版があった。東松山とウォーキングの歴史が学べる。
上沼公園	③全体的に整備が行き届いていた。 ④大きな池が景色を変え、気分転換になり良かった。トイレがあって便利。
下沼公園	③ベンチがいくつかあったことと、公衆トイレがあった。 ④とても静かで relax できる公園。英語、中国語、韓国語兵機の池やザリガニに関する注意書きがたくさんあった。
箭弓稲荷神社	③写真映えする手水となっていた。
やきとり店	②エンドレスやきとりスタイルが面白かった。 ③多くの人でにぎわう繁盛店。東松山の名物「やきとり」が食べられる。
くらんぼん	①ピーターラビットの世界がよくわかり、内装も素敵でごはんもおいしい！
富久屋 本社・工房・直営店	①駅から離れているので、人が少なく、すぐ購入できる。出てすぐ座る場所があるので、その場で食べられる。「ひがしまつやまグルメセレクション」の自販機があり、冷凍品も購入できる。
富久屋 春秋庵本店	②3.2km と、程よく歩いた辺りで軽食を取れる場所があったのが良かった。 ③「牡丹だんご」など東松山名産のお菓子を売っていた。 ④大通りのすぐ近くにあり、休憩にちょうどいい。
道路環境（舗装のレリーフ）	②歩きながら東松山のことを知れたところが良かった。

■ 観光資源・見どころになり得る場所・スポット

● 番号は班の番号

資源・スポット	コメント
イングリッシュガーデン	③撮影スポットがいくつかあった（工夫次第で SNS 映えしそう）。
東松山市役所	④東景観が綺麗だった。
箭弓稲荷神社	②（縁起の説明板）文字が小さいため、見づらいので読めるように改修してほしい。 ④広くて静か。駅から近い。
くらんぼん	①歩いたことによってさらにおいしく食べることができる☆
富久屋 春秋庵本店	③併設しているカフェでスイーツを楽しめる。 ④落ち着いた雰囲気でも美味しかった。
道路環境（舗装のレリーフ）	②なぜコアラなのか。動物公園があるからなら、コアラ以外の動物もほしいかも。

改善が必要な資源・スポット

●番号は班の番号

資源・スポット	コメント
イングリッシュガーデン	③整備が行き届いていない印象。
ウォーキングセンター	①中に入っていいのかわかりにくく、少々入りづらい。
上沼公園	③色彩に乏しい（桜の時期以外にも見どころを）
下沼公園	③色彩に乏しい（花がほとんどない）
松山神社	③ローカルな神社という感じ。かなり薄暗い印象。
材木町付近	①“花いっぱい運動”と称しているわりに花が植えられていないところが多い。
なんじゃもんじゃの木	③日没後はわかりづらい。
東松山野球場	①中に歩行者が安全に歩ける道があったが、案内表示が何もされていないので入りにくい。
松山高等学校記念館	③気軽に見学することはできない。 ④入口にわかりやすい案内がほしい。建物の色がパンフレットと違う（パンフレットの信ぴょう性？）。校内に入りにくい。閉まっていた。予約必要？
松山神社	④整備が行き届いていなかった。人もおらず、少し怖い印象。
松山本郷の面影を残す街並み	②・歩道が非常に狭く、観光ルートとしては不適切だった。
箭弓稲荷神社	①横断歩道がなく、車通りも多いのであぶない。暗い。
	③綺麗だったが、「縁結びの神社」という感じはない。
	④野球感があまり伝わってこない。
箭弓稲荷神社ぼたん園	③箭弓稲荷神社ぼたん園：牡丹の時期ではなかったため、見どころは少なかった。
東松山駅西口	②車が結構なスピードで走っている。
門前茶屋 箭弓の森	④貼り紙があるだけでインターネットに定休日の記載がなかった（Google Map では営業中）
やきとり屋	④（やきとり三金）ランチ営業やってるはずなのに断られてしまった…。
コース設定	②松山神社～松山高校：歩道の線画惹かれていない。道が狭いうえ、車がスピードを出して走っている。
	②松山中学校～松葉町郵便局：道がわかりづらく、実際に迷ってしまった。このルートの狙いがわからなかった。
	②（ぼたん通りと東松山生越線の交差点）曲がり角がわかりづらく、迷いそうになった。目印を設置してほしい。
	④住宅街を「歩く観光コース」にするのは住民の迷惑になる可能性がある。道が補足歩きにくく、景色も家だけなのでつまらなかった。
バスの運行	④バス：日曜運休は観光客にとって痛手…。

②-2 グループワークのまとめ — ルート全体のまとめ

●番号は班の番号

	項目	コメント
■ 推したいスポットなど、特に良かったこと	コース設定・歩行環境	<p>①スポットとスポットの距離があるので、歩きがいがあった。</p> <p>②起伏が少なく、歩きやすい道が多かった。</p> <p>④高低差が少なく歩きやすい。</p>
	資源	<p>①東松山プライド銀賞の「箭弓さまの牡丹だんご」が感動のおいしさ☆</p> <p>③駅から徒歩圏内に多くのやきとり屋があったこと</p> <p>④東松山カフェ、箭弓稲荷神社は落ち着いていて良かった。</p>
■ まちあるきが楽しくなるアイデア	ソフト面の仕掛け	<p>①観光名所、ご当地グルメ店をめぐるスタンプラリーの設置。[目的地が楽しみ] + [道中も楽しい]</p> <p>③スタンプラリー形式にしてみても良いのでは。</p>
	コース設定・歩行環境	<p>③駅周辺以外にもカフェなどがあると良いのでは。</p> <p>④お店が多いところをルートに入れること。</p>
	案内サイン・表示	<p>①道ごとに東松山の歴史や名物などについて書かれた看板を置き、ウォーキングをさらに楽しいものにする！</p> <p>②「〇km 地点」や「〇〇kcal 消費」など、達成感を得られるようなチェックポイントが欲しい。</p>
■ 改善したいこと	コース設定・歩行環境	<p>①歩道のない道があり、車と衝突しそうで危険！</p> <p>①駅前的大通り以外は道や公園がうす暗い。</p> <p>②ルートが3～4割が狭い道なうえ、車通りが多く、歩いていて危険だと感じた場面があったので、ルートの見直しが求められると考えた。</p> <p>②地域の憩いの場である公園や神社などを歩く観光コースに組み込む必要性があるのか、見直しが求められると考えた。</p> <p>④コース上にお店が少ない、やっていない。あとは、入りづらい…。</p> <p>④大通りを歩くコースにすると歩きやすく、景色が家だけということはないと思った。</p>
	資源・スポット	<p>②全体を通して見る+歩くメインの観光となっており、体験型が少ないところは改善が必要である。</p> <p>②現地で消費する機会が少なかったため、消費できる場を増やしたほうが良い。</p> <p>③歩いた時にスポットとスポットの間に見るものがない（ほとんどが住宅街）。</p> <p>③上沼と下沼は「恋が叶うスポット」：とされているが、それがわかるようなものがない。</p>
	地域活動等	<p>③地域内外の人達が参加できるようなお花を植えるなどのプロジェクトがあると良いと思う。</p>

③ グループワーク2

- ・日時：2024年12月2日（月）15:30～17:00
- ・各グループで、グループワーク1の結果をもとに、テーマを決めて「あるきたくなる東松山／○○○○コース」を作成

1班	名物食べつくしコース	所要時間	2時間+滞在時間	距離	7.5km
<ul style="list-style-type: none"> ・東松山の魅力たっぷりのグルメツアー。たくさん歩いて、おなかがすいている頃合いをねらいました。できるだけ歩道が確保されている安全な道です。 		東松山駅>イングリッシュガーデン>クラボン（レストラン）>もちっ米（かき餅）>東松山駅>富久屋春秋庵本店（団子）>歌流多（やきとり）>東松山駅			

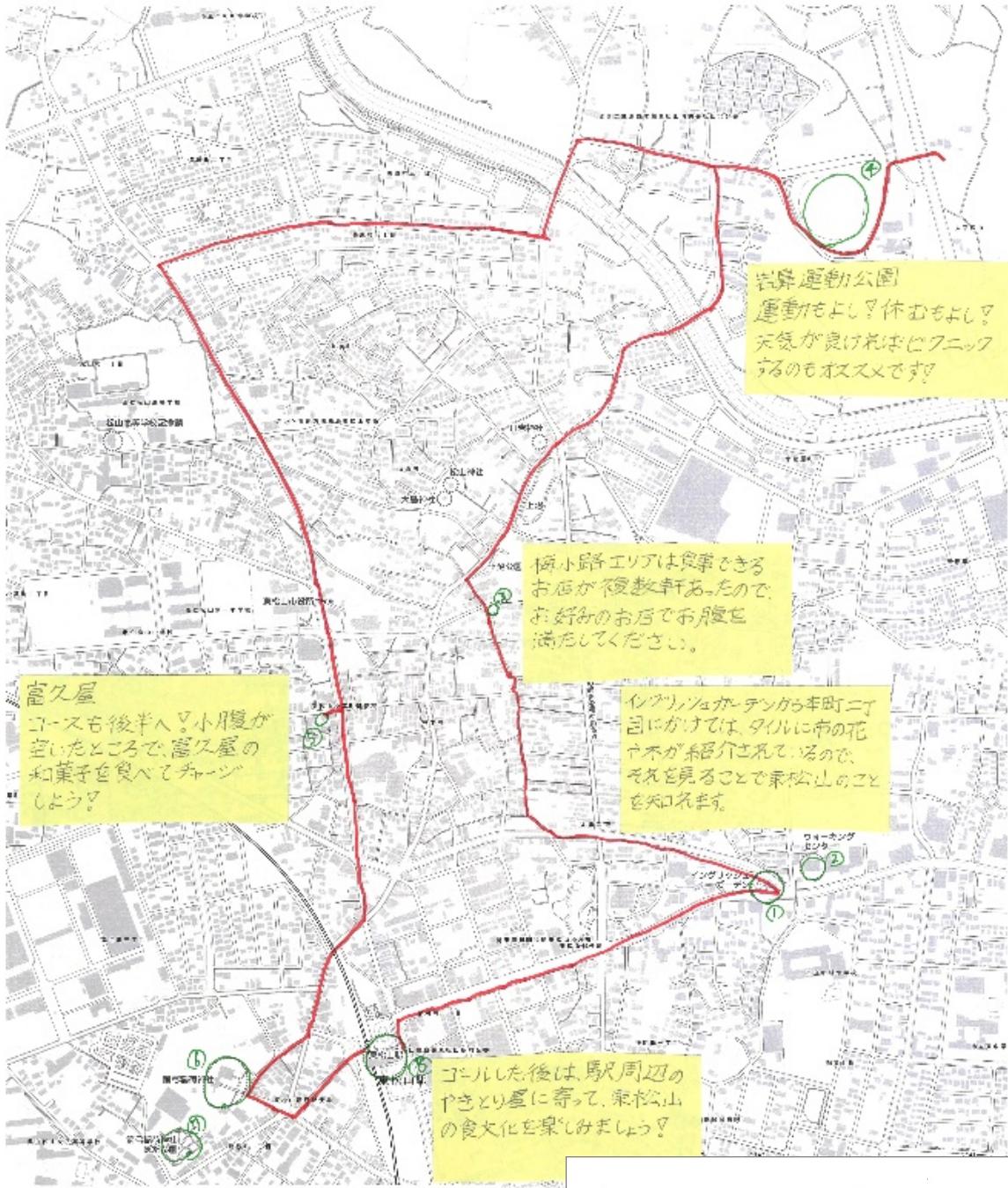
2班	たくさん歩いてたくさん食べよう 元気印のやんちゃコース	所要時間	4時間～	距離	約8km
【テーマ】観光しながら運動不足を解消しよう！ 【見どころ】東松山の食文化を楽しみながら、たくさん歩いてプラマイゼロ！を目指そう。一定間隔で休憩できるスポットを用意しています。東松山を肌で感じられるルート設定で、市の花や木を歩くことを通して知ることができます。		東松山駅>イングリッシュガーデン>ウォーキングセンター>肉汁うどんめんこ屋>岩鼻運動公園>富久屋>箭弓稲荷神社+ぼたん園>東松山のやきとり屋>東松山駅			

3班	東松山ふらっとリフレッシュコース	所要時間	3時間30分	距離	約4.5km
<ul style="list-style-type: none"> ・ぼたん園、上沼公園、下沼公園、イングリッシュガーデンにて花を楽しむことができる。 ・途中で東松山プライドの商品を土産として購入することができる。 ・春の花が咲く時期におすすめのコース 		東松山駅>箭弓稲荷神社>箭弓稲荷神社(ぼたん園)>富久屋（カフェ）>上沼公園>石田せんべい工房>イングリッシュガーデン>下沼公園>駅周辺のやきとり屋>東松山駅			

4班	東松山グルメ旅	所要時間	約2時間	距離	約4.8km
<ul style="list-style-type: none"> ・東松山の自然を感じながら、美味しいスイーツと東松山名物のやきとりが食べられるコース 		東松山駅>イングリッシュガーデン>ギャラリー&カフェ亜露麻>富久屋春秋庵本店>箭弓稲荷神社>箭弓稲荷神社(ぼたん園)>ひびき庵別館>東松山駅			

<2班 とりまとめ結果/たくさん歩いてたくさん食べよう 元気印のやんちゃコース>

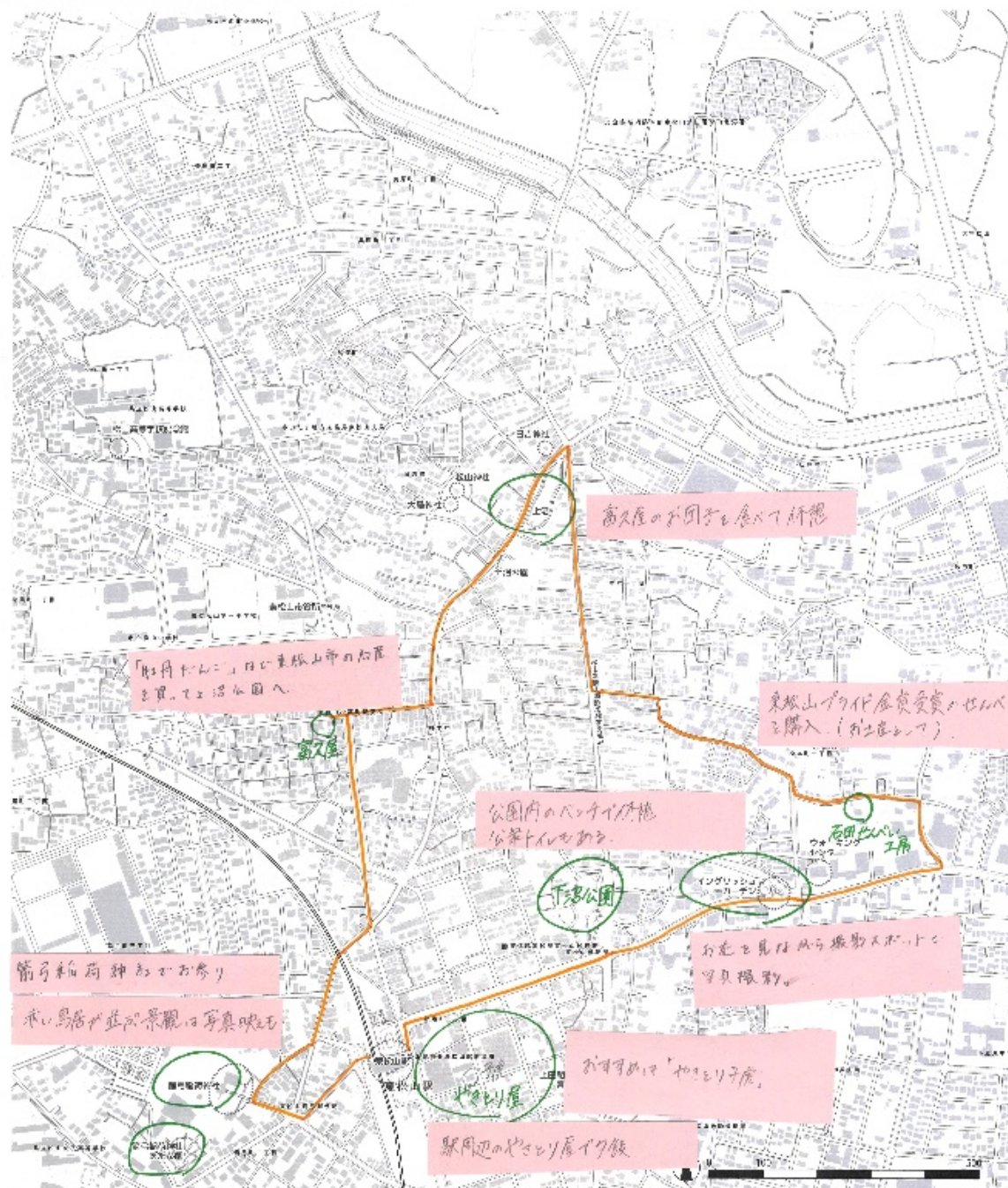
2 班	コース たくさん歩いてたくさん食べよう タイトル 元気印のやんちゃコース	所要時間 4時間〜	距離 約8.0km
<p>コースのテーマ: 発見しながら運動が不足を解消しよう!</p> <p>見どころ: 東松山の食文化を楽しみながら、たくさん歩いてアラマイO?を目指そう 一定間隔で休憩できるスポットを用意しています</p>		<p>東松山駅 → イングリッシュガーデンフォーテックセンター → 肉汁うどんめんこ屋 → 岩鼻運動公園 → 富久屋 → 箭弓稲荷神社 → ぽたん園 → 東松山のやきとり屋</p> <p style="text-align: right;">東松山駅 ↓</p>	



見どころ: 東松山を肌で感じられるルートに設定しました。(市の花や木を歩くことを通じて知ることができます。)

<3班 とりまとめ結果/東松山ふらっとリフレッシュコース>

3班	コース タイトル 東松山ふらっとリフレッシュコース	所要 時間 3時間30分	距離 約4.5km
コースのテーマ/見どころ概要 ・ 深松園、上沼公園、下沼公園、イングリッシュガーデン ・ 17花の染めももがイロ ・ 途中「東松山イグアイ」の商品を土産として購入 ・ 春の花が咲く時期にのみ可能なコース		東松山駅 → 箭弓稲荷神社 → 箭弓稲荷神社(深松園) → 高久屋(イグアイ) → 上沼公園 → 石田セバ工務 → イングリッシュガーデン → 下沼公園 → 駅周辺のイグアイ屋	



<4班 とりまとめ結果／東松山グルメ旅>

4班	コース タイトル 東松山グルメ旅	所要 時間 約2時間	距離 約4.8km
<p>コースのテーマ/見どころ概要 東松山の自然を味わいながら、美味しいスイーツ 東松山周辺のやさしい街を歩けるコース</p>		<p>コース 東松山駅 → イングリッシュガーデン → ギャラリー&カフェ 亜露麻 → 富久屋 春秋庵 本店 → 箭弓稲荷神社 → 箭弓稲荷神社 ぼたん園 → ひびき庵 別館</p> <p style="text-align: right;">→ 東松山駅</p>	

ひびき庵 (本店・別館)
駅前にあるやさしいお店。
テイクアウトもあるので。
ぜひお土産に!!

松山本郷の面影を
残す街並みを通る

富久屋 本店
東松山名物の牡丹餅みや
松ぼろ餅がいただける場所!
隣接のカフェではゆづり餅
などの時間が過ぎませよ

イングリッシュガーデン
素敵なお花を見て
ウォーキングが楽しく
なりそう

箭弓稲荷神社
& ぼたん園
テニスコート約13個分の
園内で約1300株の花を
見ることが出来る

♡ ギャラリー&カフェ 亜露麻 ♡
とても雰囲気の良いお茶屋の
喫茶店。ドラマの撮影にも使われる。
二階が画廊になっており、展示は
無料で見ることが出来る。
VIPのソファは超豪華!! オススメ

(2) 4年生 実施結果

とりまとめ作業中

◆大東文化大学 実施結果

(1) 大学生アンケート調査結果

① 調査目的

東松山市内にキャンパスのある大東文化大学の学生に対して、市内の観光資源等についての来訪経験や認知度を把握する。

② 調査方法

- ・回答方法：パソコンやスマートフォン等でウェブ上の回答フォームにアクセス、回答
- ・アンケート調査の広報：授業での呼びかけ

③ 調査期間

令和6年10月14日（月）～30日（木）

④ 回答者数

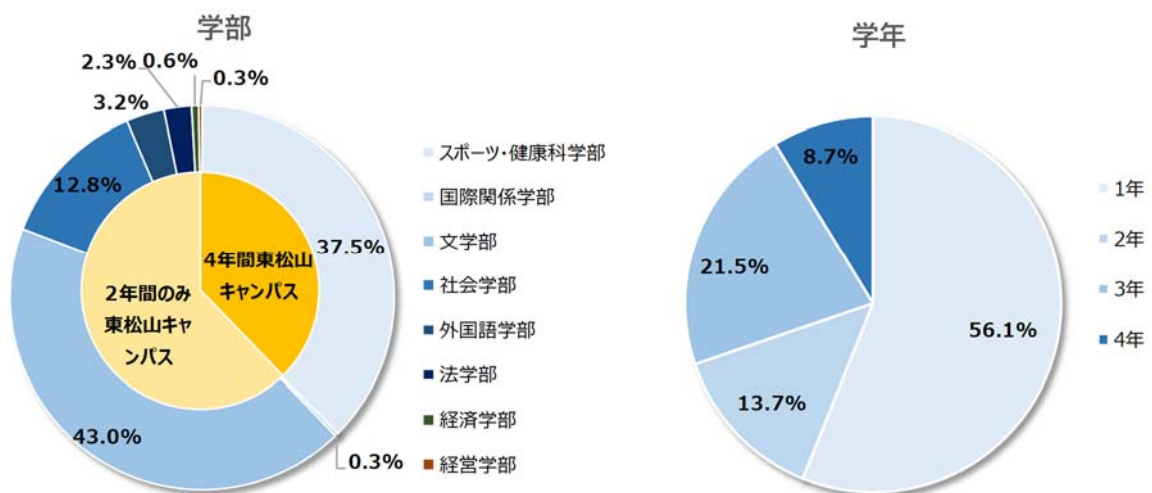
344名

⑤ 調査内容（設問項目）

設問項目		回答条件
問1	回答者属性（学部・学科・学年）	
問2	回答者属性（性別）	
問3	東松山市内の居住経験の有無	
問4	現在の居住市区町村	
問5	観光資源に関する来訪経験、認知度	
問6	家族や友人を案内したい観光資源	特に当てはまるもの5つまで☑
問7	発信していくべきまちの魅力・イメージ	特に当てはまるもの3つまで☑
問8	これまでの観光振興に向けた取組の認知度	当てはまるものすべてに☑
問9	観光振興の重要性	
問10	今後重要と思う取組	特に当てはまるもの3つまで☑
問11	自分もできる、やってみたいと思うこと	
問12	東松山市の観光振興に関する自由意見	

問1 回答者属性（学部、学年、性別、居住経験の有無）

- 回答者の学部は「文学部」が43.0%と最も多く、次いで「スポーツ・健康科学部」(37.5%)、「社会科学部」(12.8%)となっており、4年間東松山キャンパスに通う学生が全体の約1/3を占めている。
- 回答者の学年は、「1年生」が56.1%と最も多く、次いで「3年生」(21.5%)、「2年生」(13.7%)の順となっている。

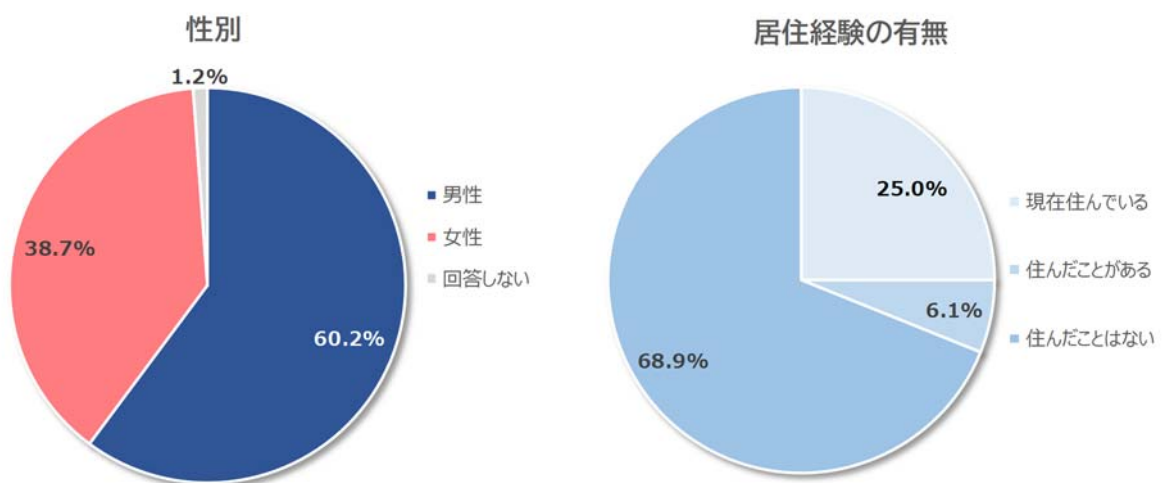


問2 回答者属性（性別）

- 回答者の性別は「男性」が60.2%、「女性」が38.7%と、男性が多くなっている。

問3 東松山市内の居住経験の有無

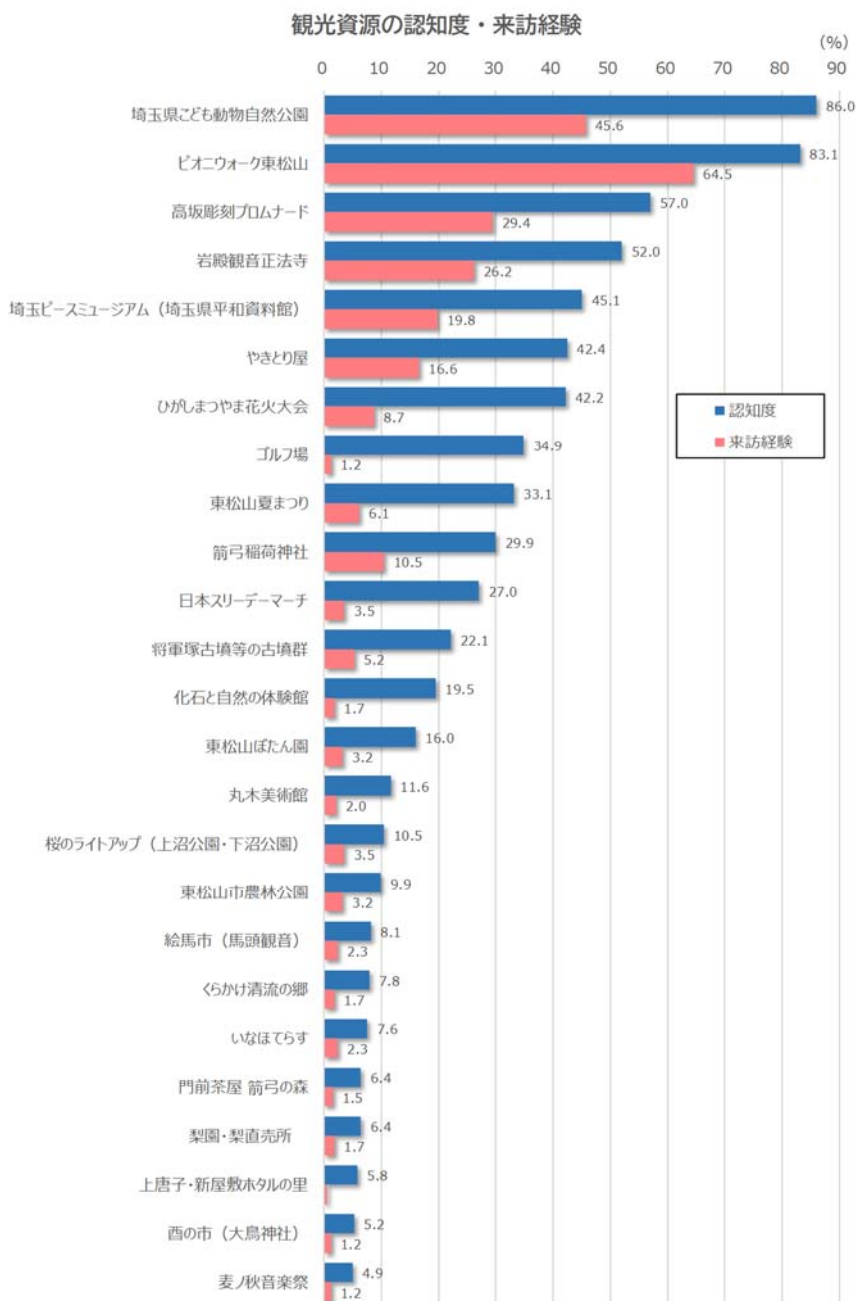
- 回答者の居住経験の有無は、全体の7割弱が「住んだことはない」となっている。



問5 観光資源の認知度・来訪経験

東松山市の以下の観光スポットやイベントについて、それぞれ【①過去に訪問・参加したことがある】【②知っているが訪問・参加したことはない】【③知らない】のいずれか該当するものをお選びください。

- 観光資源の認知度は、「埼玉県こども動物自然公園」が 86.0%と最も多く、次いで「ピオニウォーク東松山」(83.1%)、「高坂彫刻プロムナード」(57.0%)、「岩殿観音正法寺」(52.0%)の順となっており、この3つについては半数以上の回答者に観光資源として認知されている。
- その他、「埼玉ピースミュージアム」(45.1%)、「やきとり屋」(42.4%)、「ひがしまつやま花火大会」(42.2%)、「ゴルフ場」(34.9%)、「東松山夏まつり」(33.1%)も比較的多く、1/3以上の回答者が挙げている。
- 一方で、来訪経験では、「ピオニウォーク東松山」が 64.5%と圧倒的に多く、次いで、「埼玉県こども動物自然公園」(45.6%)、「岩殿観音正法寺」(26.2%)の順となっている。



【クロス集計】観光資源の認知度・来訪経験×学部

- ▶ 観光資源の来訪経験を学部別にみると、「4年間を東松山キャンパスで過ごす学部」（スポーツ・健康科学部と国際関係学部）と「2年間のみ東松山キャンパスで過ごす学部」（文学部、社会学部等）では、「ピオニウォーク東松山」以外の観光資源について、「2年間のみ東松山キャンパスで過ごす学部」の学生の方が来訪経験が高い傾向にあった。
- ▶ これは、「4年間を東松山キャンパスで過ごす学部」の回答者130人のうち110人が1年生であることの影響が大きいと考えられる。
- ▶ 観光資源の認知度を学部別にみると、来訪経験同様に、「2年間のみ東松山キャンパスで過ごす学部」の学生の方が各資源に関する認知度が比較的高かったが、「日本スリーデーマーチ」については、「4年間を東松山キャンパスで過ごす学部」の認知度が高かった。
- ▶ これは、「4年間を東松山キャンパスで過ごす学部」がスポーツ・健康科学部の学生であるため、スポーツ系のイベントに対する認知が高いものと考えられる。

	来訪経験			認知度		
	4年間東松山 キャンパスの学部	2年間のみ東松山 キャンパスの学部	全体	4年間東松山 キャンパスの学部	2年間のみ東松山 キャンパスの学部	全体
埼玉県こども動物自然公園	25.4	57.9	45.6	76.9	91.6	86.0
箭弓稲荷神社	6.9	12.6	10.5	19.2	36.4	29.9
岩殿観音正法寺	4.6	39.3	26.2	23.1	69.6	52.0
東松山ぼたん園	0.8	4.7	3.2	9.2	20.1	16.0
東松山市農林公園	1.5	4.2	3.2	5.4	12.6	9.9
化石と自然の体験館	0.8	2.3	1.7	10.8	24.8	19.5
いなほてらす	1.5	2.8	2.3	6.9	7.9	7.6
埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）	5.4	28.5	19.8	20.8	59.8	45.1
高坂彫刻プロムナード	13.8	38.8	29.4	42.3	65.9	57.0
將軍塚古墳等の古墳群	0.8	7.9	5.2	7.7	30.8	22.1
丸木美術館	0.8	2.8	2.0	2.3	17.3	11.6
くらかげ清流の郷	1.5	1.9	1.7	5.4	9.3	7.8
上唐子・新屋敷ホテルの里	0.0	0.9	0.6	3.8	7.0	5.8
ピオニウォーク東松山	65.4	64.0	64.5	86.9	80.8	83.1
門前茶屋 箭弓の森	0.8	1.9	1.5	3.8	7.9	6.4
梨園・梨直売所	0.8	2.3	1.7	3.1	8.4	6.4
やきとり屋	11.5	19.6	16.6	33.1	48.1	42.4
ゴルフ場	0.0	1.9	1.2	27.7	39.3	34.9
桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）	2.3	4.2	3.5	7.7	12.1	10.5
東松山夏まつり	6.2	6.1	6.1	35.4	31.8	33.1
ひがしまつやま花火大会	10.8	7.5	8.7	49.2	37.9	42.2
麦ノ秋音楽祭	0.8	1.4	1.2	4.6	5.1	4.9
日本スリーデーマーチ	2.3	4.2	3.5	40.8	18.7	27.0
酉の市（大鳥神社）	0.8	1.4	1.2	3.1	6.5	5.2
絵馬市（馬頭観音）	0.8	3.3	2.3	3.1	11.2	8.1
N=	130	214	344	130	214	344

※4年間を東松山キャンパスで過ごす学部：スポーツ・健康科学部と国際関係学部

※2年間のみ東松山キャンパスで過ごす学部：

文学部、社会学部、外国語学部、法学部、経済学部、経営学部

【クロス集計】観光資源の認知度・来訪経験×学年

- 観光資源の来訪経験を学年別にみると、一部の観光資源を除いて、基本的にどの資源においても学年が上がるほど、来訪経験が高くなる傾向にあった。
- 観光資源の認知度を学年別にみると、来訪経験同様、一部の観光資源を除いて、基本的にどの資源においても学年が上がるほど、認知度が高くなる傾向にあった。

	来訪経験					認知度				
	1年	2年	3年	4年	全体	1年	2年	3年	4年	全体
埼玉県こども動物自然公園	31.6	55.3	67.6	66.7	45.6	79.3	95.7	94.6	93.3	86.0
箭弓稲荷神社	8.8	10.6	12.2	16.7	10.5	23.3	25.5	45.9	40.0	29.9
岩殿観音正法寺	8.3	42.6	48.6	60.0	26.2	39.4	70.2	66.2	70.0	52.0
東松山ぼたん園	3.1	2.1	2.7	6.7	3.2	10.4	17.0	24.3	30.0	16.0
東松山市農林公園	3.6	0.0	5.4	0.0	3.2	7.3	6.4	16.2	16.7	9.9
化石と自然の体験館	2.6	0.0	1.4	0.0	1.7	14.5	14.9	32.4	26.7	19.5
いなほてらす	2.6	0.0	1.4	6.7	2.3	7.3	6.4	6.8	13.3	7.6
埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）	7.3	27.7	39.2	40.0	19.8	30.1	57.4	66.2	70.0	45.1
高坂彫刻プロムナード	23.3	25.5	40.5	46.7	29.4	50.3	70.2	64.9	60.0	57.0
将軍塚古墳等の古墳群	3.6	0.0	10.8	10.0	5.2	15.5	21.3	33.8	36.7	22.1
丸木美術館	1.6	0.0	2.7	6.7	2.0	10.9	4.3	17.6	13.3	11.6
くらかけ清流の郷	2.1	0.0	1.4	3.3	1.7	7.8	2.1	8.1	16.7	7.8
上唐子・新屋敷ホテルの里	0.5	0.0	0.0	3.3	0.6	5.2	2.1	6.8	13.3	5.8
ピオニウォーク東松山	58.5	72.3	73.0	70.0	64.5	80.8	87.2	87.8	80.0	83.1
門前茶屋 箭弓の森	2.1	0.0	1.4	0.0	1.5	5.7	6.4	8.1	6.7	6.4
梨園・梨直売所	2.1	0.0	0.0	6.7	1.7	7.3	0.0	4.1	16.7	6.4
やきとり屋	13.5	8.5	24.3	30.0	16.6	37.8	36.2	58.1	43.3	42.4
ゴルフ場	1.0	0.0	1.4	3.3	1.2	29.0	40.4	43.2	43.3	34.9
桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）	2.6	2.1	5.4	6.7	3.5	8.8	4.3	16.2	16.7	10.5
東松山夏まつり	4.7	6.4	8.1	10.0	6.1	33.2	38.3	33.8	23.3	33.1
ひがしまつやま花火大会	9.8	8.5	5.4	10.0	8.7	45.1	40.4	41.9	26.7	42.2
麦ノ秋音楽祭	0.5	6.4	0.0	0.0	1.2	5.2	8.5	2.7	3.3	4.9
日本スリーデーマーチ	2.6	6.4	1.4	10.0	3.5	30.6	21.3	16.2	40.0	27.0
西の市（大鳥神社）	1.0	0.0	2.7	0.0	1.2	5.2	4.3	5.4	6.7	5.2
絵馬市（馬頭観音）	1.0	0.0	5.4	6.7	2.3	6.2	2.1	12.2	20.0	8.1
N=	193	47	74	30	344	193	47	74	30	344

問6 家族や友人に行ってほしい観光資源

東松山市の観光スポットやイベントについて、家族や友人などに対して「案内したい」「ぜひ行ってほしい・体験してほしい」と思うものはどれですか？（特に当てはまるもの5つまで☑）

- 家族や友人に行ってほしい観光資源としては、「埼玉県こども動物自然公園」が63.7%と最も多く、次いで「ピオニウォーク東松山」(30.5%)、「ひがしまつやま花火大会」(19.8%)、「岩殿観音正法寺」(19.2%)の順となっており、この4つは1/5程度以上の回答者が挙げている。
- この4つの観光資源は、順番の入れ替わりがあるが、問5の観光資源の認知度・来訪経験との関連性を確認することができる。

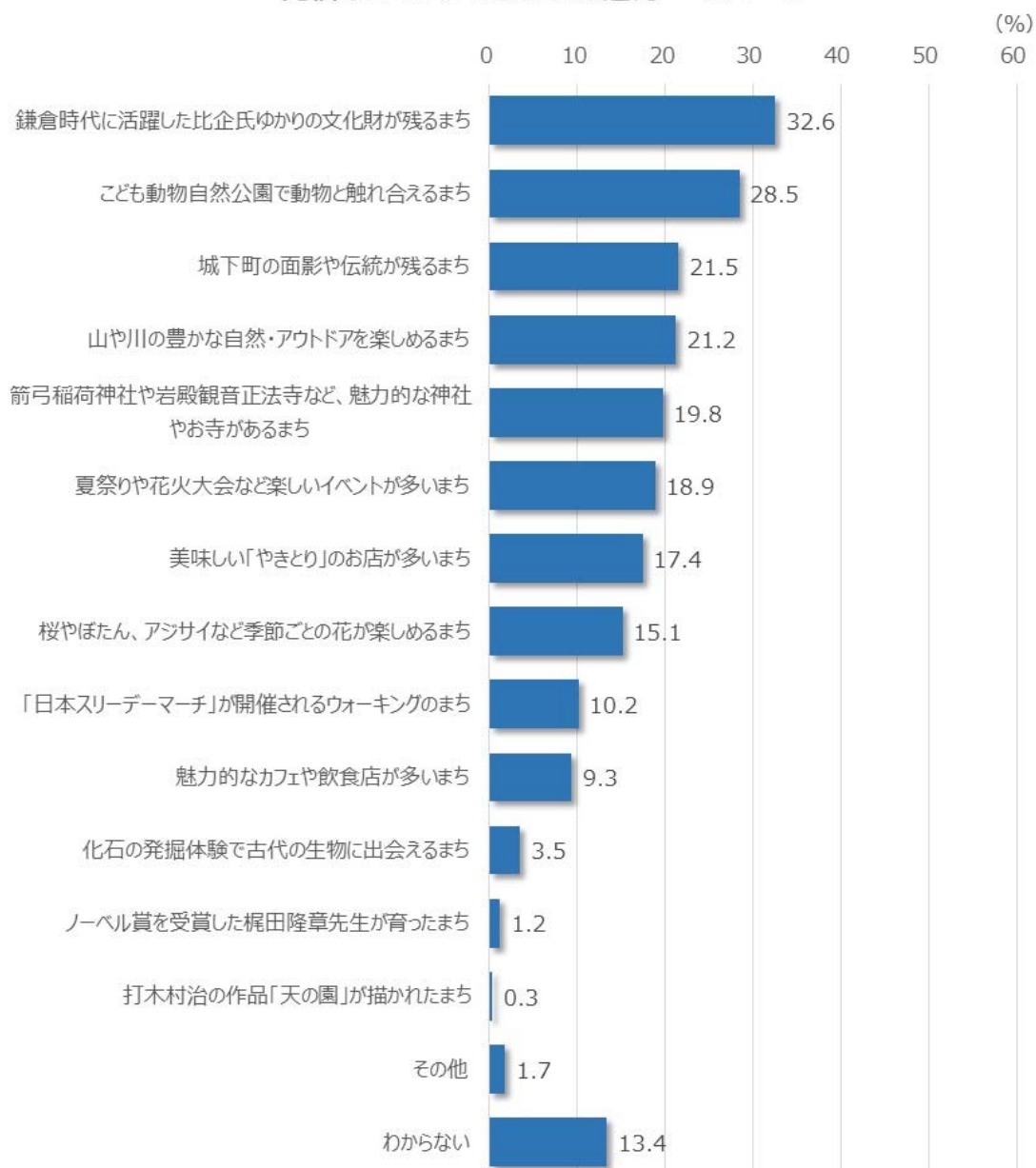


問7 発信していくべきまちの魅力・イメージ

東松山市に訪れる人を増やしていく上で、どのようなまちの魅力・イメージを発信していくべきと思いますか？（特に当てはまるもの3つまで☑）

- 発信していくべきまちの魅力・イメージについては、「鎌倉時代に活躍した比企氏ゆかりの文化財が残るまち」が 32.6%と最も高く、「こども動物自然公園で動物と触れ合えるまち」や「城下町の面影や伝統が残るまち」「山や川の豊かな自然・アウトドアを楽しめるまち」の4項目が2割以上となっている。
- 一方で、「魅力的なカフェや飲食店が多いまち」「化石の発掘体験で古代の生物に出会えるまち」「ノーベル賞を受賞した梶田隆章先生が育ったまち」、「打木村治の作品が描かれたまち」の設定とウォーキングマップの作成・配布については1割を切る状況となっており、発信していくべき街の魅力・イメージとして認知されていないといえる。

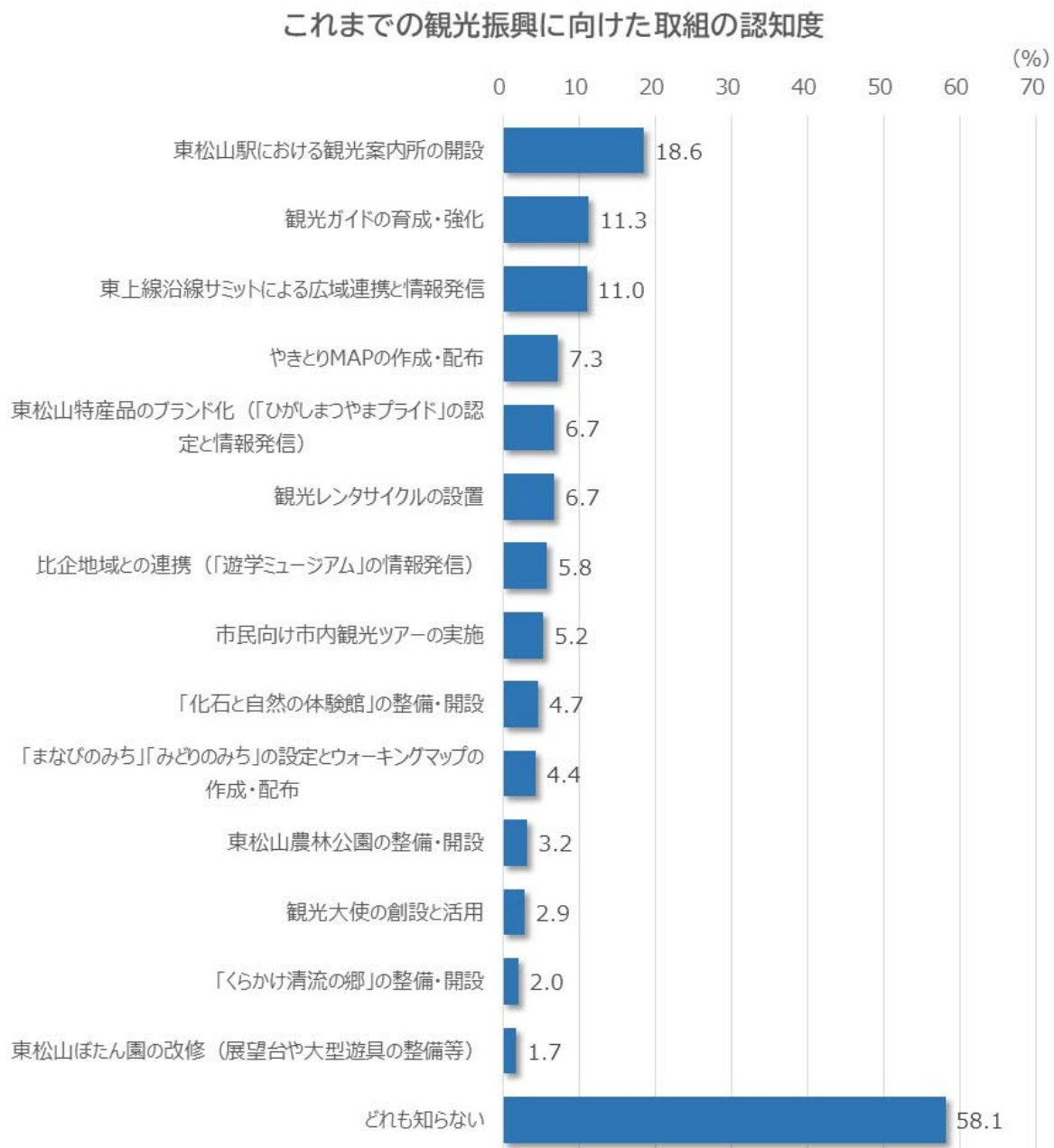
発信していくべきまちの魅力・イメージ



問8 これまでの観光振興に向けた取り組みの認知度

東松山市では、平成 27 年度に「観光振興基本計画」を策定し、これまでに観光振興に向けた様々な取組を行ってきました。以下の取組について、知っているものはありますか？（当てはまるものすべてに☑）

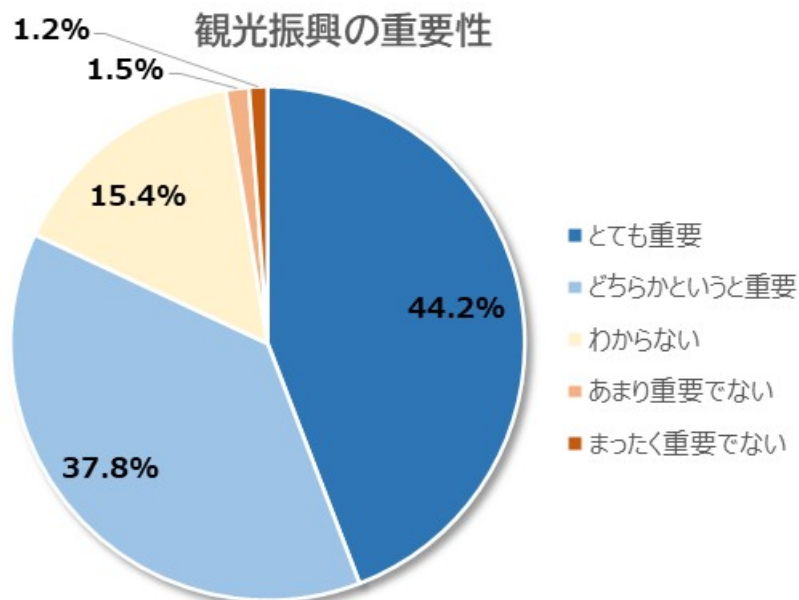
- 「観光振興基本計画」に基づき、これまでに市が行ってきた取組の認知度については、「東松山駅における観光案内所の開設」が 18.6%と最も高く、「観光ガイドの育成・強化」(11.3%)、「東上線沿線サミットによる広域連携と情報発信」(11.0%)があるが、いずれも 2 割に達しない程度にとどまっている。
- 「どれも知らない」と回答者は 58.1%であり、認知が進んでいないと考えられる。



問9 観光振興の重要性

東松山市の魅力伝え、多くの人に訪れてもらえるようにすること（観光振興）は重要だと思いますか？

- 観光振興の重要性については、「とても重要」が44.2%、「どちらかという重要」が37.8%と合わせて8割以上の回答者が観光振興の重要性を認識しているという結果となっている。



問10 今後重要と思う取組

多くの人に訪れてもらい、東松山市を楽しんでもらえるようにする上で、今後どのようなことが重要だと思いますか？（特に当てはまるもの3つまで☑）

- 観光振興に向けて今後重要と思う取組については、「カフェ等、まち中の休憩スポットを増やす」が45.3%と最も多く、次いで「観光資源やおすすめコースに関する情報発信を充実させる」（20.9%）、「利用しやすい公衆トイレを増やす」（20.3%）、「レンタサイクルなど市内をめぐる交通手段を充実させる」（20.1%）の順となっている。
- 全体として、まちなかの魅力向上やイベント企画、歩きやすい環境づくり、情報発信が必要と考える回答者が多いという結果となっている。

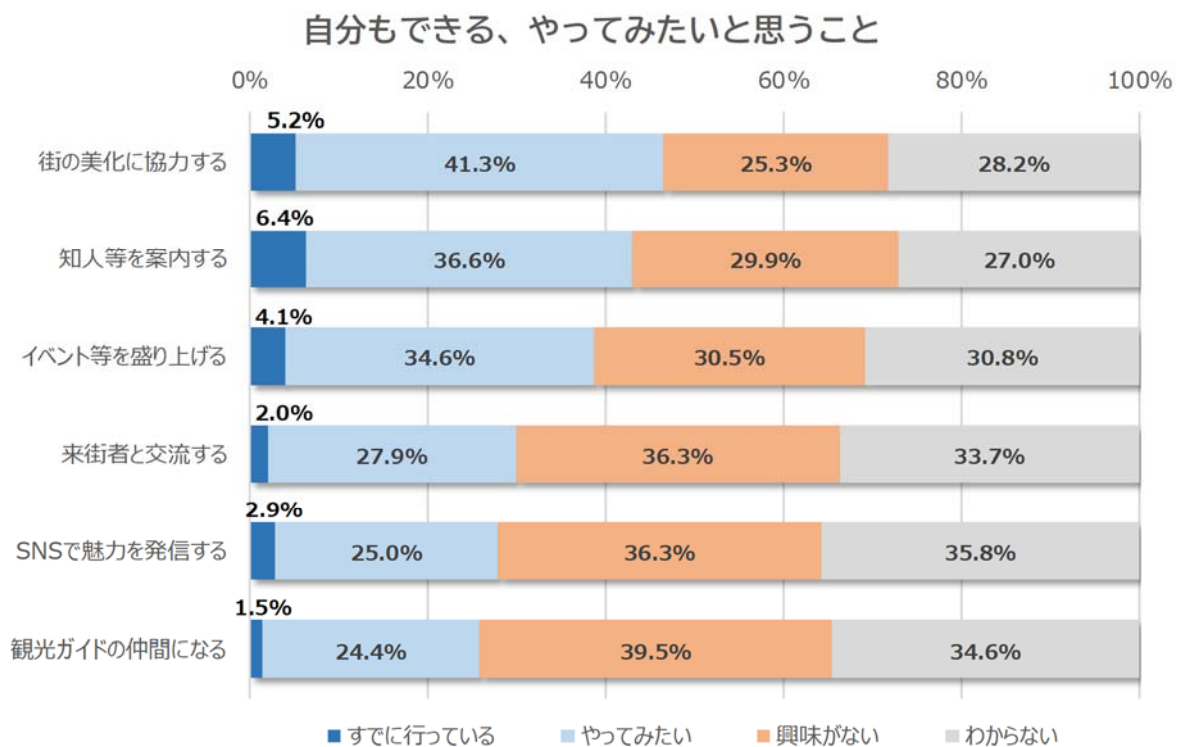
今後重要と思う取組



問11 自分もできる、やってみたいと思うこと

多くの人に訪れてもらい、東松山市を楽しんでもらえるようにする上で、自分もできる、やってみたいと思うことはありますか？

- 観光振興に向けて、自分もできる、やってみたいと思うことについては、「街の美化に協力する」「知人等を案内する」が多く、前者は46.5%、後者は43.0%の回答者が「すでに行っている」または「やってみたい」と回答している。
- 「SNSで魅力を発信する」については、「すでに行っている」との回答は2.9%であるが、「やってみたい」との回答が2割以上見られ、仕組みづくりや動機付け等により、更なる魅力発信につながることも考えられる。
- 「観光ガイドの仲間になる」についても、24.4%の回答者が「やってみたい」と回答しており、観光振興の担い手予備軍が一定程度存在するものと考えられる。



問12 東松山市の観光振興に関する意見・要望（自由回答）

交通・道路	交通面が不便すぎる。それぞれの観光地間の移動距離を考慮すべき。
	鉄道や公共バスでの移動範囲が行き届いていないのなら、コミュニティバスやレンタサイクルを推奨するのは良いことだと思います。
	少し道を外れたら該当もなく安全面で不安がある。暗くなってからも安心して歩けるように該当の設置をしたほうが良いと思う。
	高坂東松山間のバスがないこと。
	吉見百穴の手入れや駐車場の整備が十分ではないので、訪れたいとは思わなかった。
開発・整備	周りが田舎すぎるから再開発すればいい
	テーマパークや飲食店、ショッピングモールを増やさないと人は集まらないと思います。
	車がなくても行けるような場所に家族連れで入りやすい飲食店を増やした方がいと思う。
発信	東松山市は観光というイメージがないので、観光資源があるというアピールするとよいと思います。
	ゴルフ場は需要があるので大々的にPRすると良いのではないかと思います。
	魅力を持った観光資源が複数あるのは良いが、どれを最も市として推しているのがイマイチ分からない。イチオシの観光スポットがあると観光客もそれを中心に計画を立てられるのではないだろうか。
コンテンツ	東松山といたらこれ！というものがぱっと思いつくような有名なものがあまりないように感じるので、一つでも、東松山独自のものが発展できればいいのではと思った。
	全体的に観光資源の活用がされていない。いっそのこと、やきとりで攻めるのはどうかと考えた。
連携	嵐山町や吉見町と連携して鎌倉時代の武蔵武士について、観光振興するべきだと思います。
その他	学バスの範囲を広げて欲しい
	良い街です。

(2) 東松山駅を起点としたまち歩きフィールドワーク(FW)

◆実施概要

- ・大東文化大学2年生5名(有志)によるフィールドワークを実施
- ・アンケート結果から、キャンパス近隣地点の観光資源と比較して、東松山駅周辺の観光資源の認知度が低かったことから、東松山駅を起点としたまち歩きを実施
- ・日時:2024年11月15日(金)9:00~11:00
- ・訪問地点:
 - ①東松山駅
 - ②箭弓稲荷神社
 - ③駅前通り
 - ④下沼公園
 - ⑤ふれあいの道
 - ⑥イングリッシュガーデン
 - ⑦ウォーキングデーター
 - ⑧本町付近
 - ⑨材木町・夢小路付近
 - ⑩まるひろ通り商店街~ぼたん通り商店街



(3) 資源に対する意見出し

◆実施概要

- ・まちあるきで訪問した地点に関する良かった点、悪かった点、改善点などの意見出しを実施
- ・日時：2024年11月15日（金）11:00～11:40、総合会館



場所	良かった	悪かった	提案
① 東松山駅	●駅舎のデザインが素敵だった		
② 前弓稲荷神社	●初めて訪れたこともあり楽しかった ●前弓→野球 バット型絵馬や野球関連のデザインの絵馬が多い	●祭神がよめなかった。国の重要文化財になったと大きく宣伝しているが、御祭神がよく分からない（写真あり） ●駅から近いのに目立つ案内がないから分からない	●駅から近いので、駅や駅前においてサイン等でもっとPRしても良い ●牡丹園はAR等で花の時期（ばたん）の様子を見られると良い
③ 駅前通り（県道249号、前弓稲荷～下沼公園までの道）	●歩きやすかった ●走るのに適してる	●歩きやすかったが、面白くなかった ●歩きやすかったが、何度も歩きたいと思うような道ではない	●レンタサイクル等を置けば、楽しくまちなかをまわれると思う ●東松山に関する説明サインやふれあいの道のモザイクタイルの絵のようなものがあれば、楽しく歩けると思う ●ウォーキングの町として積極的に花を植えることにも取り組んでいると話を伺ったことからこの道のりにもいくつか花を置くことで歩いていて楽しいと考えた。 (実際に歩いてみると木が多きイメージだった)
④ 下沼公園	●下沼公園～ふれあいの道にかけて、植物がたくさんあって良かった ●弁天様がいる祠があり、風景が良い	●いきなり「大谷の伝説コース」の看板が出てきて謎だった	●下沼公園～ふれあいの道にかけては、春に花や風景をみて歩けるのを売りにしてはどうか ●このルートは花が多い…花の魅力を使った宣伝はどうか ●AR等で花の満開の時期（藤棚、あじさい等）の様子を見られると良い ●季節の花が楽しめる花壇があると良い ●桜の時期のライトアップだけでなく、出店も出るようなイベントに活用し、周遊を図ってはどうか（ex.洗足池） ●大谷の伝説コースとは？情報取得できるようにすると良い
⑤ ふれあいの道	●きれいに整備されており、歩きやすかった ●ガラスモザイクの作品とても良い ●ふれあいの道は老人ホームが近くにあるから高齢者の方が日常的に散歩の道として利用することができる	●下沼公園からのアクセス（入口）が分かりにくかった ●この道にあるベンチのほとんどが経年劣化なのか座るのを躊躇うような状態だった。	●入口等にふれあいの道についての案内板があると良い ●緑だけではなく、花もあると良い ●ベンチは綺麗に整備すれば座って談笑もできるのではと思った
⑥ イングリッシュガーデン	●どこでもドアあって面白い ●イングリッシュガーデンのどこでもドア、かわいい	●イルミネーションをしているようだが、ここまでの夜道が暗いと思う ●街灯が少なめのため夜は暗い？ ●ドアは、インスタ映えはすると思うけど、車で来るには行きにくいし、今回のコースで歩いた際も、入っているの分からない、見逃しそう	●AR等で花の時期（バラ等）の様子を見られると良い ●花の名前や開花時期などを説明する看板あっても面白いと思う ●イングリッシュガーデンではイルミネーションがもっとあると季節感が味わえる、もっと盛大にしてもいいかもしない
⑦ ウォーキングセンター	●ウォーキング大会、ウォーキングの街らしい ●市民には健康志向へ、市外の人々には観光も含めて施設 ●ウォーキングコースがたくさんある →どのコースが初級、中級、上級なのかレベルが明記してあることでウォーキング初心者も取り組みやすい		●大東文化の学生はスポーツのスリーデーマーチの知名度が高いが、それ以外の学部認知度低い→提案は？
⑧ 本町付近（松本本郷の面影を残す街並み）	●古い建物や土蔵等が残っており面白かった ●古い建物が多く歴史を感じる道	●歩道が狭く、交通量が多いので、観光でまわりをゆっくり見て歩くには少し狭くて怖かった ●2列になって話しながら、と言う道ではない ●道は狭い ●ふれあいのみちから本町までの道が危険 →ガードレールがあるところもあったが、ないところで車の通りが激しく危険を感じた。	●ガードレールを設置する箇所を増やす
⑨ 材木町・夢小路付近	●交通量も少なく、古い建物をゆっくり見られて良かった		
⑩ 全体	●ウォーキングコースについて：HPにたくさん紹介されているが、所要時間や起終点を分かりやすく示して、駅から歩いて手軽なものが分かりやすいと良い ●ウォーキングについて：ウォーキングのまちということを知らないで歩いたため、ウォーキングを推している意図が分からなかった。初めて来た人に分かりやすく説明されていると良い。 ●情報発信について：市内の高校の社会科等の時間を活用して、チラシ等でイベントを周知してはどうか。QRコードからSNSにアクセスできれば、若い世代にも情報が届くと思う。 →東松山市や観光広報のアカウントからの発信 □人映らないブログを撮る ●大手旅行店に依頼 □「どこかに旅行に行きたい」と言う目的が決まっていなが旅行欲のある人もターゲットに入れる ●東武東上線の各駅にポスターを貼る ●県外の人からのウォーキング大会の認知が低い →東松山の駅構内にどんな取り組みをしているのかわかるようなキャッチコピーの掲載をする(様々な取り組みを行っているが、何が一番重きを置いているのが気になった) ●情報発信は難しい。興味ある人しか見ないし、見ても実際来るかは別問題だから、集客人数を考えるとうまくいかないことの方が多いと思う。ロコミの方が集客力あるかもしれないので新規客をどう迎えるかよりも、家族や友人ともう一回行きたいようになるような何かを作ることに力を入れた方が結果的に情報発信に繋がるのかなと考えた。 ●東松山駅を起点とした新入生歓迎スタンプラリーを3月末～GWまで行い、入学間もない期間に大学生が東松山の店に親しみ、その後に関係を築く機会をつくる		

(4) 地元大学生の認知度向上、利用促進の方策の検討

◆実施概要

- ・アンケート結果、FW 時の評価内容を踏まえた地元大学生の認知度向上、利用促進の方策を検討
- ・パワーポイント資料「地元大学生の市内観光資源の認知度向上策—観光資源がつなげる東松山市と地元大学生のエンゲージメント—」としてとりまとめ

地元大学生の市内観光資源の認知度向上策

—観光資源がつなげる東松山市と地元大学生のエンゲージメント—

1. アンケート（調査期間：2024年10月14日～10月30日）

目的：市内観光資源の来訪経験、認知度の把握

対象：大東文化大学学生（1～4年）

回答者数：344名

2. 東松山駅を起点としたまち歩きフィールドワーク(FW)

（2024年11月15日（金）9:00～11:00、大東文化大学2年生5名）

3. FW後に資源に対する意見出し

（2024年11月15日（金）11:00～11:40、総合会館）

4. アンケート結果、FW時の評価内容を基に

地元大学生の認知度向上、利用促進の方策の検討



1

1. アンケート結果

(1) 来訪経験（1年生）

■ 箭弓稲荷神社 8.8%

■ スリーデーマーチ 2.6%

キャンパス近隣地点

■ こども動物自然公園 31.6%

■ ピオニウォーク 58.5%

まち歩き訪問地点	来訪経験 (%)					
	1年	2年	3年	4年	全体	
ピオニウォーク東松山	58.5	72.3	73.0	70.0	64.5	
埼玉県こども動物自然公園	31.6	55.3	67.6	66.7	45.6	
高坂彫刻プロムナード	23.3	25.5	40.5	46.7	29.4	
やきとり屋	13.5	8.5	24.3	30.0	16.6	
ひがしまつやま花火大会	9.8	8.5	5.4	10.0	8.7	
② 箭弓稲荷神社	8.8	10.6	12.2	16.7	10.5	
岩殿観音正法寺	8.3	42.6	48.6	60.0	26.2	
埼玉ピースミュージアム	7.3	27.7	39.2	40.0	19.8	
東松山夏まつり	4.7	6.4	8.1	10.0	6.1	
東松山市農林公園	3.6	0.0	5.4	0.0	3.2	
將軍塚古墳等の古墳群	3.6	0.0	10.8	10.0	5.2	
東松山ぼたん園	3.1	2.1	2.7	6.7	3.2	
化石と自然の体験館	2.6	0.0	1.4	0.0	1.7	
いなほてらす	2.6	0.0	1.4	6.7	2.3	
④ 桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）	2.6	2.1	5.4	6.7	3.5	
⑦ 日本スリーデーマーチ	2.6	6.4	1.4	10.0	3.5	
くらかけ清流の郷	2.1	0.0	1.4	3.3	1.7	
② 門前茶屋 箭弓の森	2.1	0.0	1.4	0.0	1.5	
	N=	193	47	74	30	344

注) p.4 東松山市まち歩きフィールドワーク訪問地点番号 ↑

2

(2) 家族や友人に行ってほしい観光資源

- こども動物自然公園 63.7%
- ピオニウォーク 30.5%
- 訪問経験がある資源

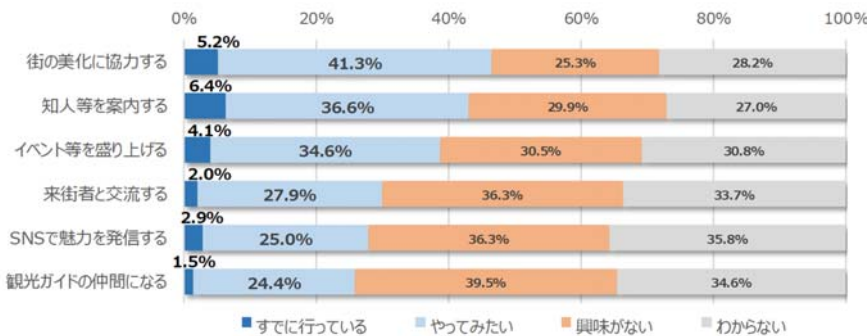
(3) 自分でもできる、やってみたいと思うこと

- 街の美化に協力する 46.5%
- 知人等を案内する 43.0%
- 大学生が東松山市の観光資源を会える機会の創出

家族や友人に行ってほしい観光資源



自分でもできる、やってみたいと思うこと

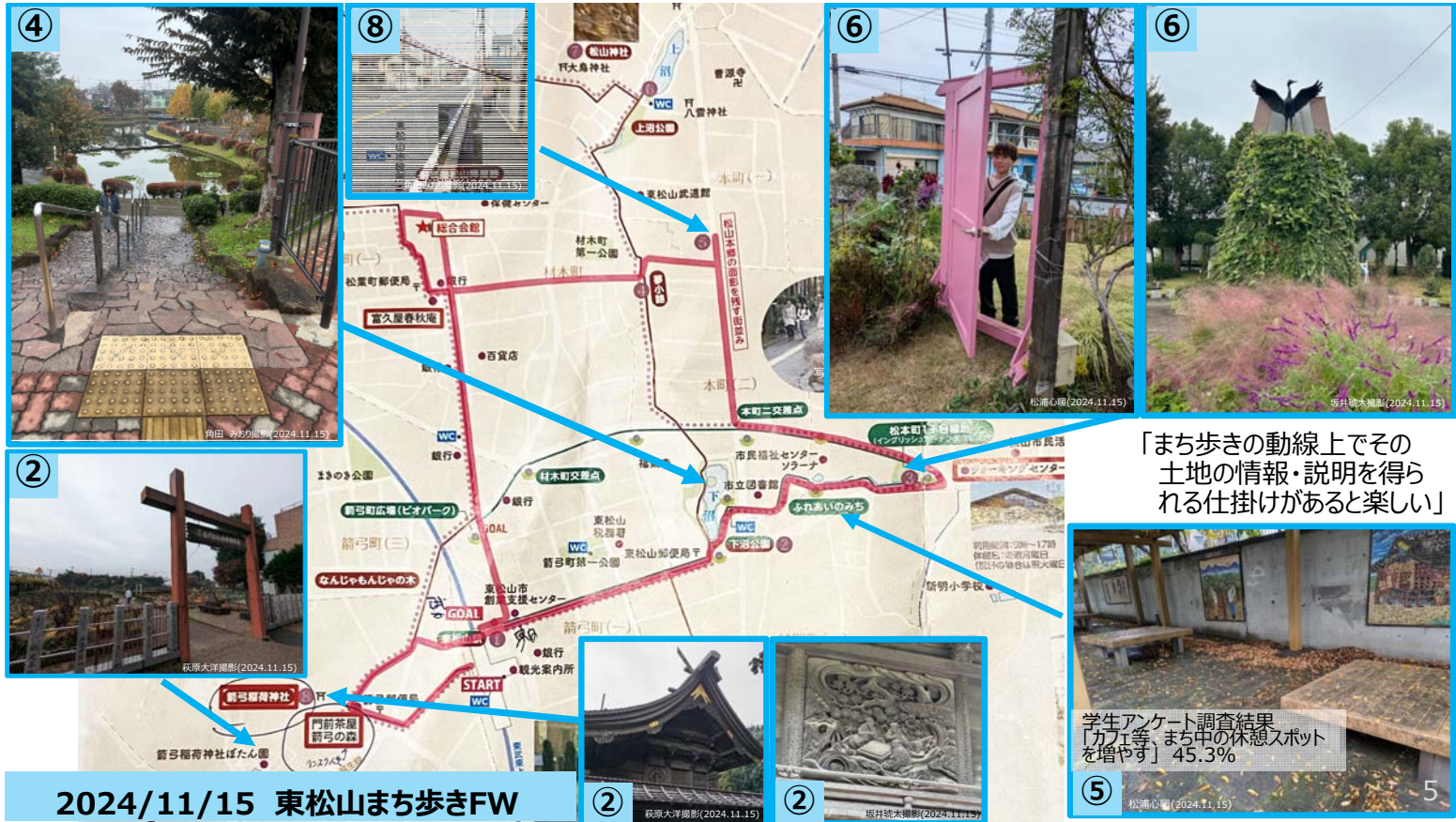


2. 東松山市まち歩き 訪問地点

- ① 東松山駅 観光案内所
 - ② 箭弓稲荷神社
 - ③ 駅前通り (県道249号、箭弓稲荷～下沼公園までの道)
 - ④ 下沼公園
 - ⑤ ふれあいの道
 - ⑥ イングリッシュガーデン
 - ⑦ ウォーキングセンター
 - ⑧ 本町付近 (松山本郷の面影を残す街並み)
 - ⑨ 材木町・夢小路付近
 - ⑩ まるひろ通り商店街～ぼたん商店街
- 東松山駅

3. FW後の資源に対する意見出し

項目	現状	現状	意見
1 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
2 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
3 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
4 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
5 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
6 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
7 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
8 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
9 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している
10 観光案内所	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している	観光案内所の設置が完了している



課題：
重要文化財に指定された本殿に祀られる祭神の情報
が読めない

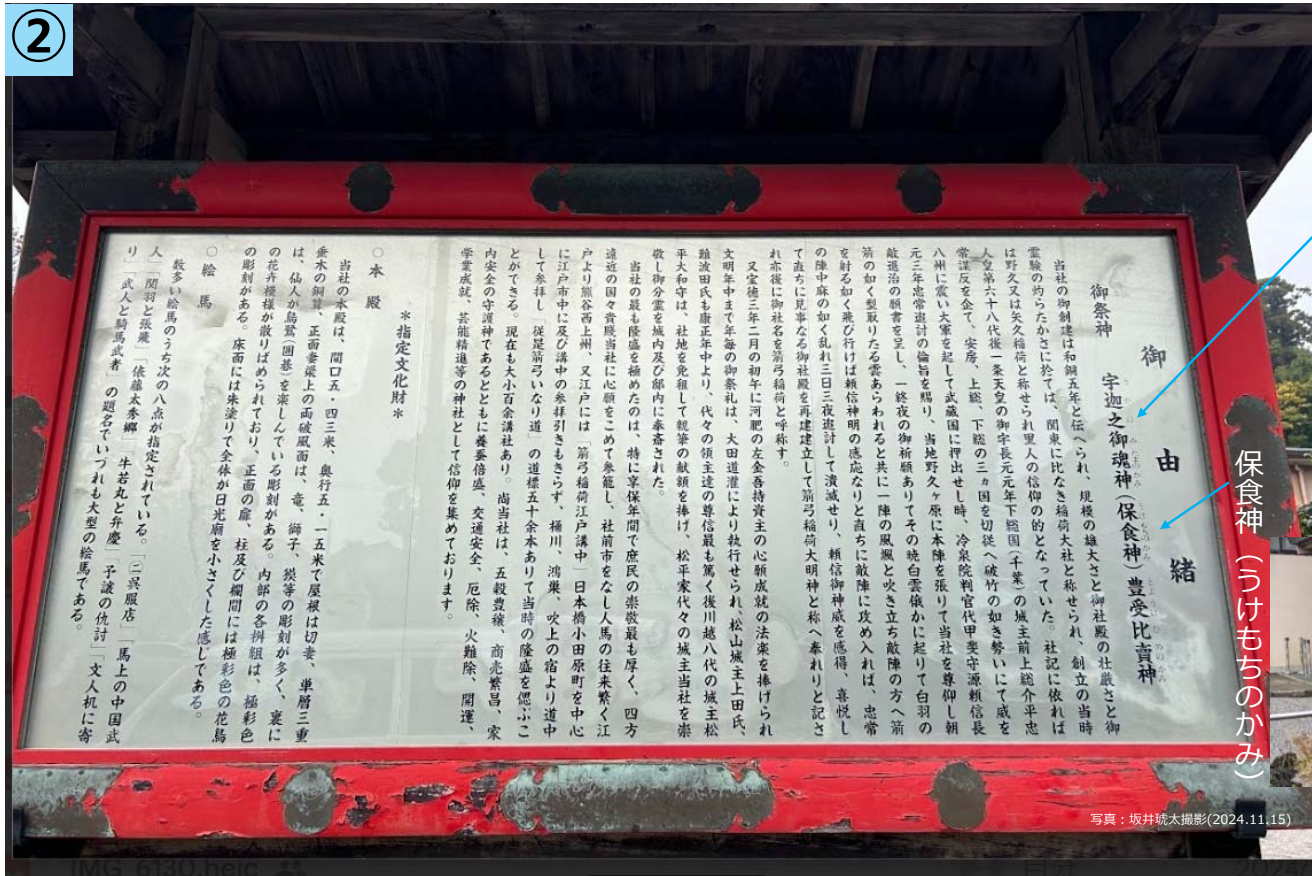
→ 保食神 (うけもちのかみ)
(歴史文化学科学生のニーズ)

↓

② 箭弓稲荷神社の境内のみならず、まち歩き全体

- 動線上の地域の歴史、四季折々の情報に関する説明板
- 現地での情報取得の方法

→ より充実感、満足感を醸成できる



祭神
うかのみたまのかみ
宇迦之御魂神

宇迦之御魂神の名義について、ウカは、豊宇気毘売神（とよけびめのかみ）や『日本書紀』に登場する保食神（うけもちのかみ）などのウケに通じ、食物の意とされる。

出典：国学院大学「神名データベース」
https://kojiki.kokugakuin.ac.jp/shinmei/ukanomitamanokami/

保食神（うけもちのかみ）



写真：萩原大洋撮影(2024.11.15)

写真：坂井純太撮影(2024.11.15)

4. 地元大学生の認知度向上、利用促進のための方策案

大学生と観光資源をつなぐ3つの方策

- ①東松山市や観光広報のアカウントからの発信、大手旅行垢に依頼
↑人が映らないブイログを撮る ← 大学生による撮影
- ②東松山駅を起点とした**新入生歓迎スタンプラリー**を3月末～GWまで行い、入学間もない期間に大学生が東松山の店に親しみ、その後続く関係【つながり：エンゲージメント】を築く機会をつくる
- ③**口コミ**の方が集客力あるかもしれない、新規客をどう迎えるかよりも、家族や友人ともう一回行きたくなるような何かを作ることに力を入れた方が結果的に情報発信に繋がるのではない

①観光資源 Vlog制作

- 大学生の旅先情報の調べ方に特化

#〇〇観光
#〇〇グルメ

(〇〇に旅先の名前を入れる)



「無数のレビューが投稿されているInstagramを通して、その地の観光スポットを知り、プランを組むための参考になっています」



②新入生歓迎スタンプラリー

- 大学進学を機に東松山市との出会いが始まった新入生が対象
- 家族や友人を連れて、東松山市の店を訪れるインセンティブ → ウェルカム・スタンプを集める → !! → まちへの愛着の醸成



出所：Toyooka KABAN Artisan Avenue (スタンプラリー イメージ)

地元大学生と東松山市の観光資源がつなぐ
四季折々の循環的エンゲージメント [つながり]：新学期にスタート！

11月スリーデーマーチ、まち歩き、
武蔵武士ゆかりの地の史跡巡り、
四季折々に [つながり]を持った
馴染みの店、観光資源を利用
→ 上級学年へ

